

11 区の取り組み

-
- (1) 区に対する気持ち
 - (2) 区に対する気持ち（愛着、誇り、人に勧める）の具体的な内容（自由回答）
 - (3) 区を良いまちにするための行動
 - (4) 区の取り組みで満足している分野
 - (5) 区の取り組みで不満の分野
 - (6) 区の取り組み（分野）に対する評価（【満足割合】－【不満割合】）
 - (7) 区政に対する満足度
 - (8) 今後特に力を入れてほしい取り組み分野
 - (9) 区政への区民意見の反映度
 - (10) 区政についてのご意見、ご要望
 - (11) 本調査内容の区民ニーズ・意識把握に対する有効度
-

(1) 区に対する気持ち

問44 あなたの足立区に対する気持ちとして、以下の項目にそれぞれどの程度あてはまりますか（○はそれぞれ1つずつ）。

■「足立区を良いまちにする活動をする人に共感」が7割半ば近く、「足立区に愛着」が7割超

ア 単純集計・経年比較／区に対する気持ち

(ア) 区に対する気持ちについて計5項目にわたって聞いたところ、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた【そう思う】を高い順にみると、以下のとおりとなっている。

- ① 〈足立区を良いまちにするための活動をしている人に共感する〉(76.2%)
- ② 〈足立区に愛着をもっている〉(72.2%)
- ③ 〈足立区を良いまちにするために何かしたい〉(52.2%)
- ④ 〈足立区を人に勧めたい〉(47.1%)
- ⑤ 〈足立区に誇りをもっている〉(44.7%)

(イ) 【そう思う】を前回調査と比較すると、5項目のすべてで増加しており、増加幅が大きい順にみると、以下のとおりとなっている。

- ① 〈足立区を良いまちにするための活動をしている人に共感する〉(+3.2ポイント)
- ② 〈足立区を人に勧めたい〉(+2.7ポイント)
- ③ 〈足立区を良いまちにするために何かしたい〉(+2.3ポイント)
- ④ 〈足立区に誇りをもっている〉(+1.2ポイント)
- ⑤ 〈足立区に愛着をもっている〉(+0.4ポイント)

(ウ) 【そう思わない】を前回調査と比較すると、〈足立区を良いまちにするために何かしたい〉のみ微増しているが、他の4項目は微減している。

図11-1-1-① 経年比較/区に対する気持ち

ア 足立区に愛着をもっている

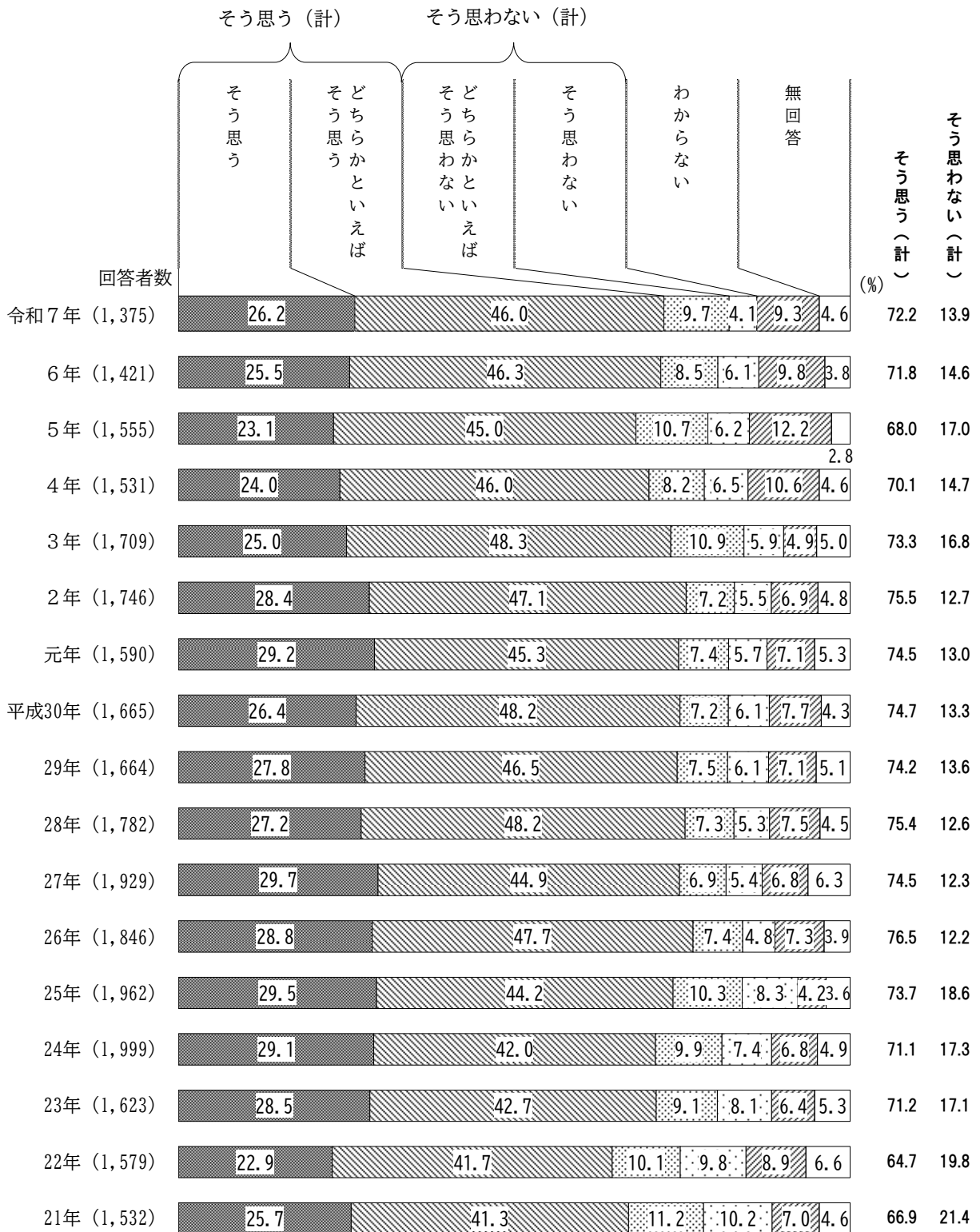


図11-1-1-② 経年比較/区に対する気持ち

イ 足立区に誇りをもっている

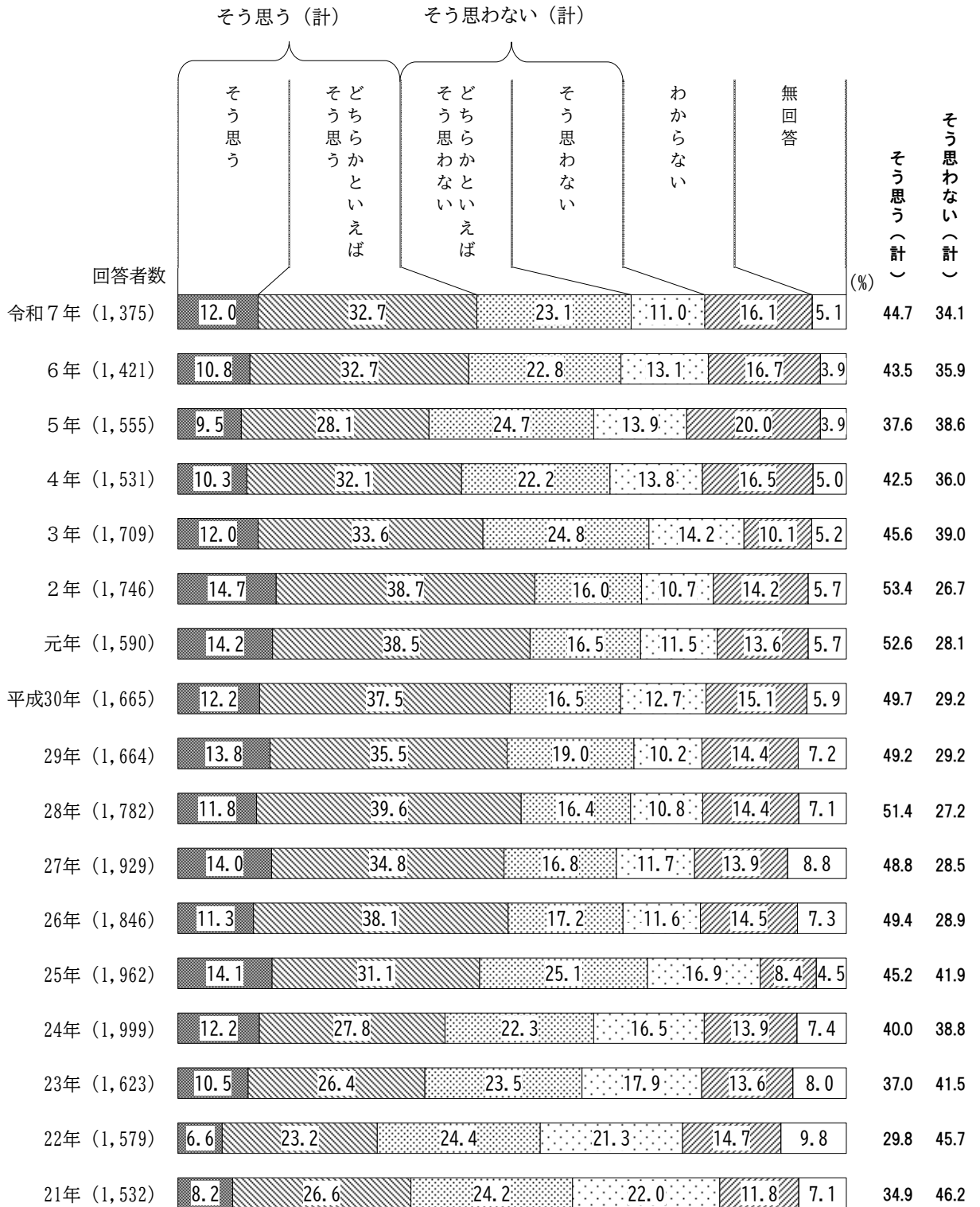


図11-1-1-③ 経年比較/区に対する気持ち

ウ 足立区を人に勧めたい

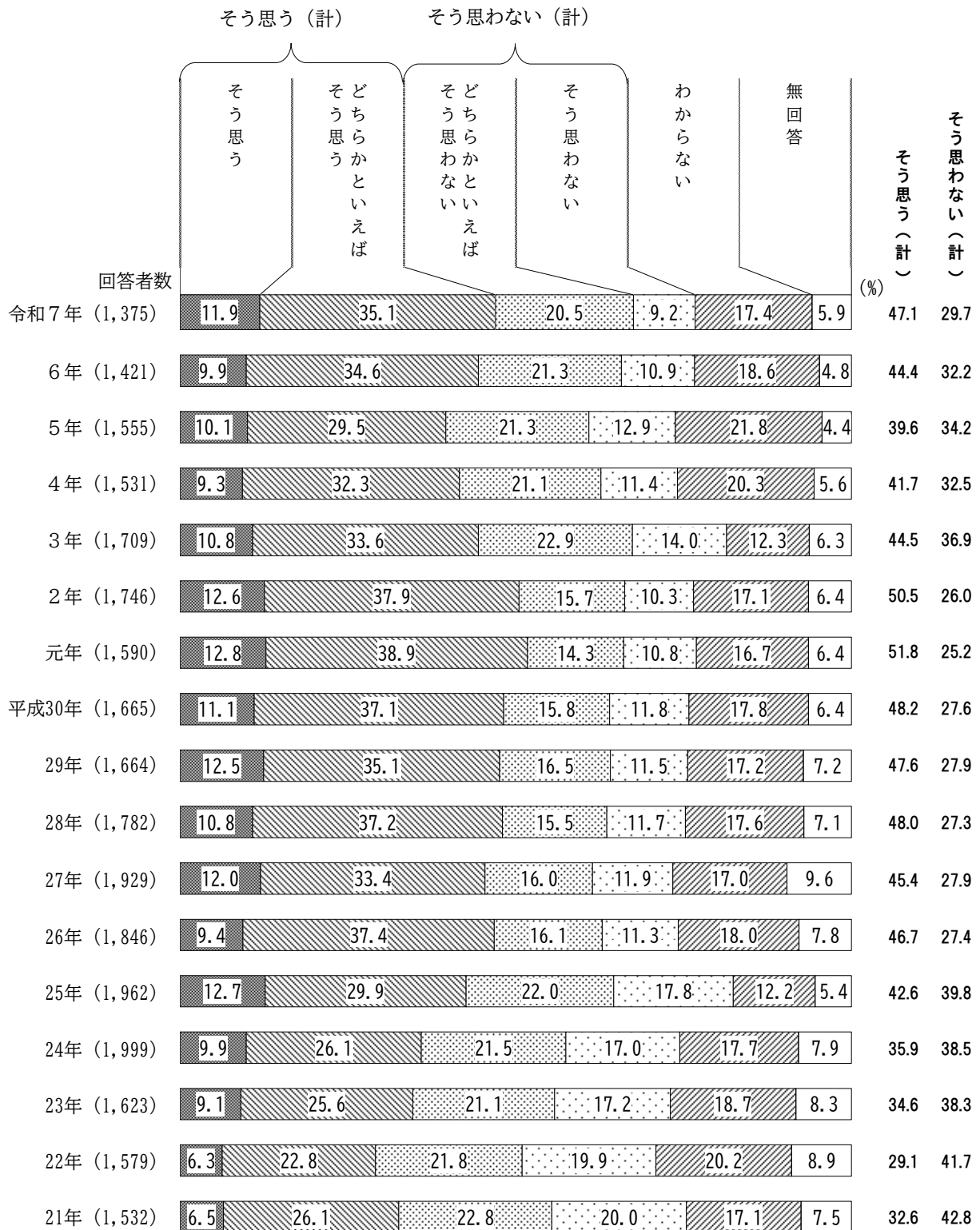


図11-1-1-④ 経年比較/区に対する気持ち

エ 足立区を良いまちにするために何かしたい

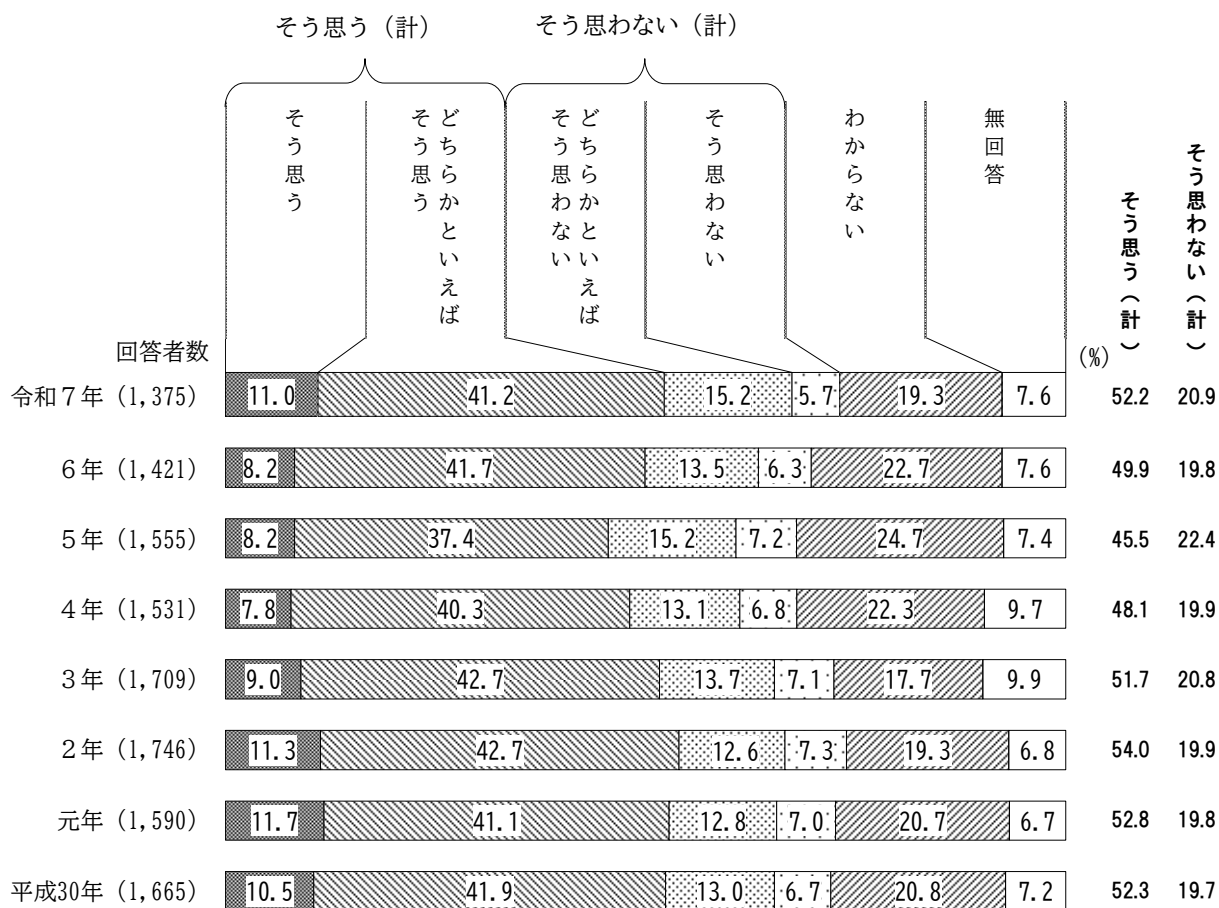
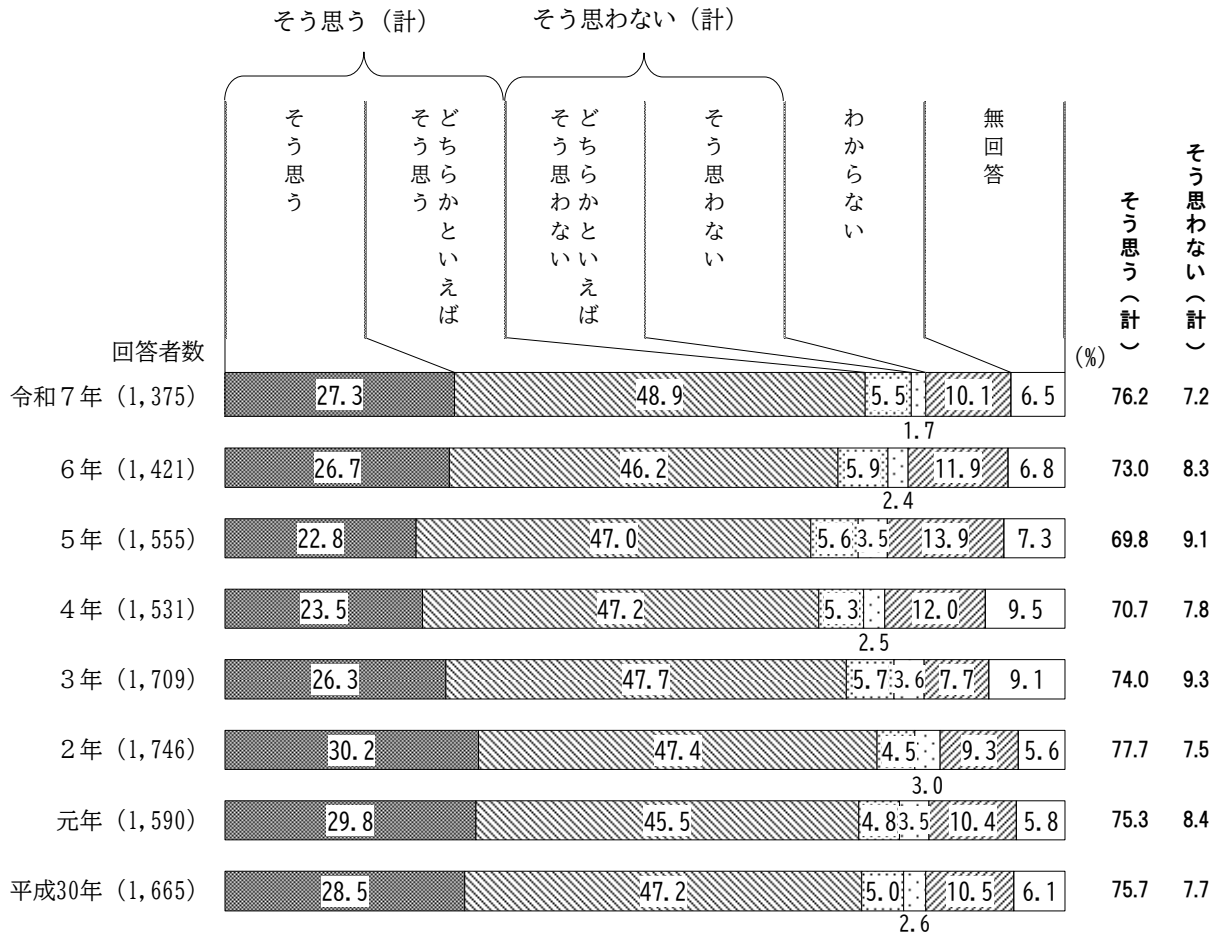


図11-1-1-⑤ 経年比較/区に対する気持ち

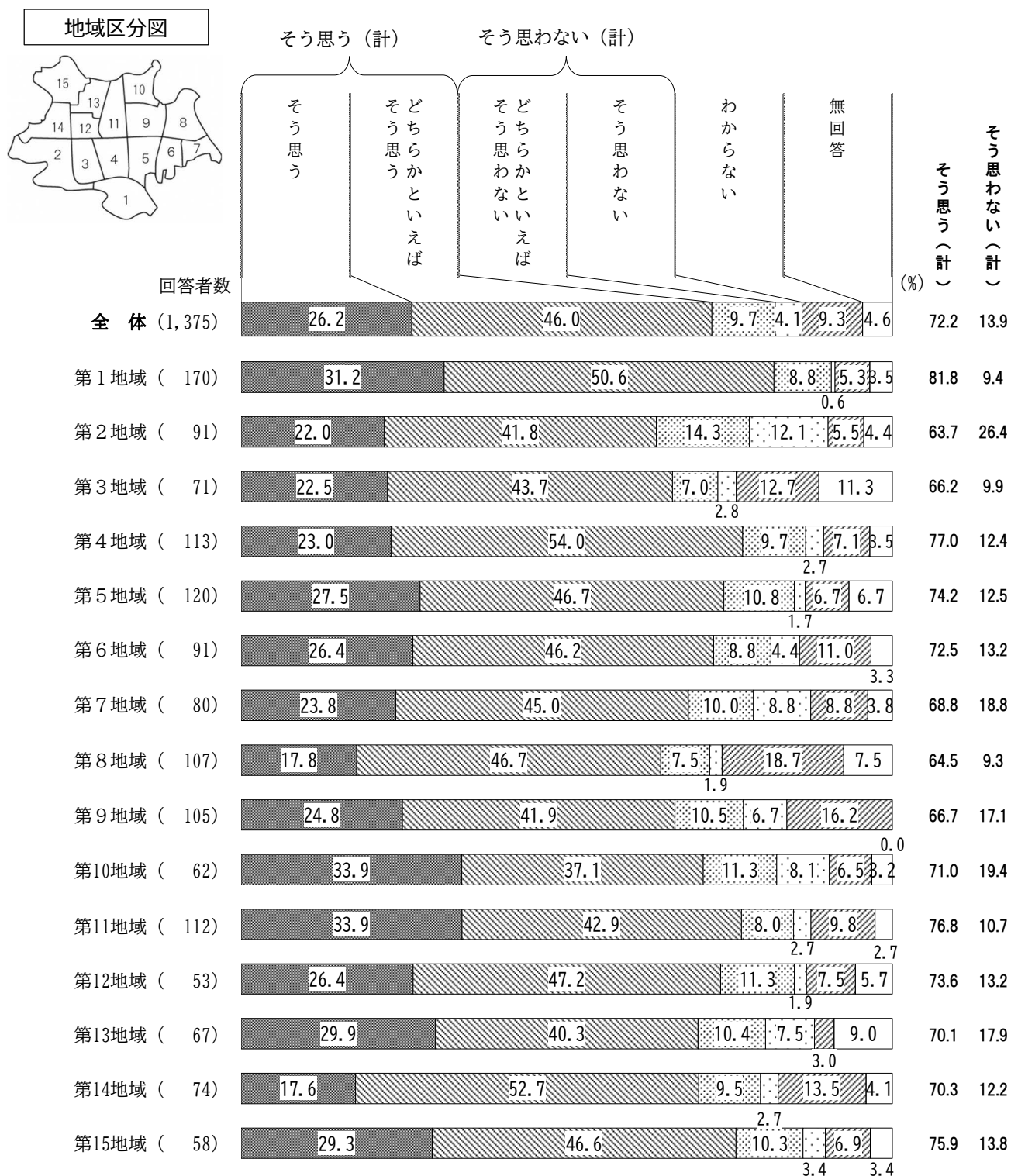
オ 足立区を良いまちにするための活動をしている人に共感する



イ クロス集計・地域別／区に対する気持ち／足立区に愛着をもっている

〈足立区に愛着をもっている〉を地域別でみると、【そう思う】は第1地域が81.8%で最も高く、次いで第4地域、第11地域、第15地域が7割台後半で続いている。一方、【そう思わない】は、第2地域が26.4%で最も高く、次いで第10地域が19.4%となっている。

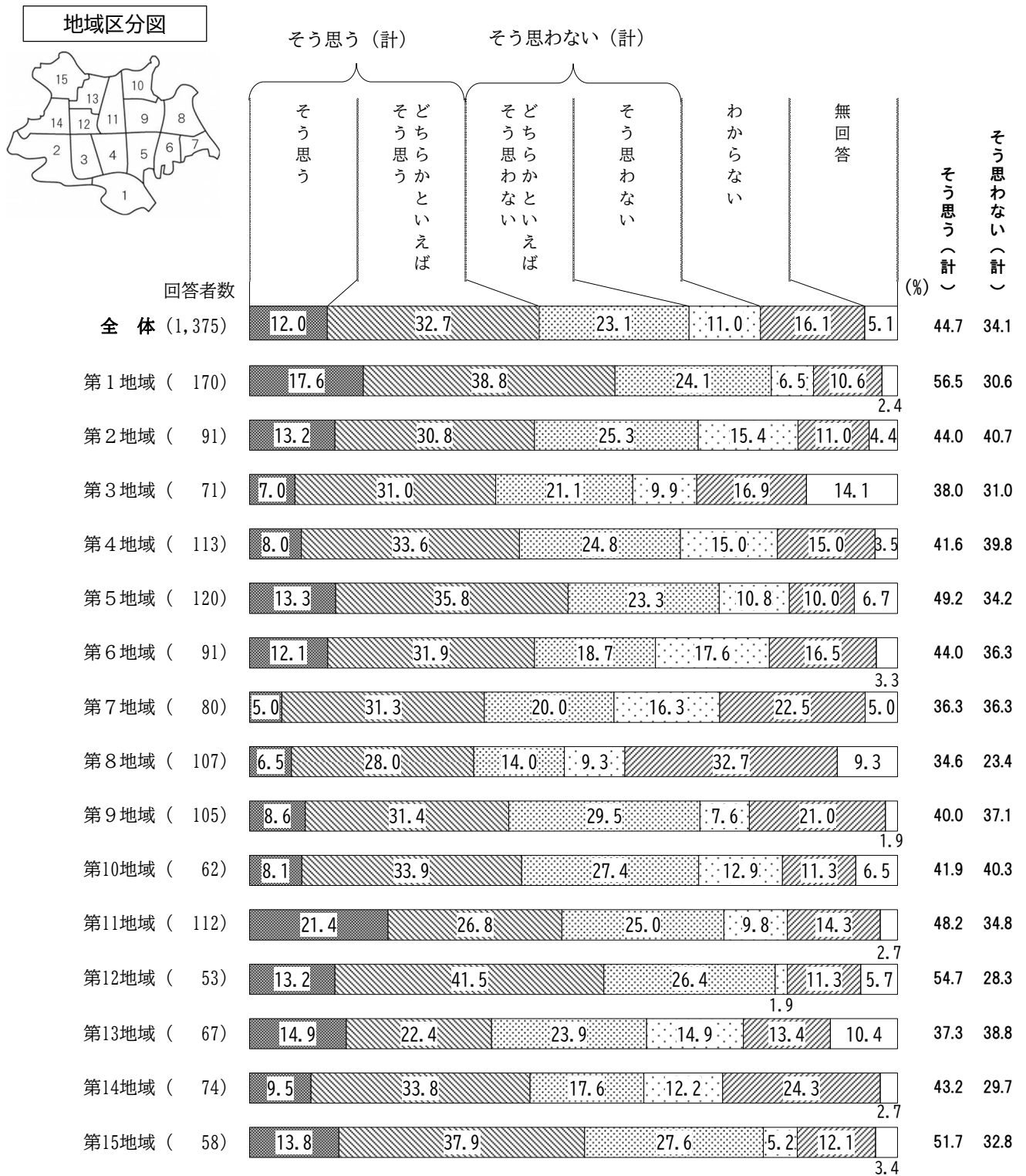
図11-1-2-① 地域別／区に対する気持ち／足立区に愛着をもっている



ウ クロス集計・地域別／区に対する気持ち／足立区に誇りをもっている

〈足立区に誇りをもっている〉を地域別でみると、【そう思う】は第1地域が56.5%で最も高く、次いで第12地域、第15地域が5割台が続いている。一方、【そう思わない】は、第2地域が40.7%で最も高く、次いで第10地域（40.3%）となっている。

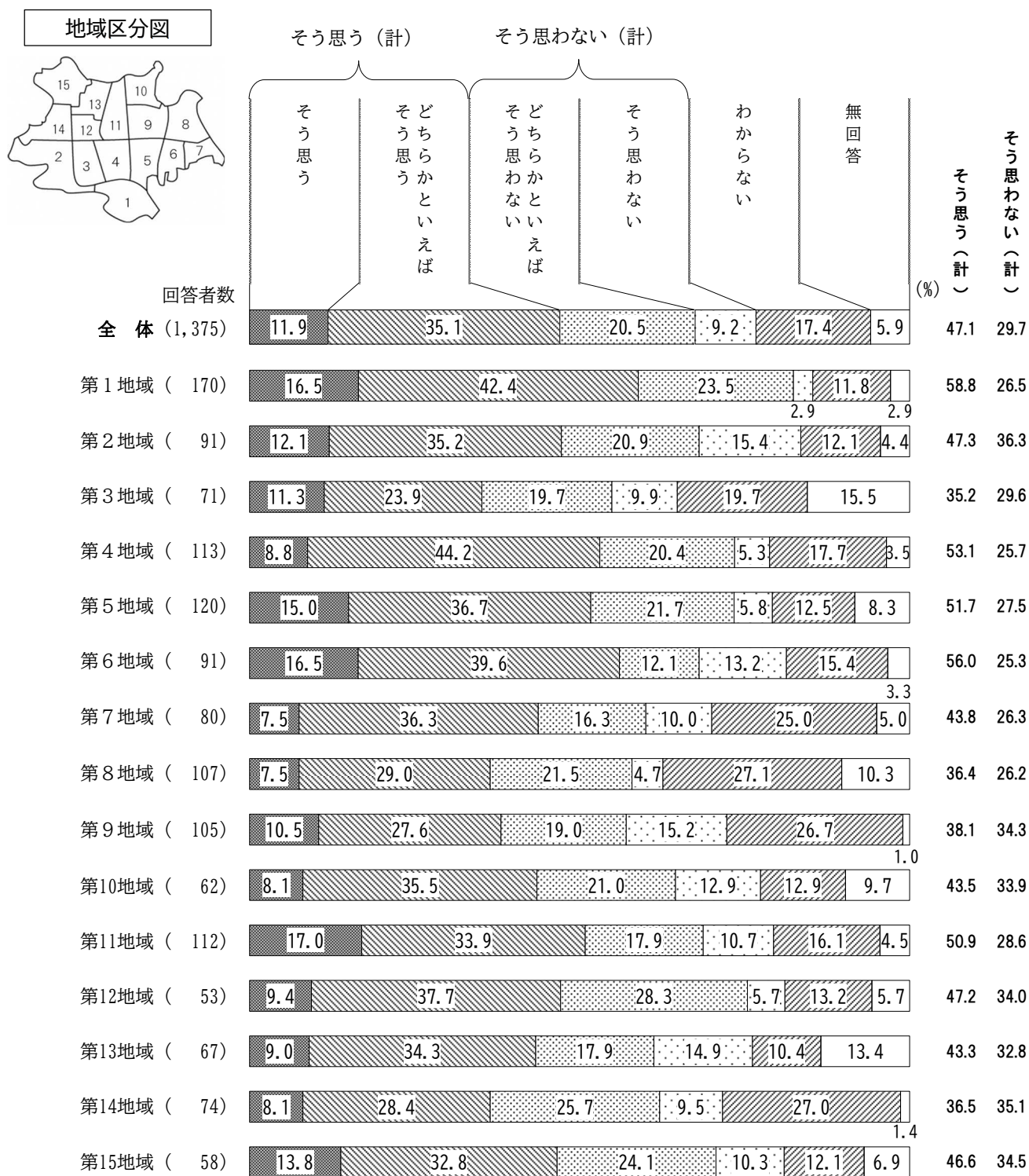
図11-1-2-② 地域別／区に対する気持ち／足立区に誇りをもっている



エ クロス集計・地域別／区に対する気持ち／足立区を人に勧めたい

〈足立区を人に勧めたい〉を地域別で見ると、【そう思う】は第1地域が58.8%で最も高く、次いで第6地域、第4地域が5割台半ばで続いている。一方、【そう思わない】は第2地域が36.3%で最も高く、次いで第14地域が3割台後半で続いている。

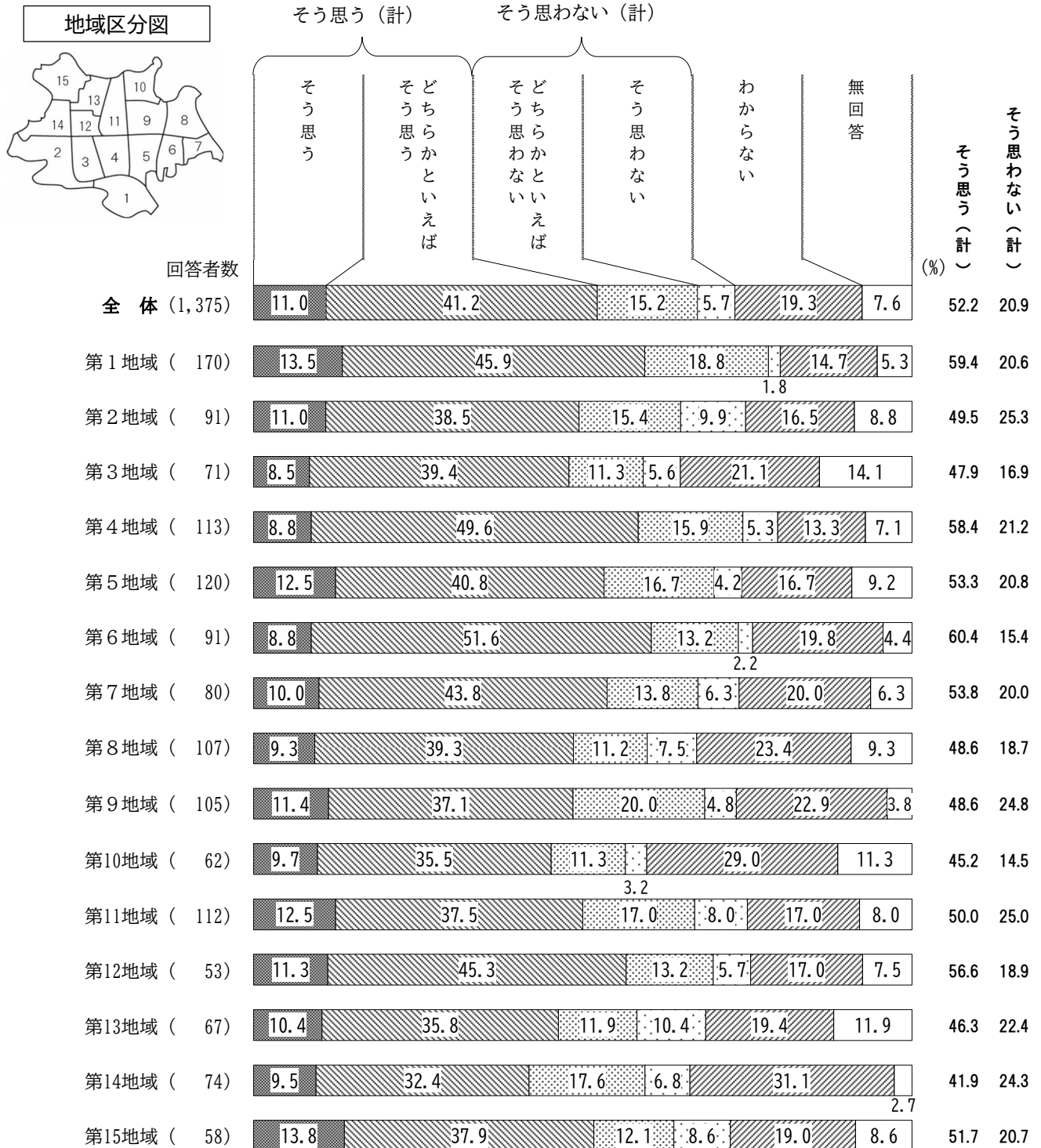
図11-1-2-③ 地域別／区に対する気持ち／足立区を人に勧めたい



第3章 調査結果の分析〈区の取り組み〉

オ クロス集計・地域別／区に対する気持ち／足立区を良いまちにするために何かしたい
 〈足立区を良いまちにするために何かしたい〉を地域別でみると、【そう思う】は第6地域が60.4%で最も高く、次いで第1地域、第4地域、第12地域が5割台後半が続いている。一方、【そう思わない】は第2地域が25.3%で最も高く、次いで第11地域が25.0%となっている。

図11-1-2-④ 地域別／区に対する気持ち／足立区を良いまちにするために何かしたい



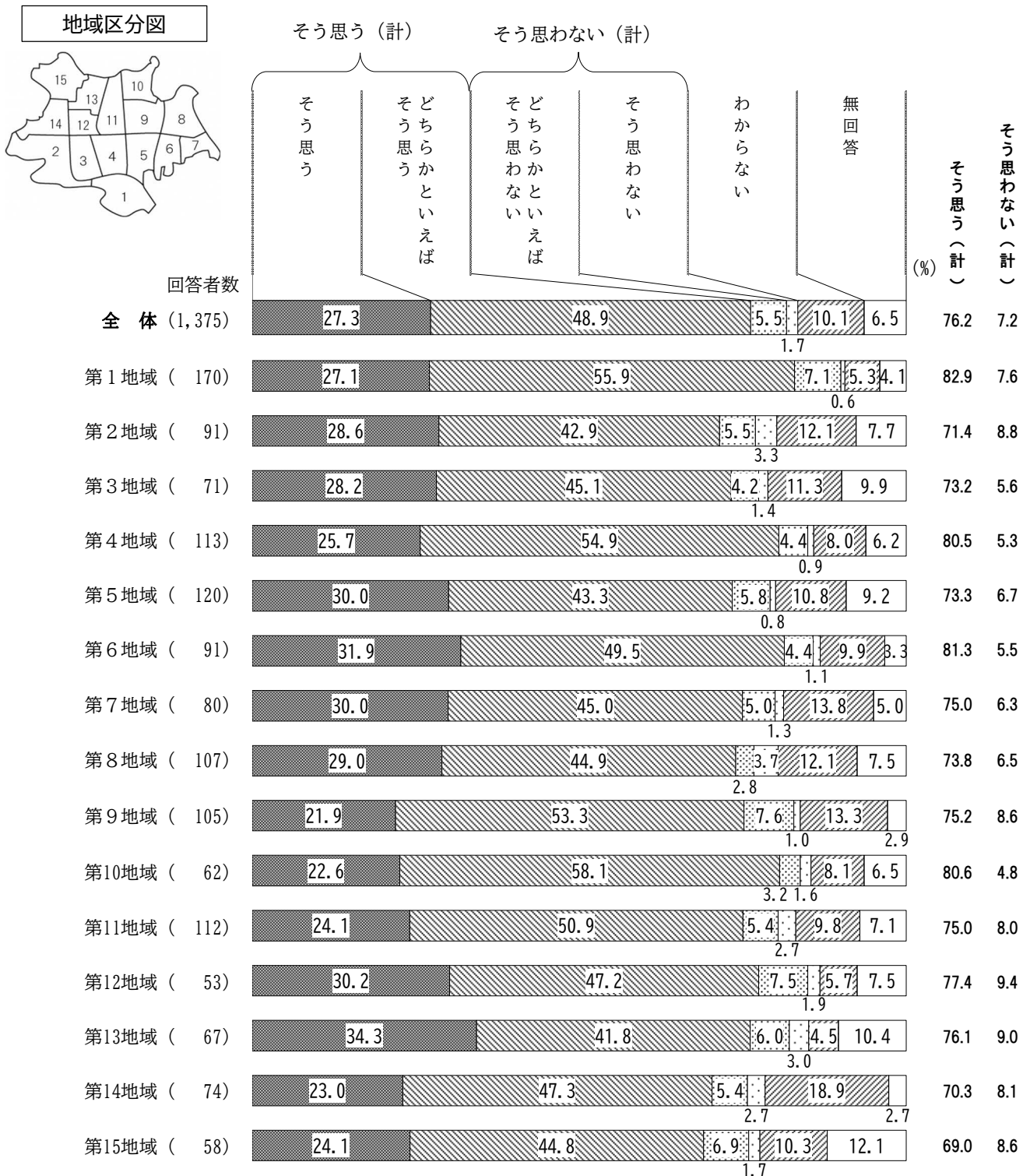
カ クロス集計・地域別／区に対する気持ち

／足立区を良いまちにするための活動をしている人に共感する

〈足立区を良いまちにするための活動をしている人に共感する〉を地域別でみると、【そう思う】は第1地域が82.9%で最も高く、次いで第6地域、第10地域、第4地域が8割台が続いている。一方、【そう思わない】は第12地域が9.4%で最も高く、次いで第13地域が9.0%となっている。

図11-1-2-⑤ 地域別／区に対する気持ち

／足立区を良いまちにするための活動をしている人に共感する



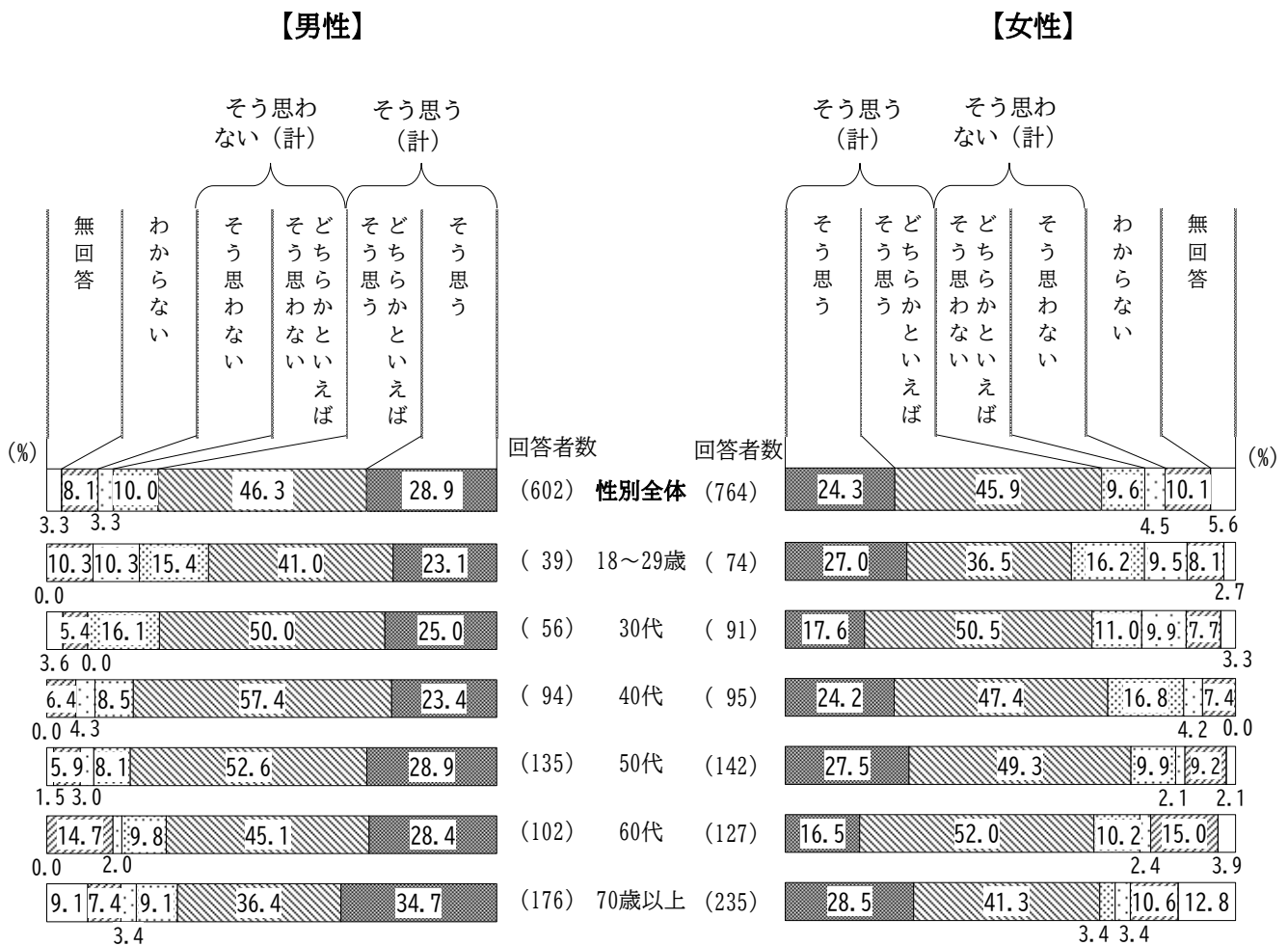
第3章 調査結果の分析〈区の取り組み〉

キ クロス集計・性別、性・年代別／区に対する気持ち／足立区に愛着をもっている

(ア) 〈足立区に愛着をもっている〉を性別で見ると、【そう思う】は男性（75.2%）の方が女性（70.3%）より4.9ポイント高くなっている。

(イ) 性・年代別で見ると、【そう思う】は男性の50代が81.5%で最も高く、次いで男性の40代も8割となっている。一方、【そう思わない】は女性の18～29歳が25.7%で最も高く、僅差で男性の18～29歳（25.6%）となっている。

図11-1-3-① 性別、性・年代別／区に対する気持ち／足立区に愛着をもっている

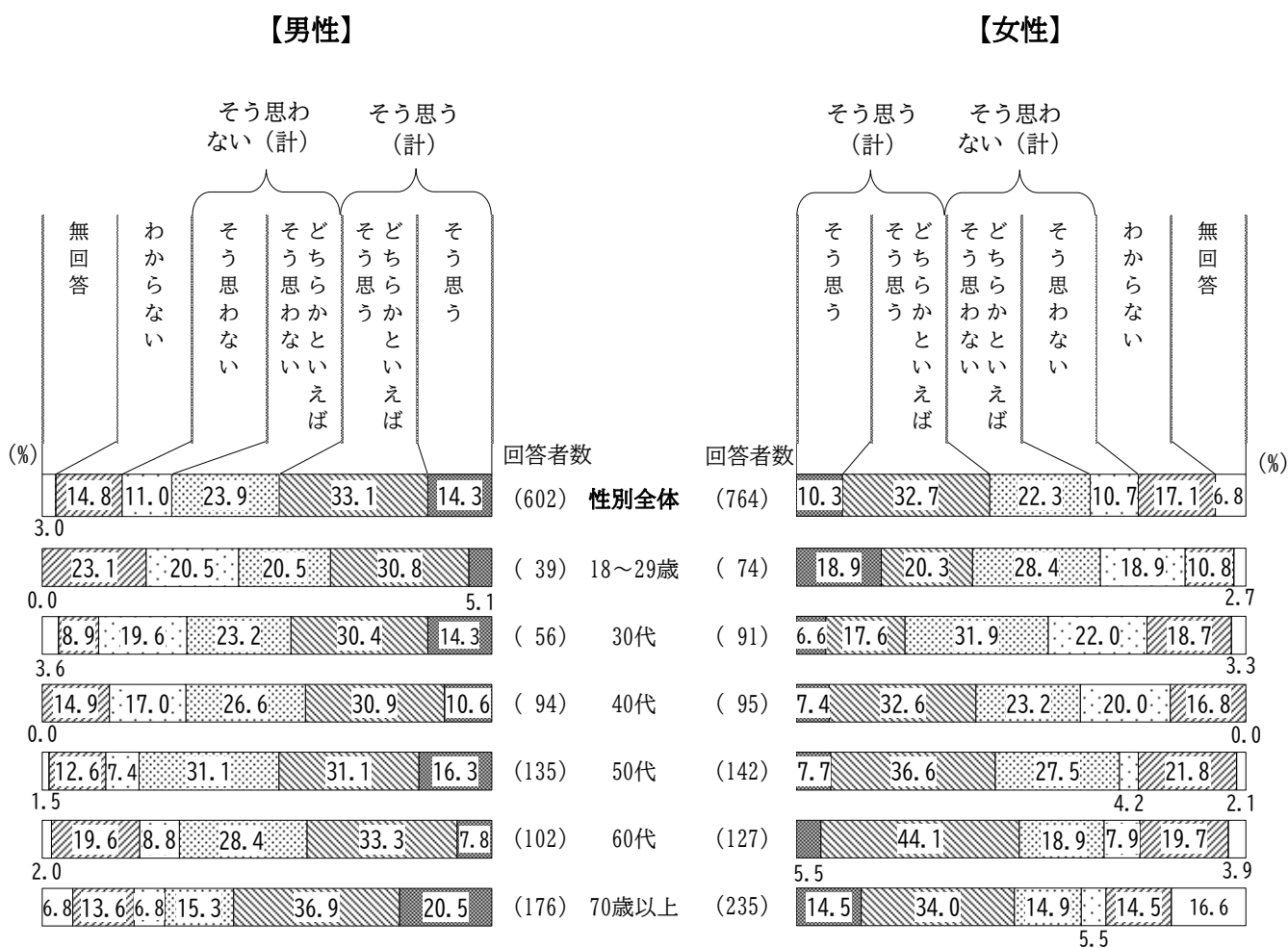


ク クロス集計・性別、性・年代別／区に対する気持ち／足立区に誇りをもっている

(ア) 〈足立区に誇りをもっている〉を性別で見ると、【そう思う】は男性（47.3%）の方が女性（43.1%）より4.2ポイント高くなっている。

(イ) 性・年代別で見ると、【そう思う】は男性の70歳以上が57.4%で特に高く、次いで女性の60代（49.6%）となっている。一方、【そう思わない】は女性の30代が53.8%で最も高く、次いで女性の18～29歳（47.3%）となっている。

図11-1-3-② 性別、性・年代別／区に対する気持ち／足立区に誇りをもっている



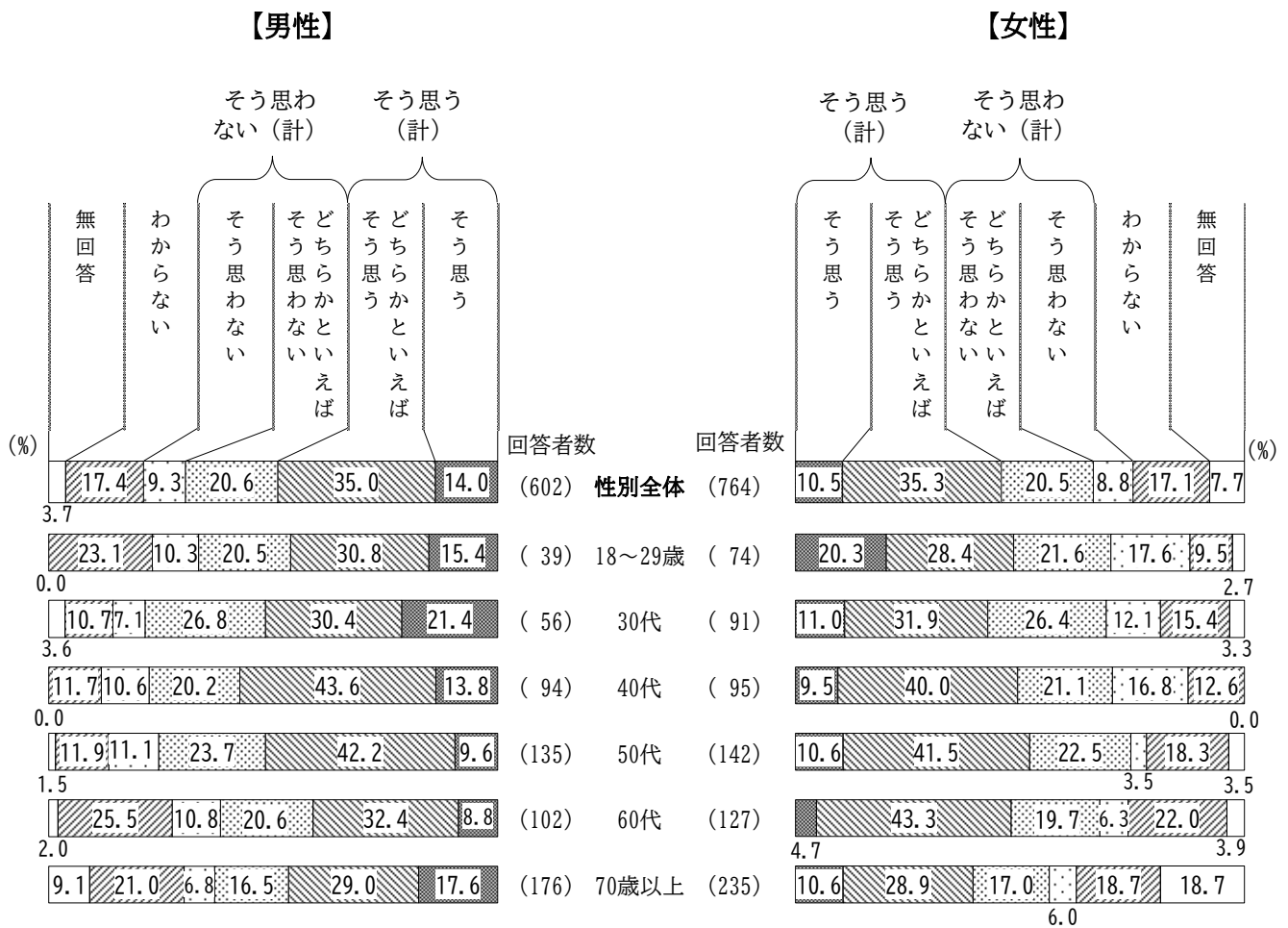
第3章 調査結果の分析〈区の取り組み〉

ケ クロス集計・性別、性・年代別／区に対する気持ち／足立区を人に勧めたい

(ア)〈足立区を人に勧めたい〉を性別で見ると、【そう思う】は男性(49.0%)の方が女性(45.8%)より3.2ポイント高くなっている。

(イ) 性・年代別で見ると、【そう思う】は男性の40代が57.4%で最も高く、次いで女性の50代と男性の50代、30代が5割台で続いている。一方、【そう思わない】は女性の18～29歳が39.2%と最も高く、次いで、女性の30代、40代が3割台後半となっている。

図11-1-3-③ 性別、性・年代別／区に対する気持ち／足立区を人に勧めたい



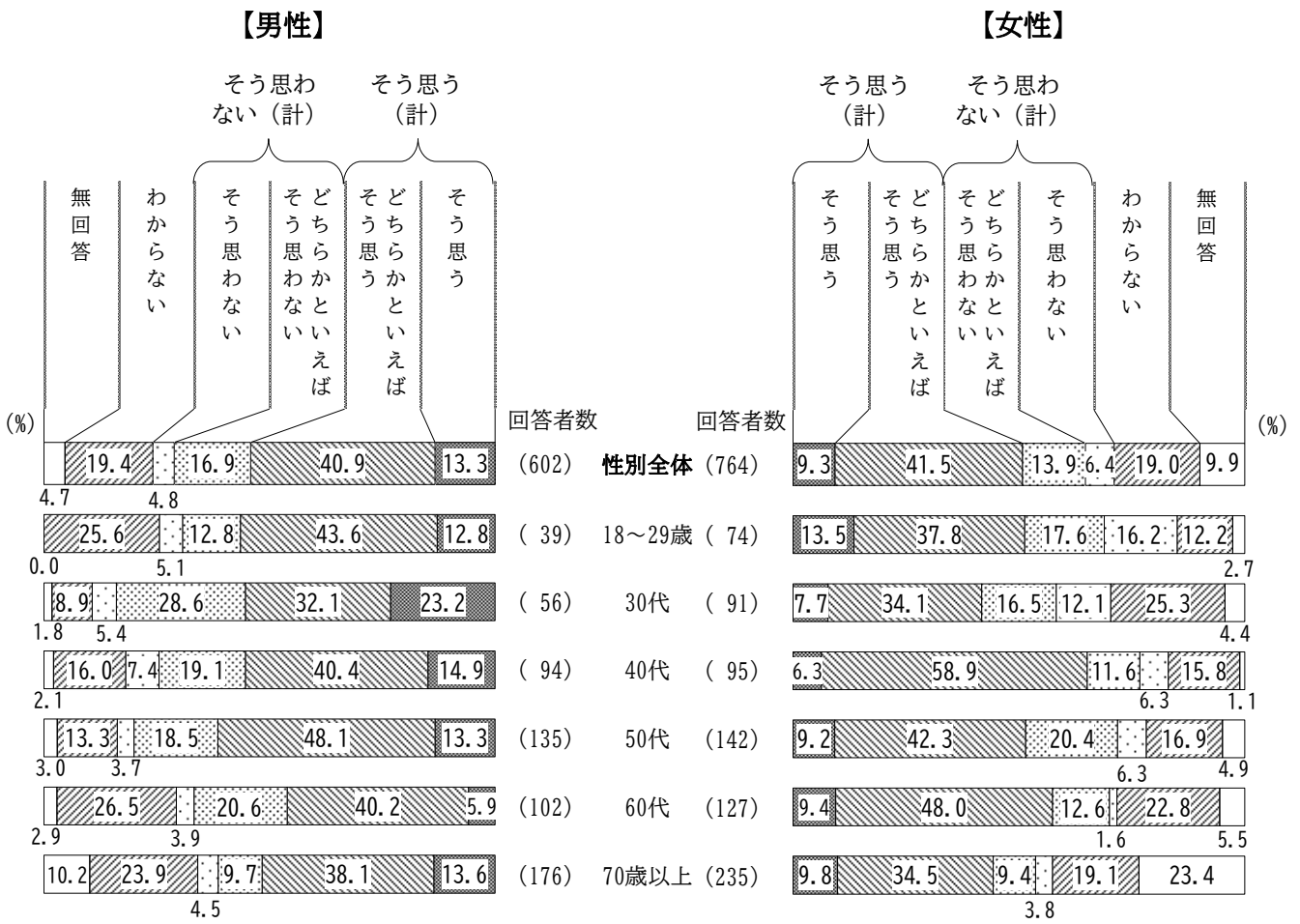
コ クロス集計・性別、性・年代別／区に対する気持ち

／足立区を良いまちにするために何かしたい

(ア)〈足立区を良いまちにするために何かしたい〉を性別で見ると、【そう思う】は男性(54.2%)の方が女性(50.8%)より3.4ポイント高くなっている。

(イ) 性・年代別で見ると、【そう思う】は女性の40代が65.3%で最も高く、次いで男性の50代が6割強で続いている。一方、【そう思わない】は男性の30代が33.9%で最も高く、次いで女性の18～29歳(33.8%)が僅差となっている。

図11-1-3-④ 性別、性・年代別／区に対する気持ち
／足立区を良いまちにするために何かしたい



サ クロス集計・性別、性・年代別／区に対する気持ち

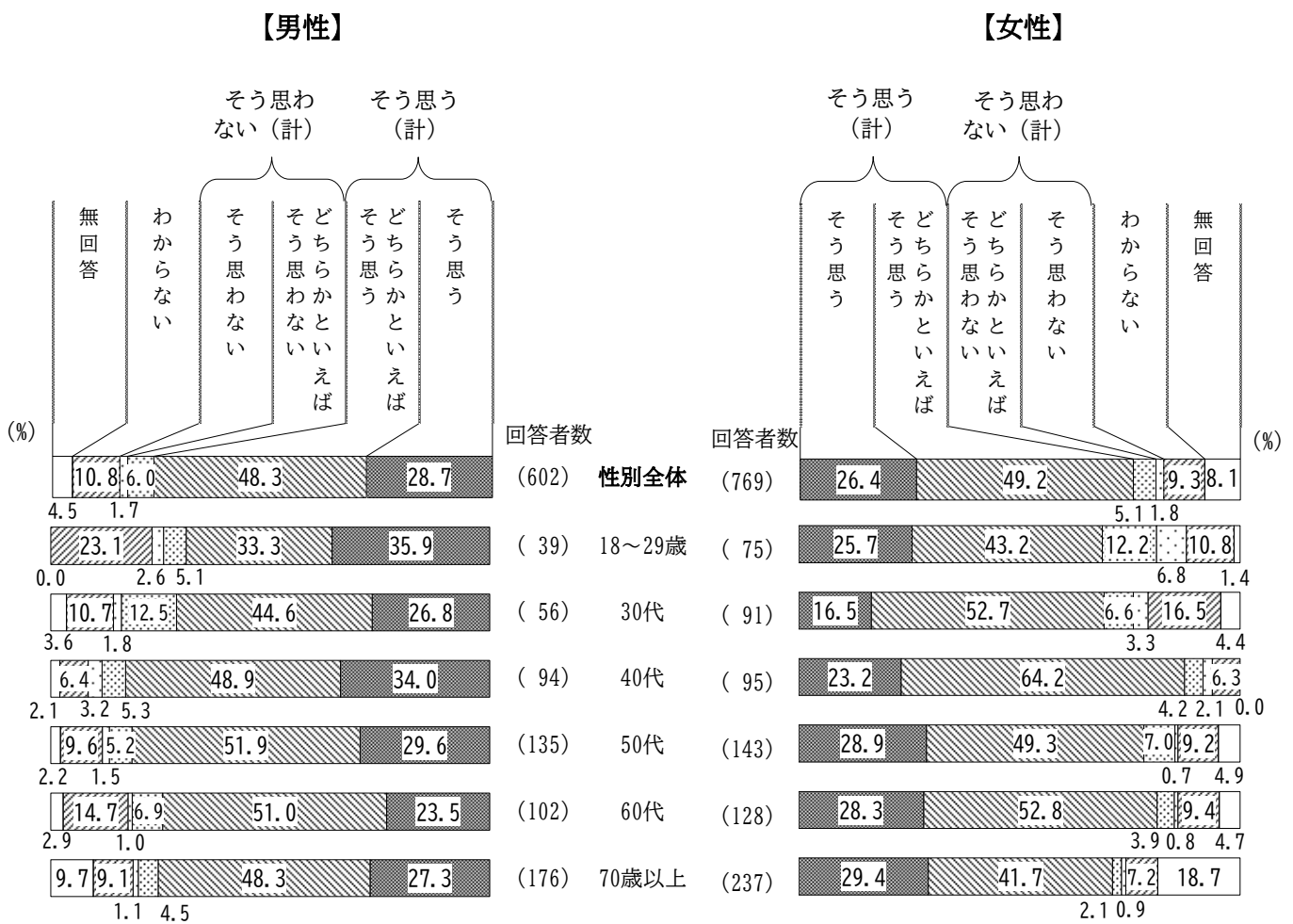
／足立区を良いまちにするための活動をしている人に共感する

(ア) 〈足立区を良いまちにするための活動をしている人に共感する〉を性別で見ると、特に大きな違いはみられない。

(イ) 性・年代別で見ると、【そう思う】は女性の40代で87.4%と最も高く、次いで男性の40代、50代、女性の60代が8割台で続いている。一方、【そう思わない】は女性の18～29歳が18.9%で最も高く、次いで男性の30代が14.3%となっている。

図11-1-3-⑤ 性別、性・年代別／区に対する気持ち

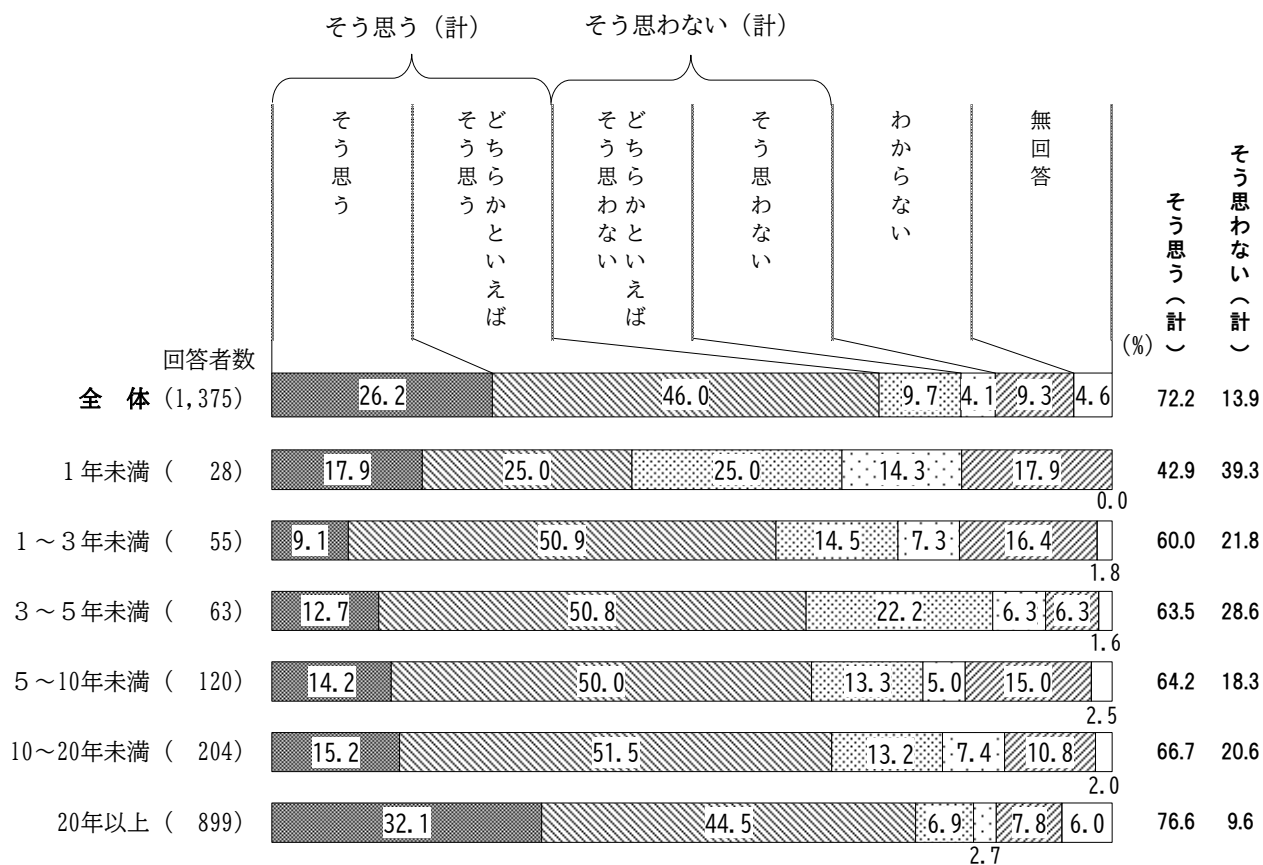
／足立区を良いまちにするための活動をしている人に共感する



シ クロス集計・居住年数別／区に対する気持ち／足立区に愛着をもっている

〈足立区に愛着をもっている〉を居住年数別で見ると、【そう思う】は居住年数が長くなるほど割合が高くなり、1年未満で42.9%と最も低く、20年以上で76.6%と最も高くなっている。10～20年未満でも6割台後半と高くなっている。一方、【そう思わない】は、1年未満が39.3%と最も高く、次いで3～5年未満が28.6%となっている。

図11-1-4-① 居住年数別／区に対する気持ち／足立区に愛着をもっている

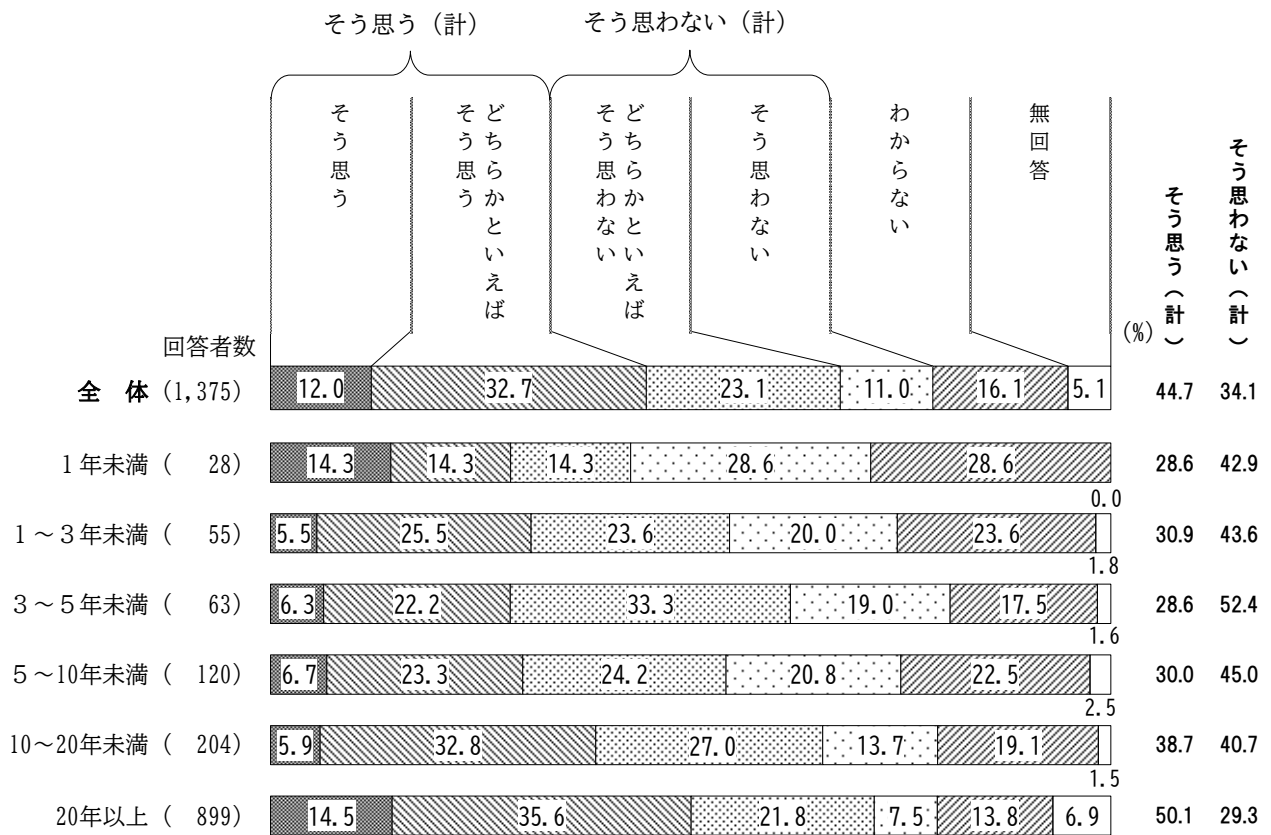


第3章 調査結果の分析〈区の取り組み〉

ス クロス集計・居住年数別／区に対する気持ち／足立区に誇りをもっている

〈足立区に誇りをもっている〉を居住年数別でみると、【そう思う】は5～10年未満までが3割前後であったが、10～20年未満で4割近くとなり、20年以上で5割と最も高くなっている。一方、【そう思わない】は、3～5年未満で52.4%と最も高く、20年以上で29.3%と最も低くなっている。

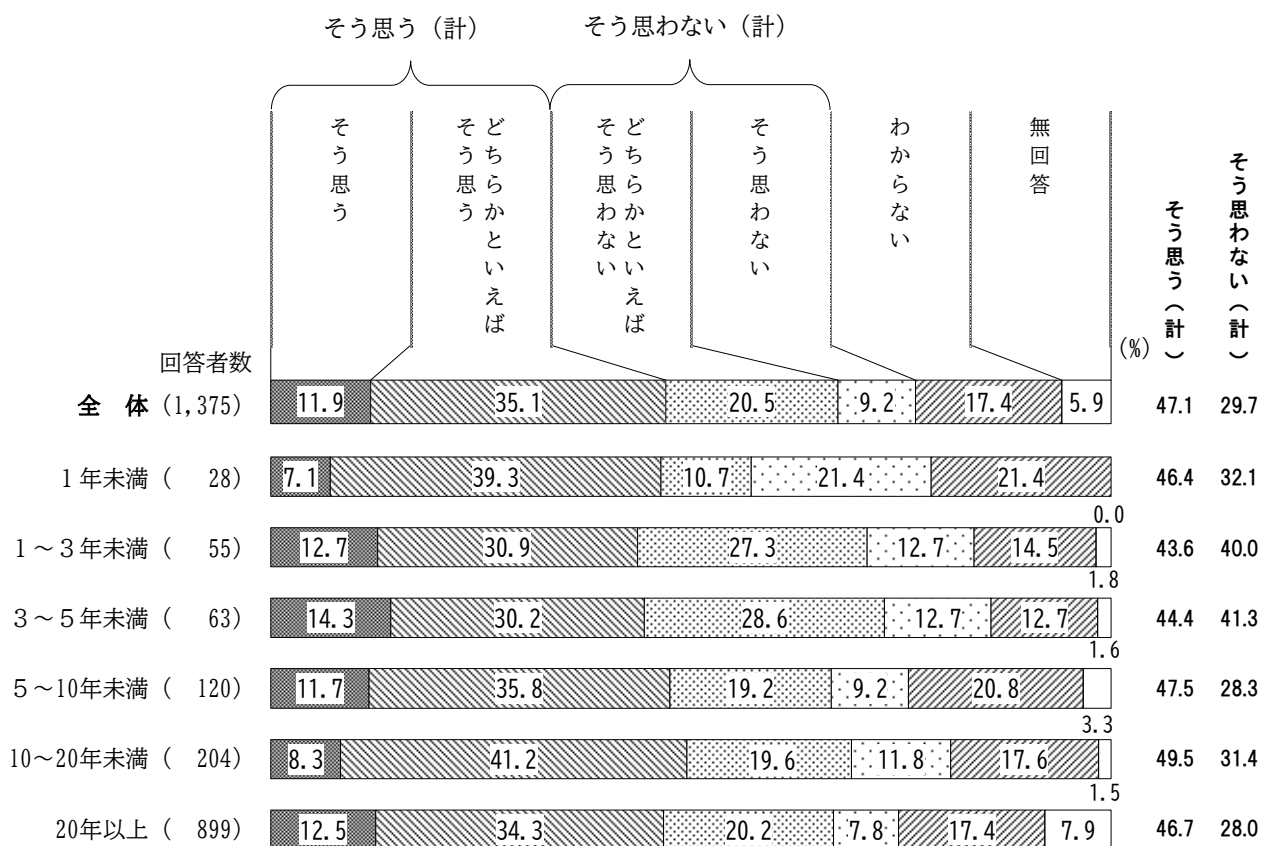
図11-1-4-② 居住年数別／区に対する気持ち／足立区に誇りをもっている



セ クロス集計・居住年数別／区に対する気持ち／足立区を人に勧めたい

〈足立区を人に勧めたい〉を居住年数別で見ると、【そう思う】は10～20年未満で49.5%と最も高いものの、それ以外の年数すべてで4割台と、居住年数による大きな違いは見られない。一方、【そう思わない】は1～5年未満で4割から4割強と高く、5～10年未満と20年以上で2割台と低くなっている。

図11-1-4-③ 居住年数別／区に対する気持ち／足立区を人に勧めたい

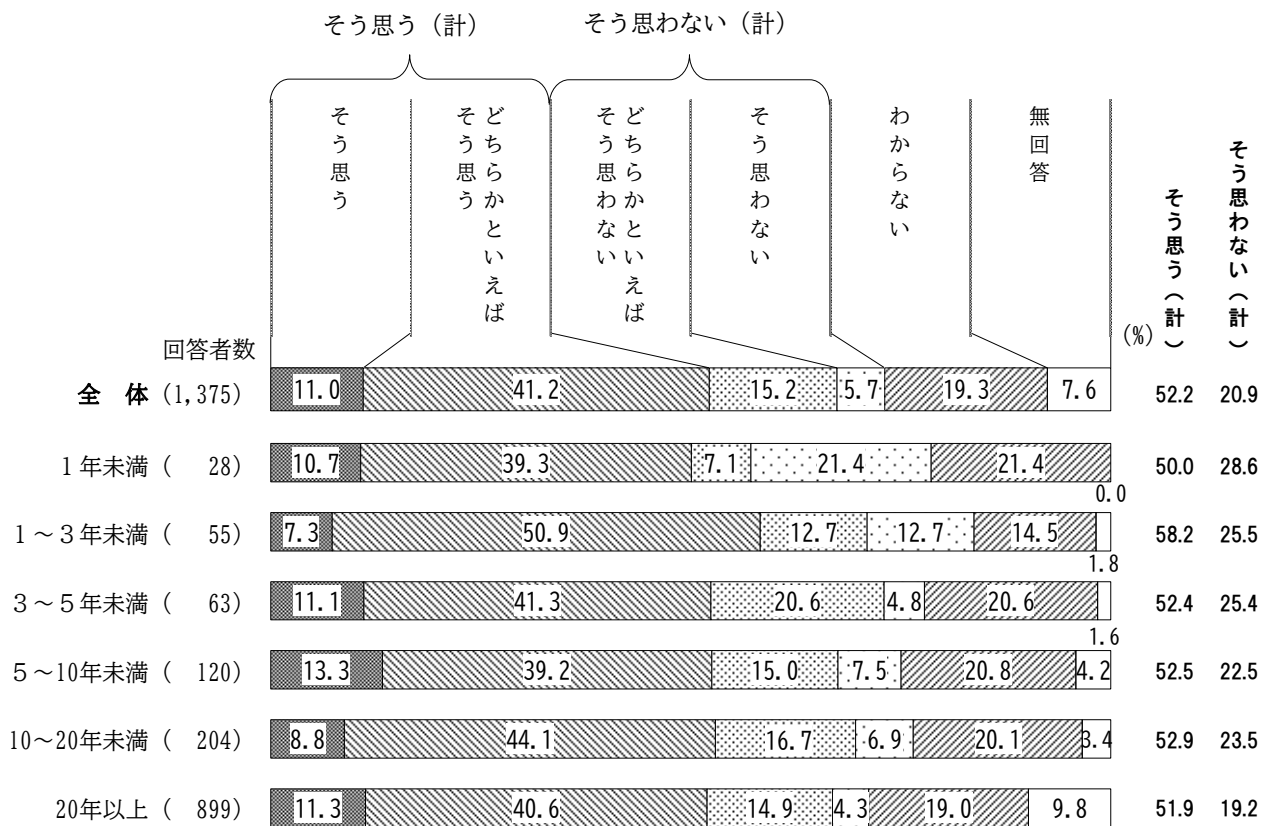


ソ クロス集計・居住年数別／区に対する気持ち

／足立区を良いまちにするために何かしたい

〈足立区を良いまちにするために何かしたい〉を居住年数別でみると、【そう思う】は1～3年未満で58.2%と最も高いものの、それ以外の年数すべてで5割台と、居住年数による大きな違いは見られない。一方、【そう思わない】も20年以上で約2割と最も低いものの、20年未満のすべての年数で2割台と、居住年数による大きな違いは見られない。

図11-1-4-④ 居住年数別／区に対する気持ち
／足立区を良いまちにするために何かしたい



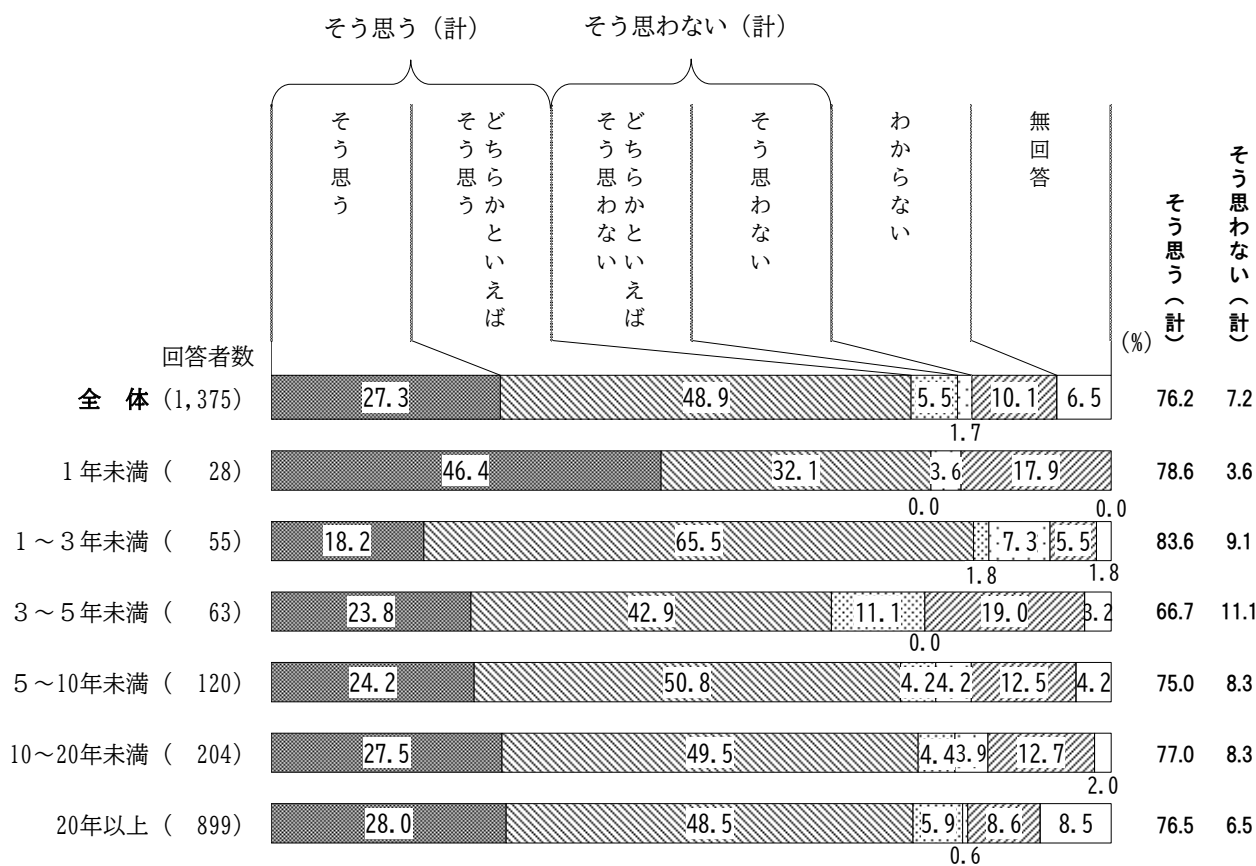
タ クロス集計・居住年数別／区に対する気持ち

／足立区を良いまちにするための活動をしている人に共感する

〈足立区を良いまちにするための活動をしている人に共感する〉を居住年数別でみると、【**そう思う**】は1～3年未満で83.6%と最も高く、3～5年未満で66.7%と最も低く、それ以外の年数では7割台後半となっている。一方、【**そう思わない**】は3～5年未満で11.1%となっているが、それ以外の年数はすべて1割未満と低くなっている。

図11-1-4-⑤ 居住年数別／区に対する気持ち

／足立区を良いまちにするための活動をしている人に共感する



第3章 調査結果の分析〈区の取り組み〉

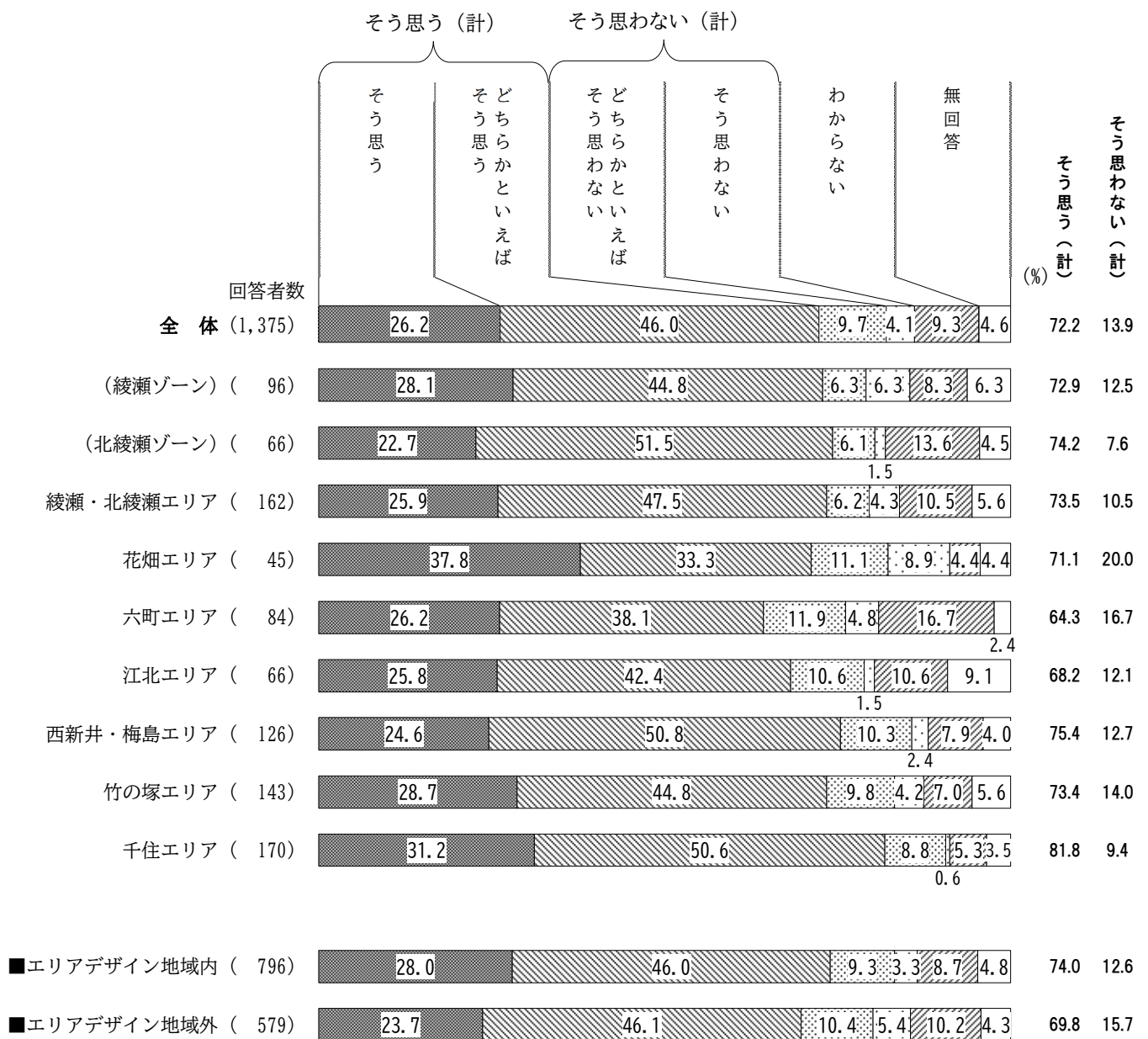
チ クロス集計・エリアデザイン別／区に対する気持ち／足立区に愛着をもっている

(ア) 〈足立区に愛着をもっている〉をエリアデザイン別で見ると、【そう思う】は千住エリアが81.8%で最も高く、次いで西新井・梅島エリアが7割台後半が続いている。逆に、六町エリア(64.3%)と江北エリア(68.2%)が6割台と低くなっている。

(イ) エリアデザインの地域内外の比較では、【そう思う】は地域内(74.0%)が地域外(69.8%)より4.2ポイント高くなっている。

※(綾瀬ゾーン)と(北綾瀬ゾーン)は図示しているが、エリア別の分析では対象外としている

図11-1-5-① エリアデザイン別／区に対する気持ち／足立区に愛着をもっている



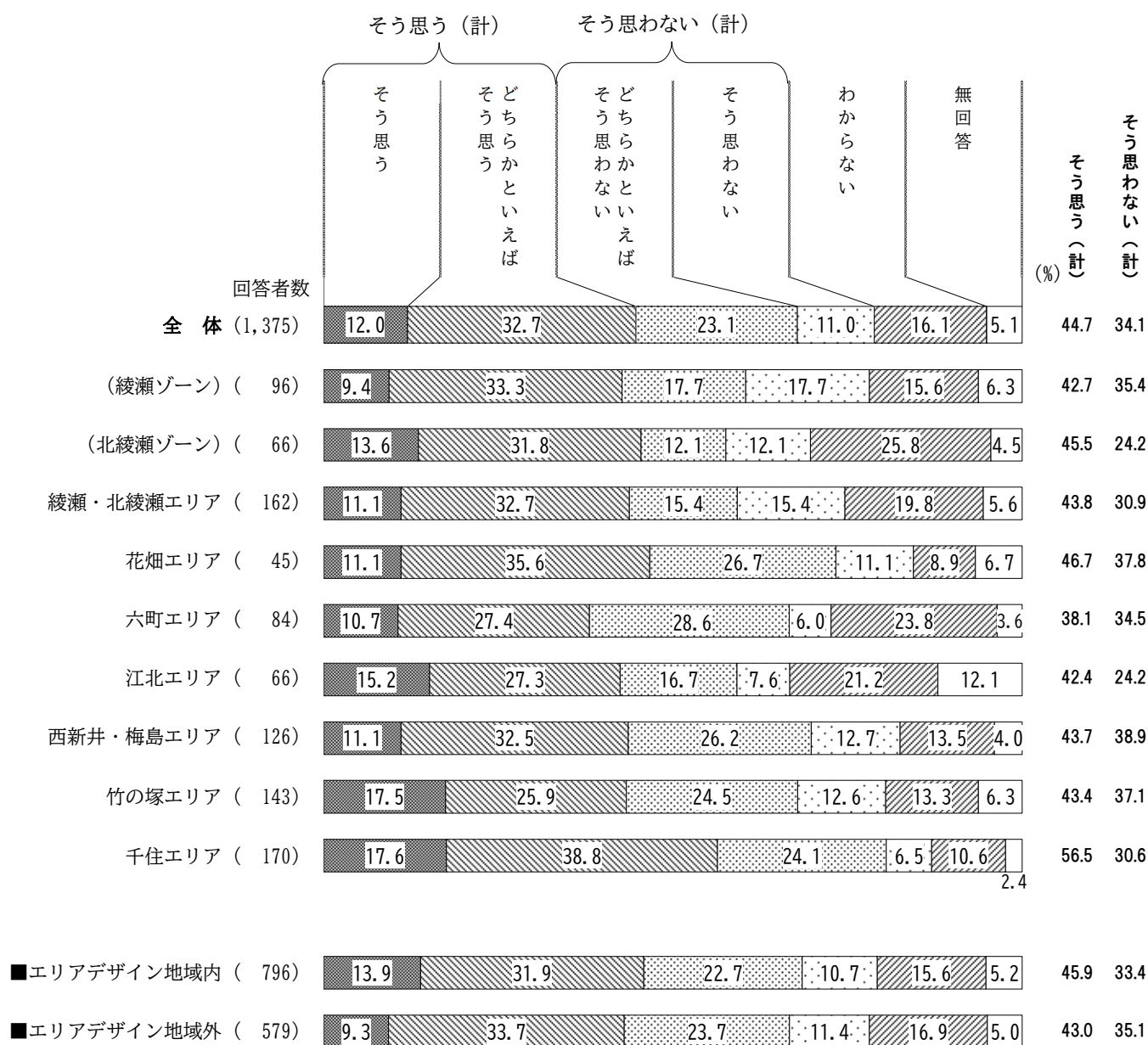
ツ クロス集計・エリアデザイン別／区に対する気持ち／足立区に誇りをもっている

(ア) 〈足立区に誇りをもっている〉をエリアデザイン別でみると、【そう思う】は、千住エリアが56.5%で最も高く、次いで花畑エリア(46.7%)となっている。逆に、六町エリア(38.1%)が3割台で最も低くなっている。

(イ) エリアデザインの地域内外の比較では、【そう思う】は地域内(45.9%)の方が地域外(43.0%)より2.9ポイント高くなっている。

※(綾瀬ゾーン)と(北綾瀬ゾーン)は図示しているが、エリア別の分析では対象外としている

図11-1-5-② エリアデザイン別／区に対する気持ち／足立区に誇りをもっている



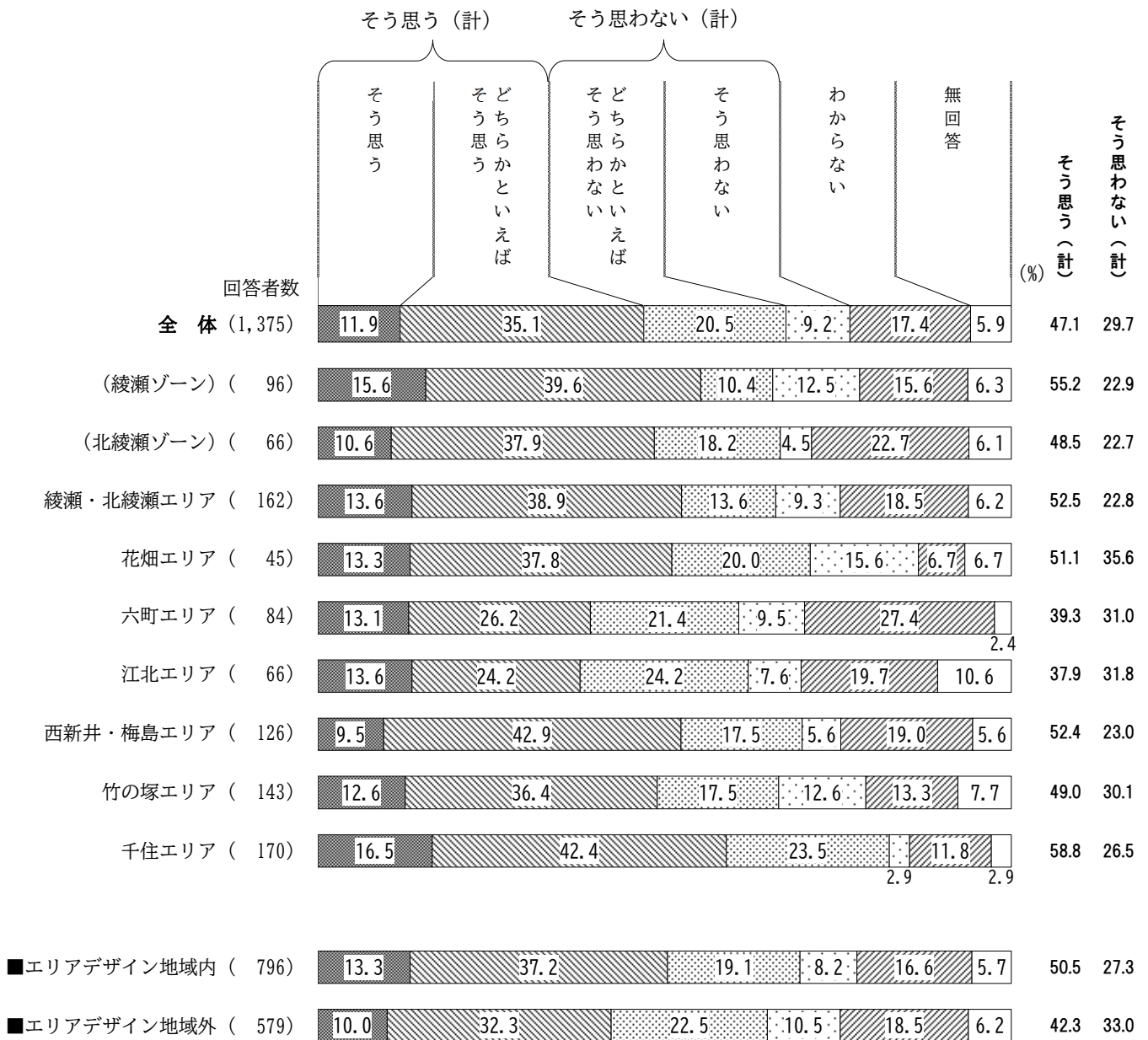
テ クロス集計・エリアデザイン別／区に対する気持ち／足立区を人に勧めたい

(ア) 〈足立区を人に勧めたい〉をエリアデザイン別で見ると、【そう思う】は、千住エリアが58.8%で最も高く、次いで、綾瀬・北綾瀬エリア(52.5%)が続いている。逆に、江北エリア(37.9%)と六町エリア(39.3%)が3割台で低くなっている。

(イ) エリアデザインの地域内外の比較では、【そう思う】は地域内(50.5%)の方が地域外(42.3%)より8.2ポイント高くなっている。

※(綾瀬ゾーン)と(北綾瀬ゾーン)は図示しているが、エリア別の分析では対象外としている

図11-1-5-③ エリアデザイン別／区に対する気持ち／足立区を人に勧めたい



ト クロス集計・エリアデザイン別／区に対する気持ち

／足立区を良いまちにするために何かしたい

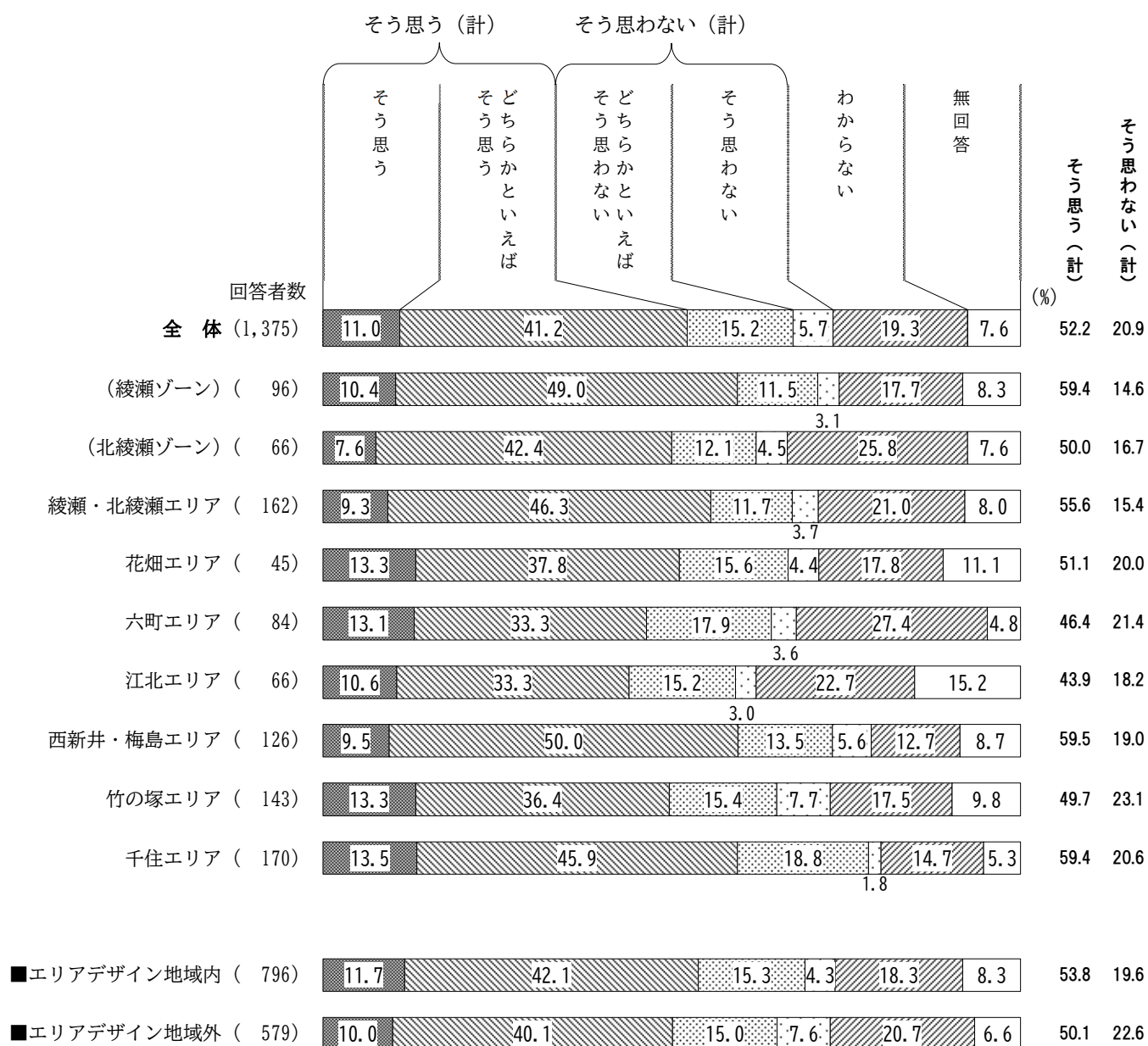
(ア) 〈足立区を良いまちにするために何かしたい〉をエリアデザイン別で見ると、【そう思う】は、西新井・梅島エリアが59.5%で最も高く、僅差で千住エリアが59.4%が続いている。逆に、江北エリア（43.9%）が4割台前半と低くなっている。

(イ) エリアデザインの地域内外の比較では、【そう思う】は地域内（53.8%）の方が地域外（50.1%）より3.7ポイント高くなっている。

※（綾瀬ゾーン）と（北綾瀬ゾーン）は図示しているが、エリア別の分析では対象外としている

図11-1-5-④ エリアデザイン別／区に対する気持ち

／足立区を良いまちにするために何かしたい



ナ クロス集計・エリアデザイン別／区に対する気持ち

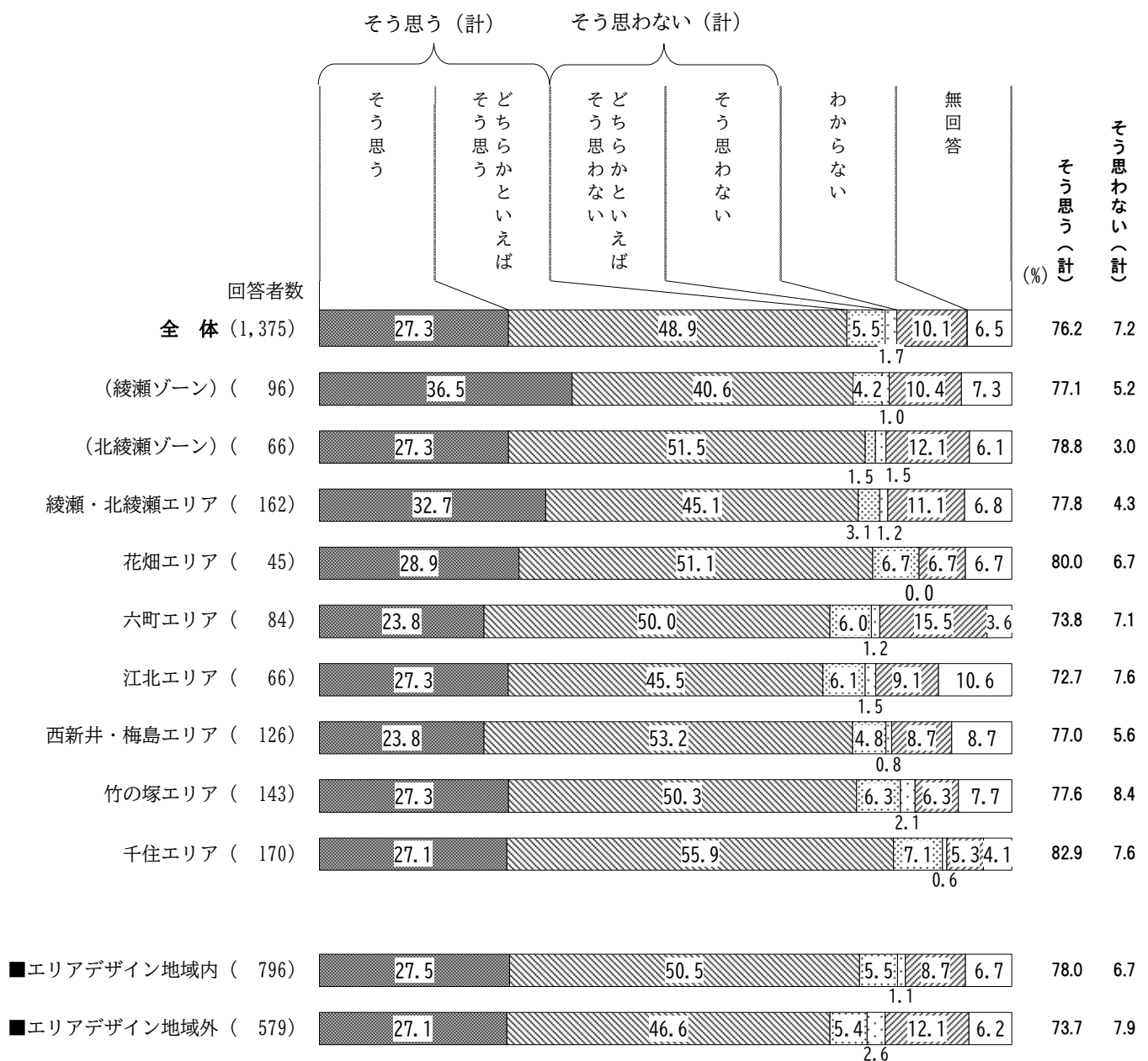
／足立区を良いまちにするための活動をしている人に共感する

(ア) 〈足立区を良いまちにするための活動をしている人に共感する〉をエリアデザイン別で見ると、【そう思う】は、千住エリアが82.9%で最も高く、次いで、花畑エリア（80.0%）となっている。逆に、江北エリア（72.7%）と六町エリア（73.8%）が7割台前半と低くなっている。

(イ) エリアデザインの地域内外の比較では、【そう思う】は地域内（78.0%）の方が地域外（73.7%）より4.3ポイント高くなっている。

※（綾瀬ゾーン）と（北綾瀬ゾーン）は図示しているが、エリア別の分析では対象外としている

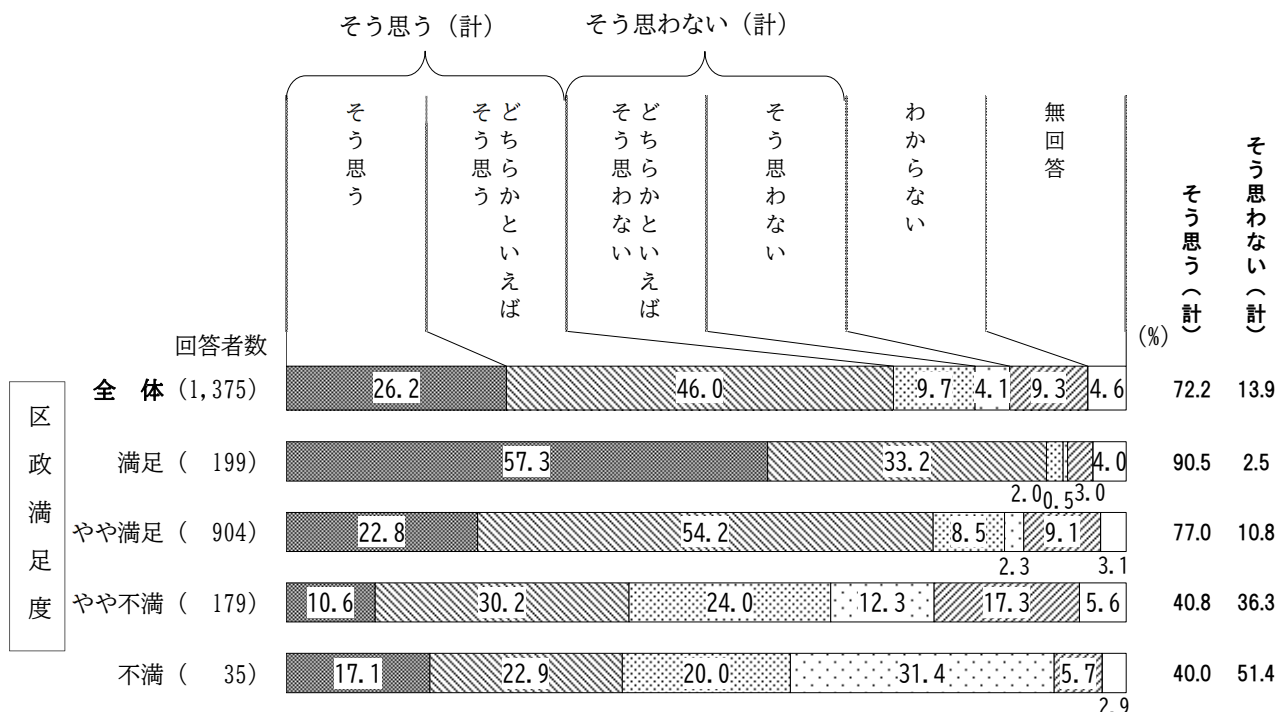
図11-1-5-⑤ エリアデザイン別／区に対する気持ち
／足立区を良いまちにするための活動をしている人に共感する



二 クロス集計・区政満足度別／区に対する気持ち／足立区に愛着をもっている

〈足立区に愛着をもっている〉について、区政満足度別でみると、【そう思う】は区政への満足度が増すほど割合が高くなり、区政に満足している層で90.5%と最も高くなっている。

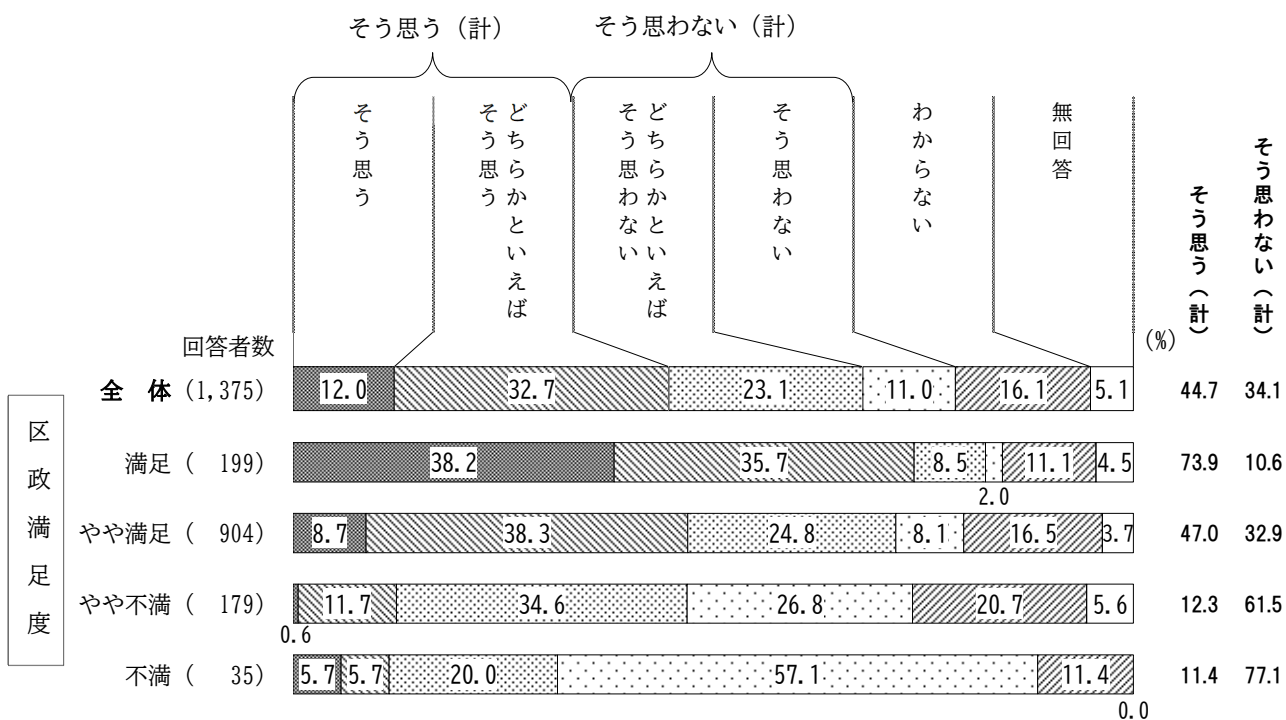
図11-1-6-① 区政満足度別／区に対する気持ち／足立区に愛着をもっている



又 クロス集計・区政満足度別／区に対する気持ち／足立区に誇りをもっている

〈足立区に誇りをもっている〉について、区政満足度別でみると、【そう思う】は区政への満足度が増すほど割合が高くなり、区政に満足している層で73.9%と最も高くなっている。

図11-1-6-② 区政満足度別／区に対する気持ち／足立区に誇りをもっている

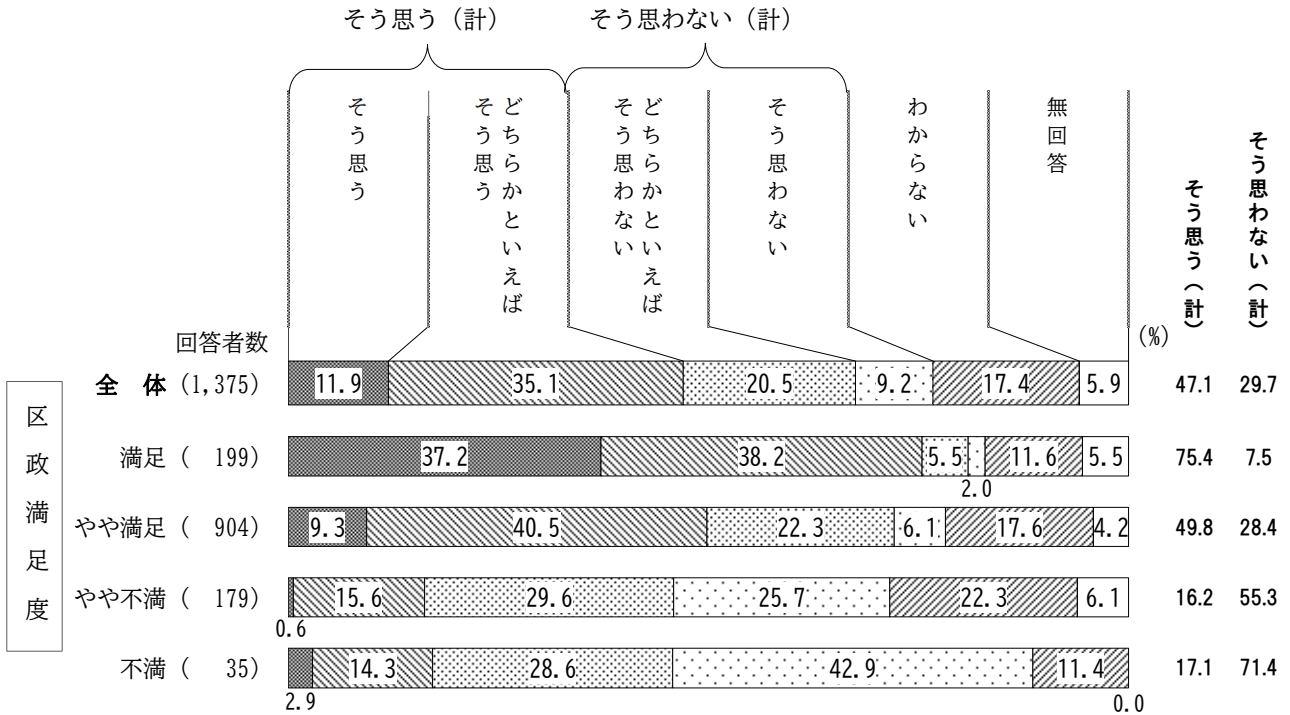


第3章 調査結果の分析〈区の取り組み〉

ネ クロス集計・区政満足度別／区に対する気持ち／足立区を人に勧めたい

〈足立区を人に勧めたい〉について、区政満足度別でみると、【そう思う】は区政への満足度が増すほど割合が高くなり、区政に満足している層で75.4%と最も高くなっている。

図11-1-6-③ 区政満足度別／区に対する気持ち／足立区を人に勧めたい



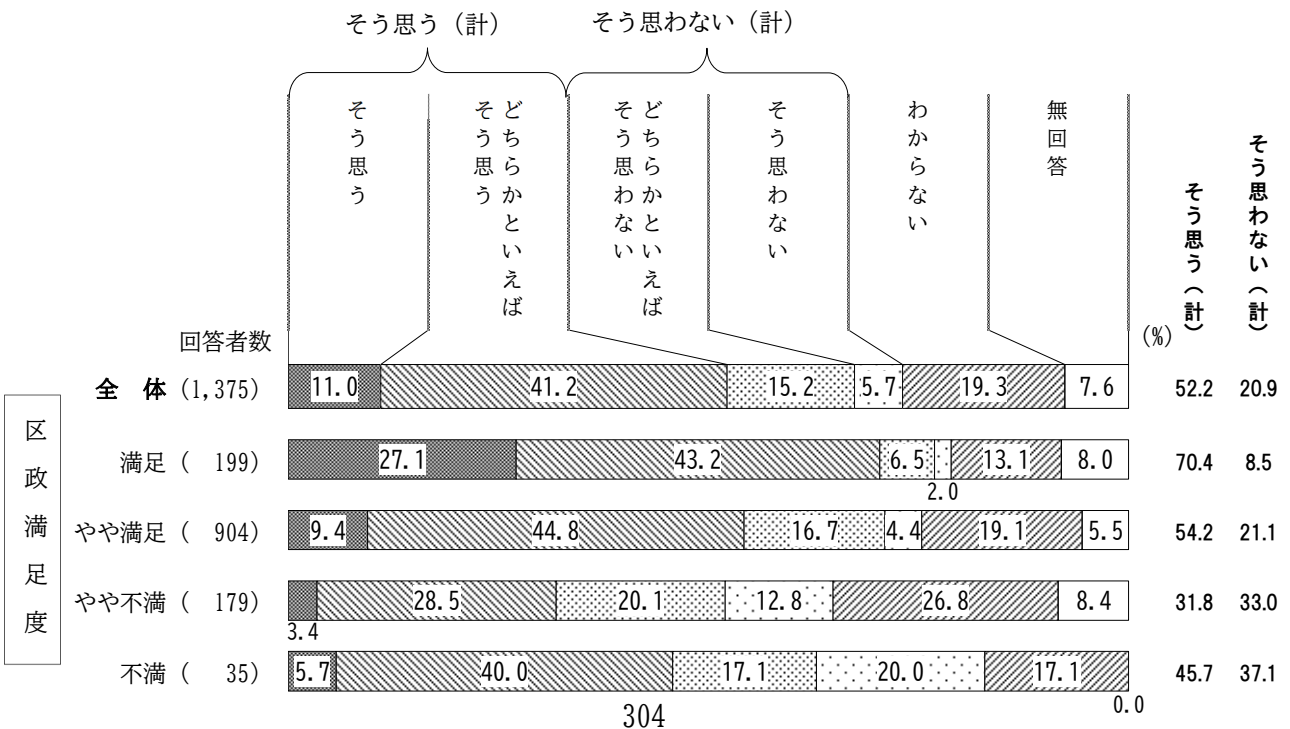
ノ クロス集計・区政満足度別／区に対する気持ち

／足立区を良いまちにするために何かしたい

〈足立区を良いまちにするために何かしたい〉について、区政満足度別でみると、【そう思う】は区政への満足度が増すほどおおむね割合が高くなり、区政に満足している層で70.4%と最も高くなっている。

図11-1-6-④ 区政満足度別／区に対する気持ち

／足立区を良いまちにするために何かしたい

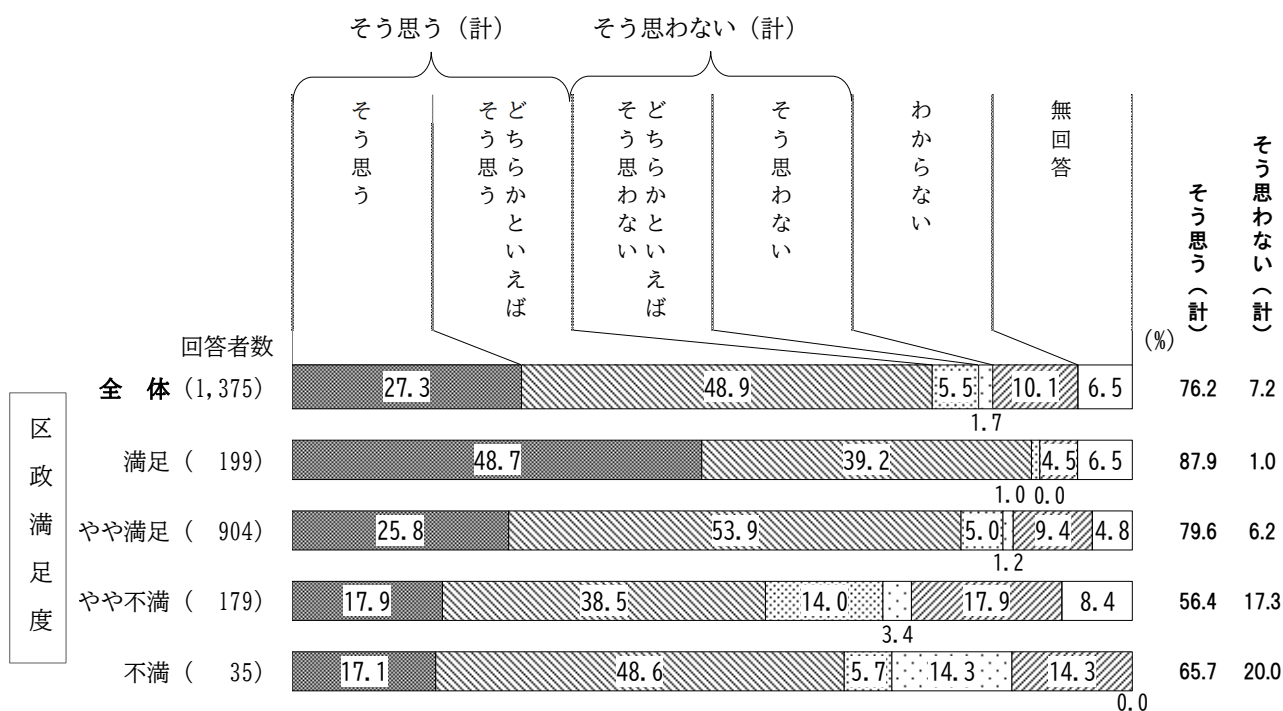


八 クロス集計・区政満足度別／区に対する気持ち

／足立区を良いまちにするための活動をしている人に共感する
 〈足立区を良いまちにするための活動をしている人に共感する〉について、区政満足度別でみると、【そう思う】は区政への満足度が増すほどおおむね割合が高くなり、区政に満足している層で87.9%と最も高くなっている。

図11-1-6-⑤ 区政満足度別／区に対する気持ち

／足立区を良いまちにするための活動をしている人に共感する



ヒ クロス集計・区政満足度別／区に対する気持ち

／【区政「満足層」・「不満層」】と【気持ち「そう思う」・「そう思わない」】の相関

(ア) 区政満足層(計)においては、すべての〈気持ち〉で肯定層『そう思う(計)』の割合が否定層『そう思わない(計)』の割合を上回っている。

- ① 〈足立区を良いまちにするための活動をしている人に共感する〉(+75.8ポイント)
- ② 〈足立区に愛着をもっている〉(+70.1ポイント)
- ③ 〈足立区を良いまちにするために何かしたい〉(+38.2ポイント)
- ④ 〈足立区を人に勧めたい〉(+29.7ポイント)
- ⑤ 〈足立区に誇りをもっている〉(+23.1ポイント)

(イ) 区政不満層(計)においては、〈気持ち〉の肯定層と否定層の割合に一定の相関は見られず、否定層の割合が肯定層の割合を上回っている〈気持ち〉は2つとなっている。

- ① 〈足立区に誇りをもっている〉(+51.9ポイント)
- ② 〈足立区を人に勧めたい〉(+41.5ポイント)
- － 〈足立区を良いまちにするために何かしたい〉(-0.5ポイント)
- － 〈足立区に愛着をもっている〉(-1.9ポイント)
- － 〈足立区を良いまちにするための活動をしている人に共感する〉(-40.1ポイント)

(ウ) 区政満足度と各気持ちとの相関は、区政満足層で〈気持ち〉の肯定層の割合が高く、区政不満層で〈気持ち〉の否定層の割合が高いほど相関があるといえ、それぞれの割合の差がともに20ポイント以上ある〈足立区に誇りをもっている〉と〈足立区を人に勧めたい〉が区政満足度との相関関係が強いといえる。

図11-1-6-⑥ 区政満足度別／区に対する気持ち

／【区政「満足層」・「不満層」】と【気持ち「そう思う」・「そう思わない」】の相関

区政満足度	全体	ア 足立区に愛着をもっている		イ 足立区に誇りをもっている		ウ 足立区を人に勧めたい		エ 足立区を良くしたい		オ 足立区を良くしたい	
		(計)そう思う	(計)そう思わない	(計)そう思う	(計)そう思わない	(計)そう思う	(計)そう思わない	(計)そう思う	(計)そう思わない	(計)そう思う	(計)そう思わない
	全体	72.2	13.9	44.7	34.1	47.1	29.7	52.2	20.9	76.2	7.2
	満足層(計)	79.4	9.3	51.9	28.8	54.4	24.7	57.1	18.9	81.1	5.3
	不満層(計)	40.7	38.8	12.1	64.0	16.4	57.9	34.1	33.6	57.9	17.8

肯定層が否定層より20ポイント以上高い

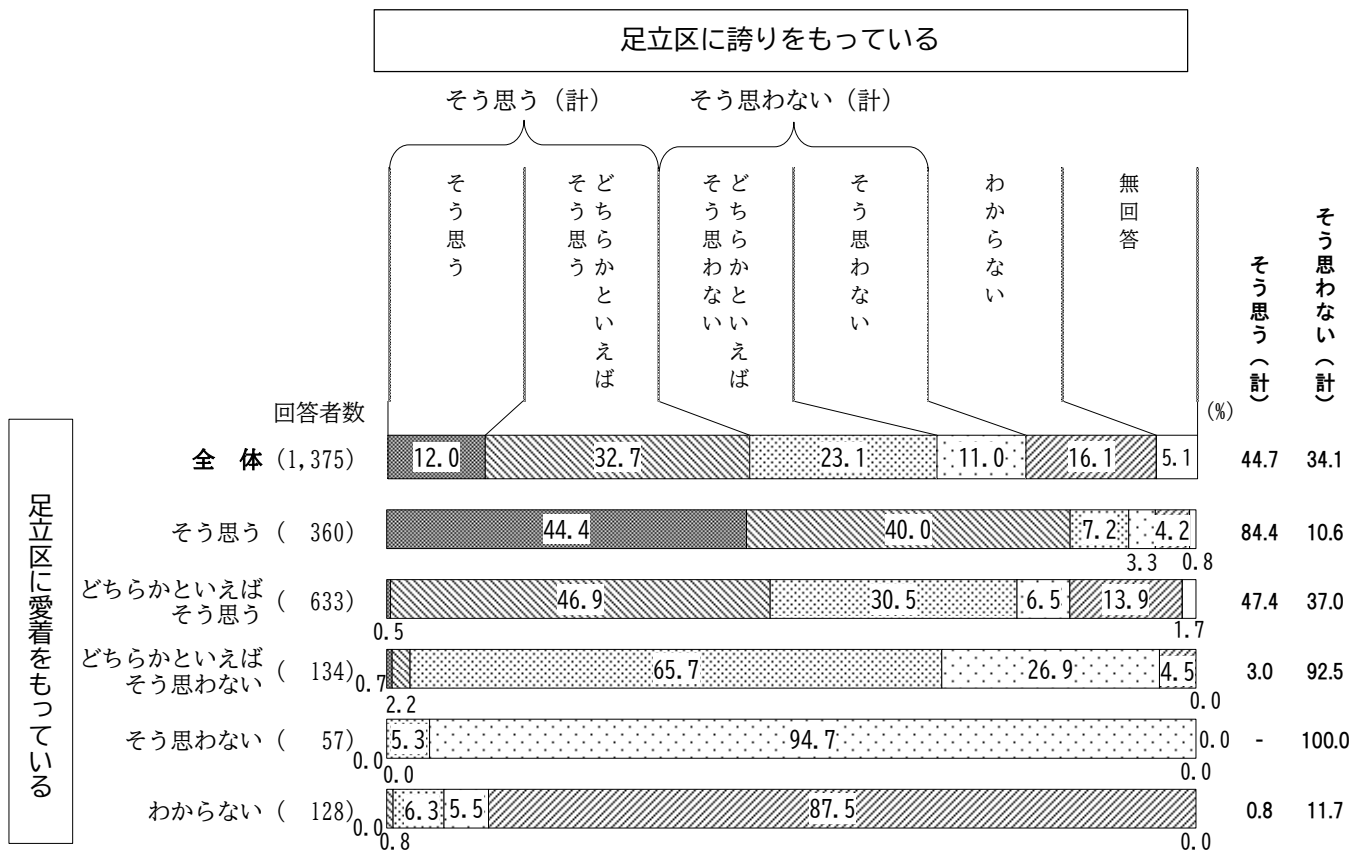
否定層が肯定層より20ポイント以上高い

フ クロス集計・区への愛着度別／区に対する気持ち／足立区に誇りをもっている

(ア) 区への愛着度別に『区に誇りをもっている』をみると、愛着度が強まるにつれて【『区に誇りをもっている』で〈そう思う〉】の割合は増加し、『区に愛着をもっている』で〈そう思う〉と回答した層は84.4%を占めており、【『区に誇りをもっている』で〈そう思わない〉】と回答した層は10.6%となっている。

(イ) 『区に愛着をもっている』で〈そう思わない〉と回答した層で【『区に誇りをもっている』で〈そう思う〉】と回答した層は0.0%で、【『区に誇りをもっている』で〈そう思わない〉】と回答した層が100.0%となっており、『区に愛着をもっている』と『区に誇りをもっている』が強い正の相関関係にあることがわかる。

図11-1-7 区への愛着度別／区に対する気持ち／足立区に誇りをもっている



(2) 区に対する気持ち(愛着、誇り、人に勧める)の具体的な内容(自由回答)

問44-1 問44の項目のア、イ、ウのいずれかで、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と答えた理由をお書きください。

問44-2 問44の項目のア、イ、ウのいずれかで、「どちらかといえばそう思わない」または「そう思わない」と答えた理由をお書きください。

■ “愛着をもっている”理由は「居住期間、地縁、住みやすさ」、 “誇りをもっている”理由は「住みやすさ、人情味・人繋がり、地縁・地元感」、 “人に勧めたい”理由は「住みやすさ、交通網・道路網、物価が安い」

前問の3項目(「ア 足立区に愛着をもっている」「イ 足立区に誇りをもっている」「ウ 足立区を人に勧めたい」)において、〈そう思う〉〈どちらかといえばそう思う〉と回答された方には【賛同の理由】を、また、〈どちらかといえばそう思わない〉〈そう思わない〉と回答された方には【反対の理由】をそれぞれ自由記述で聞いたところ、下表のとおり具体的な理由の記述をいただいた。

項目 気持ち	ア 愛着		イ 誇り		ウ お勧め	
	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う (理由記述あり)	993 (844)	72.2 (61.4)	614 (461)	44.7 (33.5)	647 (530)	47.1 (38.5)
わからない	128	9.3	222	16.1	239	17.4
そう思わない (理由記述あり)	191 (129)	13.9 (9.4)	469 (294)	34.1 (21.4)	408 (256)	29.7 (18.6)

(n=1,375)(割合は対全体)

以下に、記述いただいたそれぞれの理由を分野別に分類し、それぞれの分野で「そう思う=○」「そう思わない=●」の中から一部を抜粋して記載する。(記載いただいた原文掲載を基本としているが、長文に及ぶ場合は一部の掲載としている場合もある)

愛着

■ 永年住んでいるから/愛着を持てるほど永く住んでいない (○343件 ●27件)

- 60年以上住んでいるから。
- 64年間も足立区で生活しているので自然と愛着は湧きます。
- 88歳まで入谷に住んでいます、一生足立区に住んでいたいと思う。
- 長く住んでいると、自然に愛着が湧いてくる感じです。
- 足立区に住んで日が浅いのでわからないです。
- 仕事のために転勤してきたので、まだそこまで思い入れはない。
- まだ日が浅いし行動範囲がそれほど広くない。

■ 地縁・地元感がある/地縁・地元感がない (○251件 ●38件)

- ずっと住み続けていて住みやすい。ご近所との関係も良好。
- 昔から住んでいて、地域の人とのつながりがあるから。
- 生まれも育ちも足立区!都心に比べどこかゆったりした、人の温かさが良い。

- 足立区で結婚し、子育てをした人生のピークを過ごしているから。
- 生まれてから今までずっと暮らしてきた町なので、大切に思っている。
- 小学校入学前に転校してきて街としてとても気に入ってるため。
- 地域に密着した生活を送ってこなかったため。
- 故郷の方に愛着があるから。
- 足立区の端に住んでおり、川口市が生活圈。足立区での用事が無い。
- 通勤の交通の便、住居含む物価の手ごろ感、など割り切って今住んでいるため、それ以上の思いはない。
- 転勤族だから。

■ 住みやすい・住み慣れている／（○121件）

- エリアによると思いますが、住んでみていわゆる昔の「足立区」とは違うことに気付きました。今住んでいるエリアは、ファミリー層も多く、暮らしやすいです。
- 住み慣れた町になったため。
- 長年にかけて住み慣れた街の変化と共に、暮らせる幸せを味わっている。

■ 人情味・人繋がりがある／人情味・人繋がりがない（○51件 ●11件）

- 地域の町会同士に団結力があり、住みやすい。
- 住みやすい、住民たちが声掛けしてくれる。
- 住みやすい。下町は人（親しみやすい）が良い。
- 長年住んでいるため、地域の人間関係がとれている。
- 近隣住民に親切な人が多いのでそのまま住み続けたいと思っているので
- 東京だけど、23区の中でも気取ったり上から目線で鼻につく印象が無く、地方出身者にも親しみ易い
- 住んでいる地域に愛着はあるが、足立区自体にはあまり感じられない。地域住民との交流がなく、30年以上住んでいるが、「足立区ならではの」というのを感じた事がない。
- マンションばかり増えて、人間関係がない。
- 特に何かに参加したりしていないから。

■ 生活環境が良い、公園・自然が多い／悪い、少ない（○48件 ●3件）

- 緑も多く暮らしやすい。
- 舎人公園やライナーがあり、静かで緑が多い。車がなくても生活できて安全なところ。
- 川そして水、緑地が多いから。
- 結婚から住むようになり、少しずつ変化、私の周りでは安心できる環境。
- ここの生活環境がとても良く、安心して暮らせています。
- 商店街が残っていたり、荒川の河川敷がよく整備されているところ。
- バランス（住環境、公園等）が良い。
- 引越しの機会があればもっと子育てや治安がいい所に住むと思う。

■ 落ち着き感がある、町のイメージ・雰囲気が良い／ない、悪い（○30件 ●9件）

- 住みやすい下町が好き。
- 町がきれいで、とても住みやすいです。
- 都心でありながら、昔の部分もあり、保存していきたい。
- 街中に花がいっぱいあり、住民も街づくりに参加していて素晴らしい。

第3章 調査結果の分析〈区を取り組み〉

- 街並みも気に入っており、生活は便利に感じている。
- 適度に栄えて、適度に静かなところ。
- 便利な街だけど下町感もあるから。
- 駅が近くになく、活気もなくつまらない。
- ディープな町のイメージが強くてバカにされやすい。
- 街が雑然としていて清潔感がないと感じる。
- 都会と田舎の間な感じ。

■ 買い物等の利便性（○22件）

- 駅近に住んでいることもあり、生活に便利な環境。
- お店が多くて暮らしやすい。
- ルミネ、丸井など生活用品、食品がある。
- 私の住んでいるエリアは、スーパー、区役所、図書館等が多いところ。
- 私の住んでいる所は、病院、郵便局、スーパーが近くにあり、駅が近いから。

■ 交通網・道路網が良い／交通網・道路網が悪い（○20件 ●5件）

- 住みやすい、交通の便もいい。
- 公園、緑が多く、交通網も整っている。
- 都心に近い、交通の便が良い。
- 愛着はあるが、交通の便が良くないので、どちらかというとな北区の方に行くことが多い。電車バスが多いので。
- 交通の面で舍人ライナーの混雑が凄いからです。
- 歩行者が歩きにくい歩道を沢山作っている。車道にもレンガが敷かれていて、道がデコボコしている。ハイヒールが履けないからおしゃれが出来ない。何故わざと歩きづらい変な形のレンガを道路に敷き詰めているのかわからない。

■ 福祉・子育て環境が良い・充実している（○15件）

- 子供にとっての環境や支援が比較的充実していると思う。
- 障害者福祉制度で援助を受け、感謝しています。
- 子育てに対してサポートが手厚く感じるため、子供にも足立区で育ててほしいから。
- 子供が生まれてから引っ越してきて、子供の成長を共に見守っている土地なので。

■ 文化・歴史・芸術がある（○10件）

- 長年住んでいるのと、毎年区を挙げての大きなイベントを開催しているから。
- 足立区に住んで10年以上が経過しましたが、昭和の文化が残っていてとても良いです。
- 交通の便が良い。歴史的な街並みがある。
- 北千住は昔からある町、商店街を大事にしたい。
- 住み始めて区の歴史や文化を感じることができたから。

■ 治安・防犯が良い／治安・防犯が悪い（○9件 ●5件）

- 生まれた時から住んでいて、生活に特に不便はなく、世間が言うほど治安が悪いとも思わない。
- 昔よりも治安が良く、緑が多い。
- 現在住んでいる地域はあまり変な人がいなくて、子どもが安全に生活できるため。

- 住んでいる場所は治安も良くなっているのですが、足立区全体はそんなに…。
- 治安が悪い。世間的に評価が悪い。

■ 物価が安い（○8件）

- 便利さと物価のバランスが良いと思う。
- 物価は安いと思います。

■ 区政・職員の対応が良い（○4件）

- 生まれ育ったところであり、区政も努力していると思うため。
- 保護猫対策をしているところ。
- 区の給食費無償化等あるため。
- 文京区、墨田区、江東区、板橋区より充実したサービスと施設の豊富さを感じるから。

■ 発展性がある（○2件）

- 祖父の代からの千住育ち。千住の町の発展を見てきました。
- 緑が多く、まだ開発中である。

■ 愛着を持ってない（●17件）

- 考えたことがない。そこまでの繋がりが無い。
- 長く住んでいて慣れてるだけ。
- 持ち家があるので“住んで”いるだけである。

■ その他（○13件 ●18件）

- TVなどに取り上げられると愛着を感じる。
- 仕事柄あちこち出掛けるが、比較して足立区民の良い特徴は見える。
- ファミリー層が多く安心感がある。
- 仕事関係で住んでいるだけなので
- 千住地域に愛着や誇りはあるけれど、足立区全体としては持てない。
- 特色がないから。

誇り

■ 住みやすい・住み慣れている（○60件）

- ずっと住み続けていて住みやすい。ご近所との関係も良好。
- 以前に比べ暮らしやすく、民度が向上している。
- 近所の住人も何年も変わらず、問題も起きていなく、住みやすいため。
- 地元の人が足立区から離れずに住み続けているのは住みやすいから。
- 住みたい町、穴場の町として取り上げられることが多い。
- 蔑まれる区ではあるが、住んでいるととても住みやすく、素晴らしいと思う住民の方がたくさんいるため。

■ 人情味・人繋がりがある／人情味・人繋がりがない（○48件 ●3件）

- 地域住民、近隣の方も良い方ばかり。とても住みやすい良い街だと思うから。
- 環境が良い。町会・自治会活動が良く、区とコミュニケーションが取れている。
- 治安が悪いイメージがあるけど、困っている人がいたら助け合える心があると思う。先日も暑さで倒れてしまった老人の方を介抱し、救急車を手配してくれていました。
- 人がおせっかいなくらい優しく、世話焼きなので子育てしやすいと思う。
- 他の地域では希薄になりつつある町内会の結束があるから。
- 地域の方々が街を愛している。
- たまに人が冷たい時がある。
- 親切さがない。

■ 地縁・地元感がある／地縁・地元感がない（○43件 ●15件）

- 生まれも育ちも、子育ても足立区だったから。
- 住めば都で過去に事件などに接触していない。
- 小さい頃から周りの多くの大人達に支えられて今があるため。
- 自分の地域や区が様々な問題点を抱えているのは確かだが、この町と人に育ててもらったから。
- 地域に密着した生活を送ってこなかったため。
- 仕事関係で住んでいるだけなので。
- 自分自身が育った環境ではないため。
- 東京の普通の下町という印象です。ここに生まれていたら誇りはもちろんあると思いますが、あくまでも外部から住まわせていただいているという感覚です。

■ 区政・職員の対応が良い（○41件 ●1件）

- イメージアップしようとする姿勢を感じる。
- 区の政策を新聞、テレビ等で見るのが他の区より多い様に思う。花火は誇りです。
- 広報紙も近年かなり充実したと思う。保健、子育て、区の施設を使用しての教育の充実。
- 暗い・悪いイメージや現状を改善しようとしている区政に誇りを感じるから。
- 治安が悪いとは言われることはあるがそれを払拭する努力がなされて居ると感じる。
- 若い年代のことを考えてくれているイメージがあるから。
- 誇りある施策をやっていない。

■ 文化・歴史・芸術がある（○36件 ●2件）

- 大上々国といわれたり、宿場町、問屋等、江戸時代から重要な町だった。
- 大学の誘致や若者にも住みやすい地域となっている。
- 特に千住地区には歴史も残されており、かつ発展もし続けている。
- 花火大会は足立が1番。（なかなかできないけれど…それもまた良い）
- 住居がある千住地域は歴史的文化的にも趣があり、また最近ではテレビ等で何かと取り上げられているので。
- 西新井大師をはじめ、歴史ある立派な建物があるから。
- 犯罪が多い、店が少ない、道が悪い、文化の質・量が低いから。
- 近隣の区と比較すると文化、芸術の取り組みが劣っているように思えることなど。

■ 永年住んでいるから／住んで間もないから（○35件 ●17件）

- 10年以上住んで、誇りが芽生えている。
- 人生の半分以上を暮らしているから。
- 長年住み慣れた街で安心感がある。
- まだ1～2年位しか住んでおらず、区の事をあまりわかっていない。
- まだ居住して3年ほどであり、生まれ育った場所ではないので、誇りに思うほど足立区のことを知らないため。

■ 生活環境が良い・公園・自然が多い（○35件）

- 環境が良い。町会・自治会活動が良く、区とコミュニケーションが取れている。
- 足立区の存在を高く評価し、この町の誇りは美しい自然だと思う。
- 舎人公園など、野鳥、自然を保った場所。
- 舎人公園は、私の憩いの場。

■ 落ち着き感がある、下町のイメージ・雰囲気が良い／ない、悪い（○32件 ●1件）

- ビューティフル・ウィンドウズで街が明るく、キレイに変化してきたことを感じる。
- 区民が明るく、たくましく生きている気がする。
- 歩道なども雑草もあまりなく、街並みがきれいだと感じる。
- 下町ならではの雰囲気が良いから。
- 千住はいい街という評価がある。
- 駅が近くになく、活気もなくなつまらない。

■ 治安・防犯が良い／治安・防犯が悪い（イメージ）（○32件 ●54件）

- 治安が良く、街がきれいになってきたと思う。
- 犯罪のおこらない街づくりが成果をあげている。
- ビューティフル・ウィンドウズ運動により、犯罪件数が減ったという事実は、素晴らしいと思うから。
- 治安の悪さをイメージされることが多いが在住してる者からするとそんなことは全く無いと感じているため。
- 少し治安が悪いことや、交通ルールを守れない車両を見ることがあるから。
- 治安の悪いイメージを払拭しきれいなように思うから。
- 昔の足立区での事件などが記憶にあり、危険な区のイメージが強い。それを払拭するような事や物がない。
- 足立区に来てから不審者やストーカー被害にあったから。
- 犯罪件数は減少し続けているが、まだ都内としては多く思えるので。

■ 福祉が良い・充実している（○26件 ●2件）

- 福祉の充実、役所の対応が早いと感じる。
- 病院や食料品が近所に充実、公園や高齢者施設や学校も多く住みやすいと感じる。
- お年寄りや子どもなどへの政策がしっかりしている。
- 弱者救済支援に力を注いでいる。
- 子供が難病にかかったが、他区の病院に通院している。そういう面でも思えない。
- 他の区と比べて、支援等があまり良くない。

第3章 調査結果の分析〈区を取り組み〉

■ 交通網・道路網が良い／交通網・道路網が悪い（○24件 ●4件）

- 公共交通機関が5線通っている（北千住）のは誇れます。
- 交通手段が便利。
- ライナーの開通で陸の孤島が解消されたこと。
- 新田が足立区から遠いから。
- バスの便が不便になった。

■ 発展性がある（○20件）

- 足立区として進歩してきているところ。
- 少しずつですが地域に明るい兆しが見えてきた。
- ららテラスが出来るなど、街が発展している。
- 悪いイメージの足立区が段々と良くなってきているから。

■ 買い物等の利便性が良い（○9件）

- 公園、団地、スーパー、住みやすい。
- 生活や買い物など便利、住みやすい町だから。
- 駅周辺には買い物ができる施設が充実しているから。

■ 物価が安い（○5件）

- 交通が便利、生活費が安い、花火が綺麗です。
- 比較的静かで、家賃も安い。

■ 誇れるものがない（●98件）

- 誇りに思えるほどのブランド力はあまり感じないため。東京23区というのは地方出身者にとって誇りにはなっているとは思う。
- 誇れる何かがあるかと問われるとパツと思いつくことがない。
- 住んでいる区に対して誇りがあるかどうか考えたことがないため。
- 昔よりは良くなってきているが、勧めたいほど良いとは言えないため。
- 他の区と比較するとシンボルのようなエリアや観光地などが無い。
- 目玉となるようなアピールポイントがない。

■ 単にイメージが良くない（●38件）

- 23区の中では昔からあまり良いイメージが無いが、最近はかなり改善はされて来ていると思います。
- 社会の評価が低いのに住み始めてびっくり。犯罪などが多いためか？どこに住んでいるか問われて足立と言うと、あ～犯罪の多い所ねなどと言われた。
- 区外の人々からのイメージがあまり良くないから。
- 足立区を知らない人が悪いイメージを持っているため。
- 良くない印象が未だに根強いと感じるため。

■ 民度（交通・ゴミマナー・生活水準等）が低い（●30件）

- 自転車のマナーや子供・若いママの言葉使いが悪いので誇りは持てない。
- ルールを守らない人間ばかり。外国人も含めて若い人ほど酷い。

- 周りの声やメディアの声を聞くと治安や住人モラルの面で印象は良くない。
- 低所得者が多いという印象が先立つ。
- 歩きたばこ、モペット、この2つを根絶したら誇りに思えるかもしれないが今はそう思えない。

■ その他（○68件 ●32件）

- 足立区には学校等、とても多い。
- 近年、全体的に良くなってきている。
- 自分でサービス業を営んでいるので、お客様の意見などから誇りを感じる。
- 悪いイメージを持っている人も多いが、今まで住んでいて悪かった事より良い事の多い街だと思うから
- 足立区独自の利点が見えない。
- 気取らない感じがいいが、センスに欠ける地域が多い。
- 千住地域に愛着や誇りはあるけれど、足立区全体としては持てない。

勧める

■ 住みやすい・住み慣れている／住みにくい・住み慣れてない（○147件 ●4件）

- 住みやすいと地方に住んでいる知り合いに伝えたい。子供（孫）達を大切にしてくれてありがたいです。給食もおいしいと。
- 住みやすい町。下町の良さたっぷり。
- 肩肘張らずに過ごせると思うから（都心と比べて）。
- 最近住みやすくなったと思うから。
- 地区の取り決めなどが良くて住みやすい。私の娘と今年埼玉から引っ越して来ました。
- 家賃高騰、なかなか住みづらい。
- 住み慣れていないと、不安な部分もある。

■ 交通網・道路網が良い／悪い（○99件 ●40件）

- 千住は鉄道の便が非常に良い、住みやすい町です。
- 始発駅なども多く交通の便と家賃のバランスを考えるとおすすめできる。
- 北千住というターミナル駅があるので、交通の便が良い。物価も安い。
- 都心に近く交通の便が良い。緑が多い。
- 都市部の喧騒を避けつつ、生活には不自由せず便利であるため。都心部への交通の便も良い。東京都であるという財政的な安心感。
- 交通の便も良く、都内を楽しめること。
- 都心へのアクセスが良く、住みやすいと思う。
- 都心へのアクセスは良いが、区内のアクセスが悪い。青井→鹿浜、どうやって行きますか。六町駅から足立区役所はバス乗り換えなど考えられない。
- 交通アクセス的に北千住より北はすすめづらいかなど。
- 都会へのアクセスは便利だが細かな道に限って曲がりくねった道が多く、行き止まりや一方通行と不便な道が多いから。曲がり角の視界も住宅地は悪いし、駅まで行く道のりでもベビーカーや自転車には段差が多く滑らかなスロープ式の歩道と道路の継ぎ目の段差がはっきりし過ぎている。
- 暮らしにくいわけではないが、電車の交通の便が悪いのは大きな問題に感じる。

第3章 調査結果の分析〈区を取り組み〉

●北千住は勧めてもいいが、足立区全体としては、少し不便だと思う。

■ 物価が安い／高い（○93件 ●2件）

- 足立区は下町で物価が安いので、住み良いのではないかと思う。
- 23区の中では家賃も手頃であるのに、交通の便も良く、お得感のある街だと思うから。
- 地価が安い。都心まで短時間で行ける。
- 土地が他区と比べて安い、物価が安い。
- 物価は安く、家賃も安くて経済的に生活しやすい。
- 北千住はスーパーもあまりなく、マンションが多い。物価が高い。
- 家賃高騰でなかなか住みづらい

■ 買い物等の利便性が良い／悪い（○75件 ●10件）

- 交通、スーパーなど、生活が便利になった。
- 食品・日用品の買い物や病院など生活に必要な施設が揃っており、北千住や日本橋・銀座といったショッピングエリアへのアクセスも良く、コストパフォーマンスの高い居住エリアだと思うので。
- 足立区は利便性が良く、安価なスーパーが多数あり、自然が豊かなので勧めたい。
- 歩ける範囲に全て揃っている。年を重ねても不自由がない。
- 商業施設が多く、買い物が便利である。
- スーパーも多く、病院やスポーツジムも多くて利用しやすく、勤めるのに都心に近い。
- 電車が通らず、近隣にスーパーがないため生活しにくい。
- 北千住はスーパーもあまりなく、マンションが多い。物価が高い。
- 日常に必要な買物が出来る店が少ない。

■ 生活環境が良い、公園・自然が多い／悪い、少ない（○49件 ●1件）

- 公園や緑が多く、住みやすく、環境が良い。
- 公園多いし、イベントも多い。
- 都心程喧騒感がなく、静かで落ち着ける。
- 遊歩道や公園など、緑豊かでウォーキングが楽しい。
- 自然が少ない。

■ 福祉が良い・充実している／不十分（○42件 ●1件）

- 子供と一緒に住みやすい町なので、色々な人に勧めて、もっと子供をつくり、育てて欲しいです。なので、特に若い人に勧めたいです。
- 子育て支援が充実しているので、子育て世代には大変良い。
- 子育て支援が充実しているので、子育てしやすい。
- 子育てに優しいまちなので、特に若い世代に勧めたい。
- 子育てもしやすく安心して住めるため。
- 老後参加してみたいサークルが千住地区では少ない。介護保険料が高い。日用品の買い物が不便。

■ 治安・防犯が良い／悪い（イメージ）（○32件 ●56件）

- 思われている程治安は悪くない。
- 治安が良くないというイメージがあるが、そんなことはないので勧めたい。

- ビューティフル・ウィンドウズ作戦、色濃く出してもらいたい。
- 犯罪件数が23区一だったが、改善されているから。
- 高齢者や外国人、若者のマナーが悪く、治安がよくないと感じることが多いから。
- 深夜帯など多少の騒々しさに慣れていない限りは勧めにくい。
- 治安の悪いイメージを払拭しきれていないように思うから。
- 駅周辺に風俗店や夜の店や客引きが多いため。
- 不審者や自転車いたずらが多い。

■ 落ち着き感がある、町のイメージ・雰囲気が良い／ない、悪い（○30件 ●3件）

- 栄えてるエリアと居住エリアのバランス、都市部へのアクセスの良さ、下町ならではの雰囲気がある。
- 物価が安い。下町の良さがある。
- ジャージで街を歩いても平気なくらい、飾らなくても過ごしやすいから。
- 竹ノ塚駅をはじめ、町全体が整備されて過ごしやすいため。
- 駅が近くになく、活気もなくなつまらない。
- 古びてる点も多いから。

■ 人情味・人繋がりがある／ない（○20件 ●1件）

- 親しみがあって、近所付き合いがある。
- 親しみやすい地域と人柄の良さがあるから。
- 人情に厚い人が多い。気を使わないで良い。
- 対人関係で嫌な思いを何回かしたため。

■ 発展性がある／発展してない（○9件 ●1件）

- 最近やっと少しずつ開発が進んで、若い人も住みやすくなりつつあるから。
- これからもっと発展すると思う。
- 広くてどんどん開発も進んで楽しい街になってきているから。
- 新築戸建てやマンションなども多く街として活気がある。
- 地元の駅および駅周辺の開発が非常に遅い。

■ 学校教育環境が良い／悪い（○8件 ●5件）

- 家賃が安い。学校が新しくきれい。
- 小・中・高、スーパーなど充実している。バス、電車が便利だともっといい。
- 学校給食がおいしいです。
- 教育の制度がいまいちだと思っているから。
- 当時通っていた小学校や中学校ではいじめが多く、教育委員会などに相談しても対応してもらえなかったことがありました。その後いじめが原因で亡くなってしまった子がいたりしたこと、子供は安心して教育を受けることができず親目線でも安心して子育てができない環境だと感じているため、人には勧められないです。

■ 永年住んでいるから／住んで間もないから（○8件 ●2件）

- ずっと住み続けていて住みやすい。ご近所との関係も良好。
- 長年住んでいていい街だと思うから
- 足立区に住んでまだ6年位しか経っていないため。

第3章 調査結果の分析〈区取り組み〉

- 住んでる年数が少なく、詳しくないため。

■ 地縁・地元感がある／地縁・地元感がない（○7件 ●4件）

- 生まれも育ちも、子育ても足立区だったから。
- 本木で生まれ、現在も生活している。
- 地域に密着した生活を送ってこなかったため。
- 江戸川・葛飾区の友人が多い。

■ 文化・歴史・芸術がある／ない（○6件 ●2件）

- 交通の便が良い。祭りなど伝統を大切にしている。
- 安いスーパーが多い。意外と名所・史跡がある。
- 映画館や温泉など娯楽もある。
- 文化的建築の保護利用が進んでいない。
- 犯罪が多い、店が少ない、道が悪い、文化の質・量が低いから。

■ 区政・職員の対応が良い／悪い（○5件 ●3件）

- 色々な支援が沢山用意されています。
- 孤立ゼロプロジェクトに参加している。
- 区長の考え、行動にすばらしさを感じるから。
- サービスに偏りがあるから。
- 福祉には恵まれていると思うが、医療費などの支援が足りない。
- 行政の初回窓口の対応が本当に悪い。もちろんちゃんとされてる方もたくさんおられるのは存じてます。しかし区役所だけでなく、労働基準監督署や税務署の相談所などは少なくとも足立区の管轄では上から目線の対応をほぼ100%の確率で受けています。そんな対応をする区を人に勧めることが出来ますか。

■ 勧められるものがない（●40件）

- 愛着はあるが、特別人に勧めるほどの魅力は感じない。
- 足立区には人々を呼び込む人気ある物が何もない。葛飾区には柴又があり、荒川区には荒川遊園地がある。家族達はいつも他地区へ出掛けている。
- 他区と比べて、特に良いと思うことも悪いと思うこともないから。
- 他人に勧める必要性を感じないため。

■ 全般的なイメージの悪さ（●40件）

- 悪いイメージの先行と、何か起きた時に、足立区だからと一括りにされるから。都県境に面しているため交通手段が悪い。
- 良くないイメージが先行してしまっているため。
- 悪いイメージを持っている人が今だに多いので、あまり…。

■ 外国人が多い（●17件）

- 外国人の居住問題、ルールを守って欲しい（ごみ出し、駐車など）。
- 特定の地域で外国人が増えていたり、都営住宅にかなり多くの外国人が住んでいるので勧めたくない。

●近年生活マナーの悪い外国の人が増えてしまったため。

■ 民度（交通・ゴミマナー・生活水準等）が低い（●14件）

- タバコのポイ捨てや治安など、誇りとは言えない。
- 道路の通行マナーが悪い。特に自転車。買い食いのごみを捨てていく。
- マナーが悪い人が多いため。
- 民度が低いと感じるところがある。

■ 災害リスクが高い（●6件）

- 道路が狭い、洪水が心配。
- 昔のイメージが強過ぎて勧めづらい。浸水被害が起こる可能性がもっと低いと勧めやすい。又は対策がしっかりしていると勧めやすい。
- 川に挟まれていて危険だと思うから。

■ その他（○50件 ●44件）

- 高層ビルが無く、住居とお店は沢山ある
- 今までは大水害、竜巻などの災害を無事に免れていること。
- 高いビルが少ないからいい。圧迫感がないからいい。
- 若い人に勧めたいと思います。
- 私はここに住むように多くの友人を紹介しました。
- 10年前とくらべ、治安は非常に良くなったと感じるが、区外から移住あるいは引越して来た人には馴染みづらい町だとは思う。
- 足立区の良さは転入者が増えれば確実に失われる。
- 人口が多いので、増え過ぎると家の周りがうるさくなる。
- 端の方には住まない方がいい。何も良くなるらない。
- 地域の繋がりが密過ぎて入りづらいと思う。

(3) 区を良いまちにするための行動

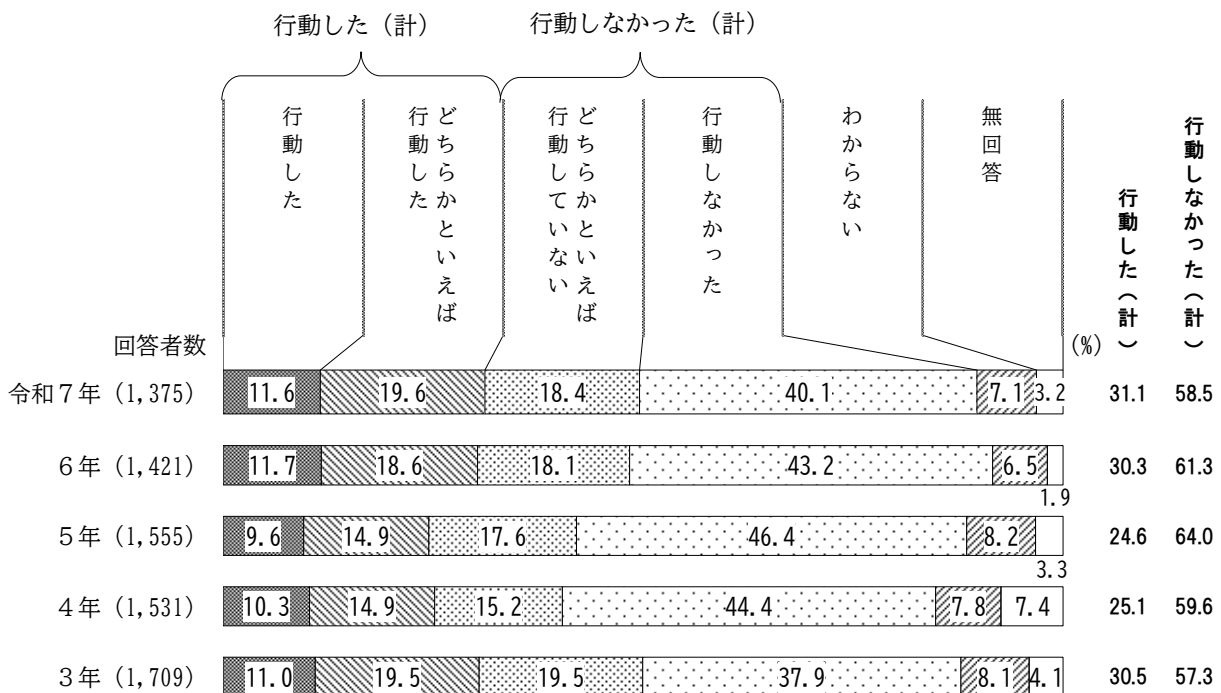
問45 あなたはこの1年間に足立区を良いまちにするために行動をしましたか（○は1つだけ）。
 ※ 町会・自治会活動、ボランティア活動、防犯活動、地域イベントの手伝いのほか、家の前の清掃をしている、道案内など困っている人を助けた、足立区内の魅力的な情報を伝えた（発信した）などの個人的な行動も含まれます。

■【行動しなかった】が約6割で、【行動した】の3割強を大きく上回る

ア 単純集計・経年比較／区を良いまちにするための行動

- (ア) この1年間に足立区を良いまちにするための行動をしたか聞いたところ、「行動しなかった」が40.1%と最も高く、「どちらかといえば行動していない」(18.4%)を合わせた【行動しなかった】は58.5%となっている。
- (イ) 「行動した」は11.6%に留まり、「どちらかといえば行動した」(19.6%)を合わせた【行動した】は31.1%となっている。
- (ウ) 前回調査と比較すると、【行動しなかった】は2.8ポイントの減少となっている。

図 11-3-1 経年比較／区を良いまちにするための行動

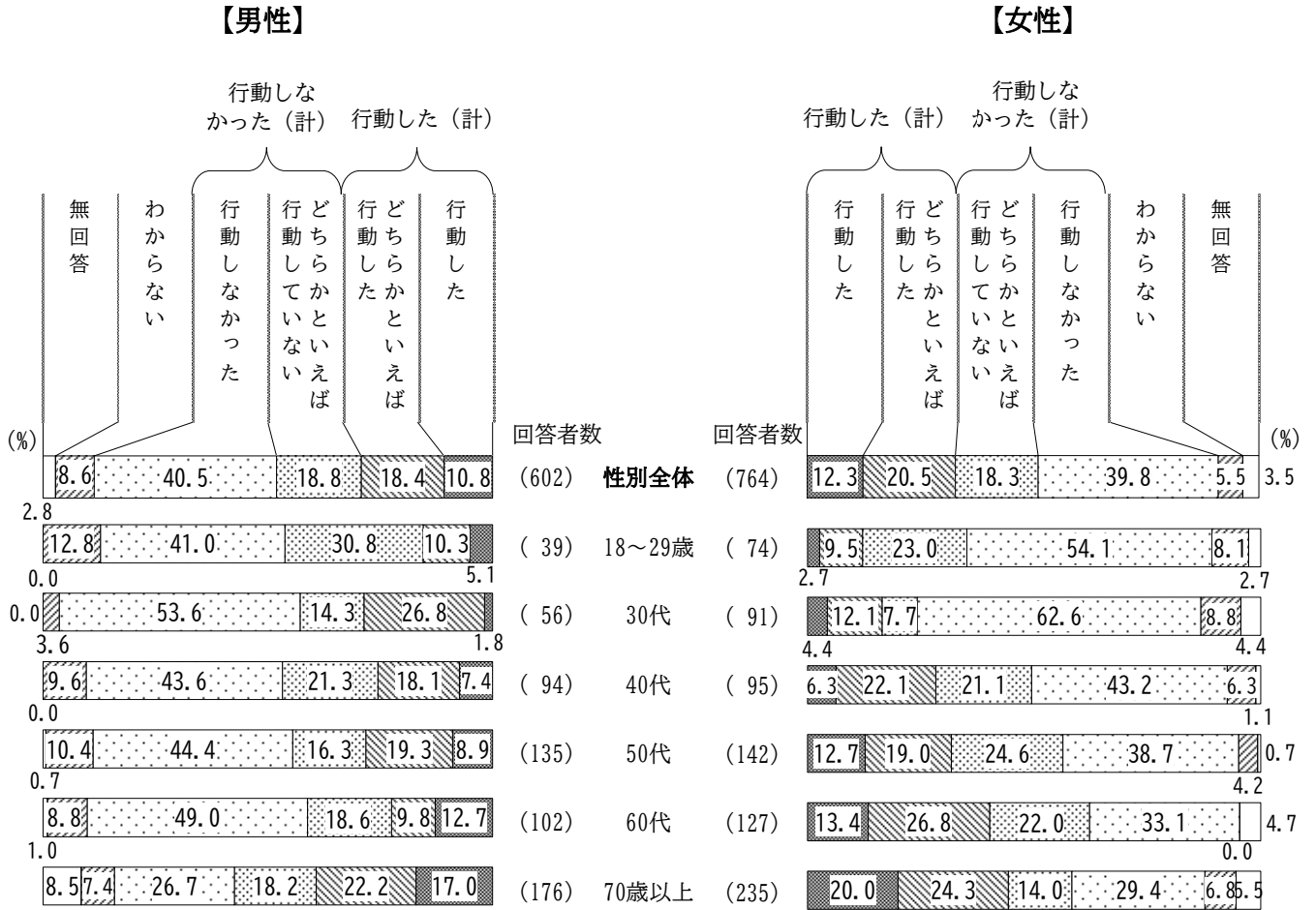


イ クロス集計・性別、性・年代別／区を良いまちにするための行動

(ア) 性別にみると、【行動した】は女性(32.9%)の方が男性(29.2%)より3.7ポイント高くなっている。

(イ) 性・年代別にみると、【行動した】は、女性の70歳以上が44.3%と最も高く、60代でも4割と高くなっており、男性では70歳以上で約4割となっている。一方、【行動しなかった】は女性の18～29歳で77.0%と最も高く、次いで男性の18～29歳(71.8%)となっている。

図11-3-2 性別、性・年代別／区を良いまちにするための行動



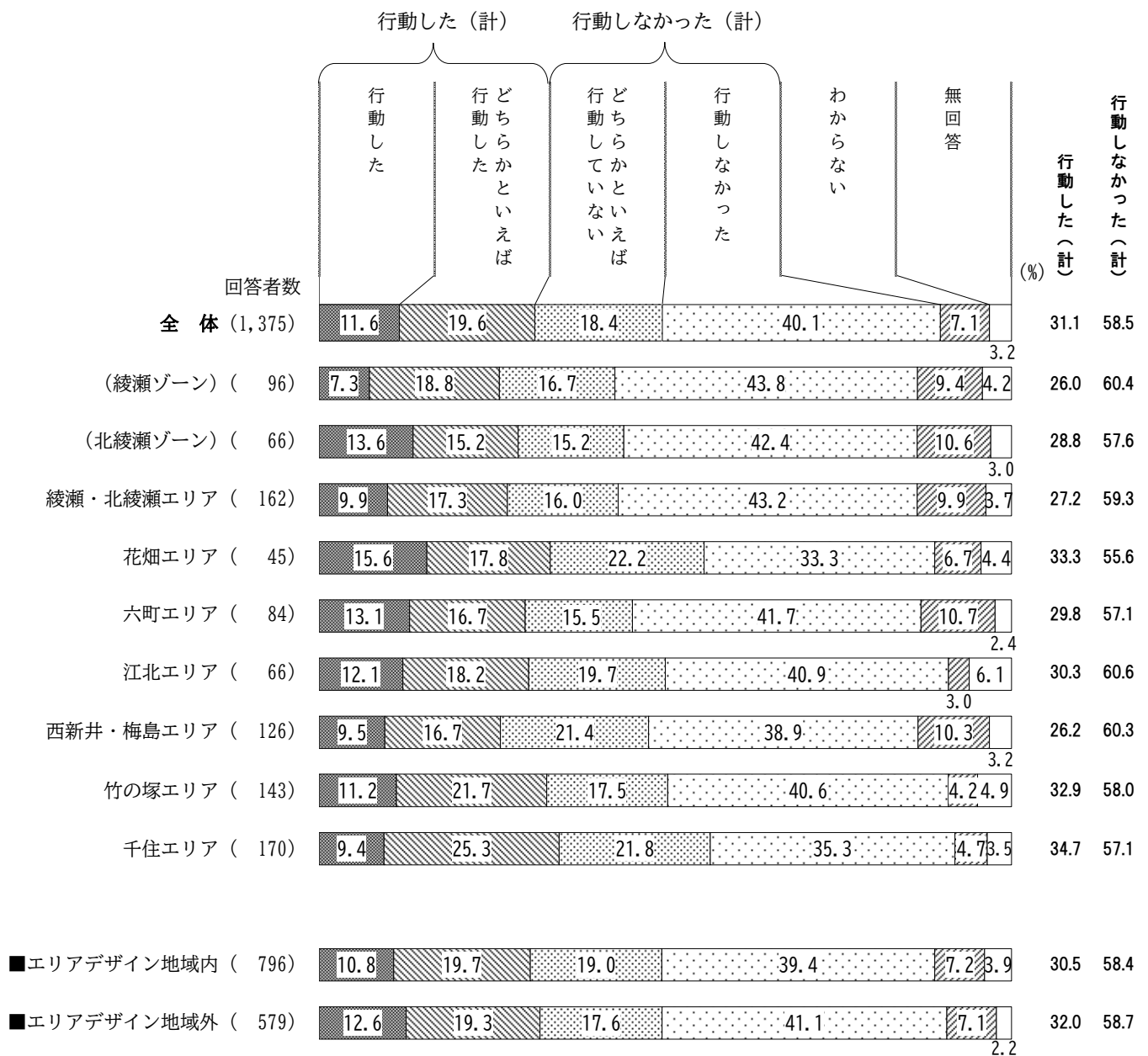
ウ クロス集計・エリアデザイン別／区を良いまちにするための行動

(ア) 『区を良いまちにするための行動』をエリアデザイン別にみると、【行動した】は、千住エリアが34.7%で最も高く、次いで花畑エリアが33.3%となっている。一方、【行動しなかった】は、江北エリアが60.6%で最も高く、次いで西新井・梅島エリア（60.3%）となっている。

(イ) エリアデザインの地域内外の比較では、特に大きな違いはみられない。

※（綾瀬ゾーン）と（北綾瀬ゾーン）は図示しているが、エリア別の分析では対象外としている

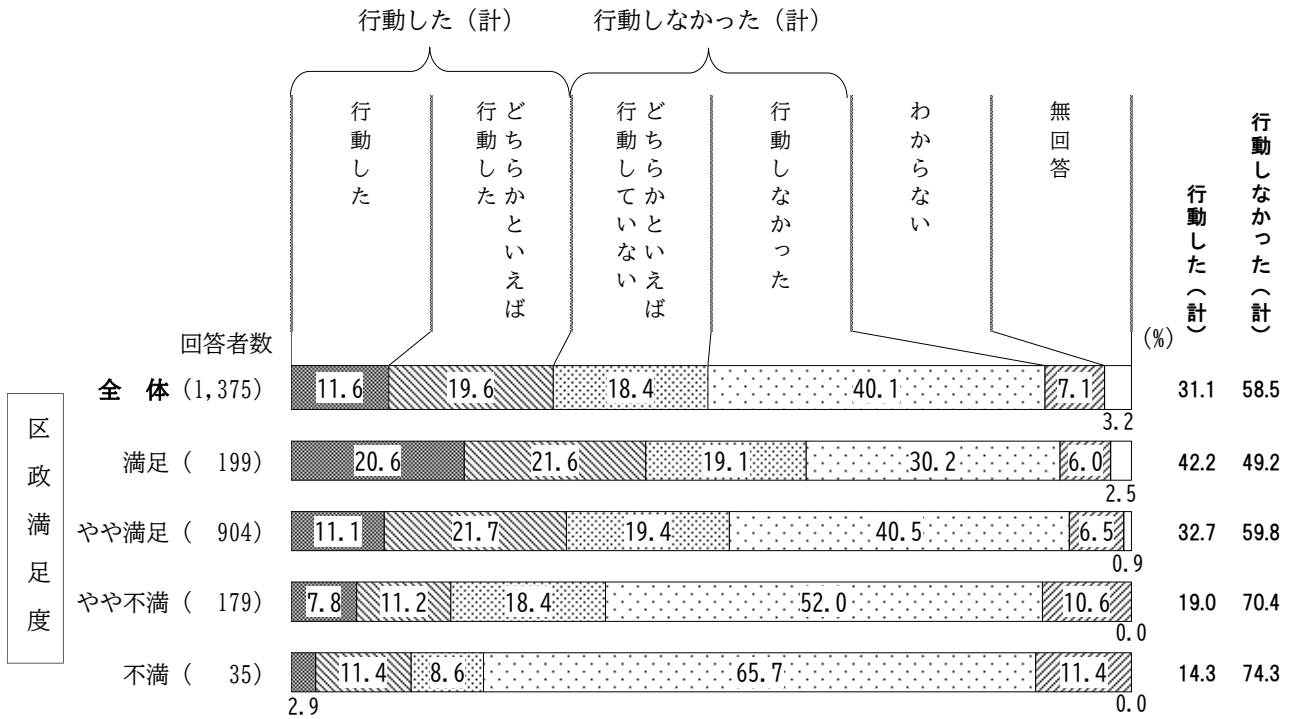
図11-3-3 エリアデザイン別／区を良いまちにするための行動



エ クロス集計・区政満足度別／区を良いまちにするための行動

『区を良いまちにするための行動』を区政満足度別にみると、満足度が高まるにつれて【行動した】の割合は増加し、『区政満足度』で〈満足〉と回答した層では【行動した】は42.2%となっている。『区政満足度』で〈不満〉と回答した層では【行動した】は14.3%に留まり、【行動しなかった】は74.3%を占めている。

図 11-3-4 区政満足度別／区を良いまちにするための行動



(4) 区の取り組みで満足している分野

問46 次の足立区の取り組みのうち、あなたが満足、やや満足と感じている分野を選んでください（○はあてはまるものすべて）。

■「情報提供」が4割台半ばで最上位、次いで「自然・緑化対策」が3割台半ば

【区の取り組み（分野）】

分野名		取り組み内容（選択肢）
1	情報提供	広報やホームページなどによる区政情報の提供
2	職員の接客態度	職員の接客態度
3	I C T活用	I C T（情報技術）を活用した区民サービスの向上
4	防災対策	防災対策
5	治安対策	ビューティフル・ウィンドウズ運動や防犯パトロールなど治安対策
6	地域活動支援	町会・自治会など地域活動支援
7	男女共同参画推進	男女が平等に社会参加できるしくみづくりの推進
8	地域人材育成支援	N P Oやボランティアの育成や支援
9	高齢者支援	高齢者の生活や介護などの支援
10	障がい者支援	障がい者の生活や介護などの支援
11	低所得者支援	低所得者の生活援助や就労支援
12	保健衛生対策	健康づくりやがん検診など保健衛生対策
13	子育て支援	保育サービスや子育て相談の充実など子育て支援
14	学校教育対策	教育内容の充実など学校教育対策
15	生涯学習振興	文化・芸術・図書館・スポーツ活動支援など生涯学習振興
16	資源環境対策	省エネルギーやリサイクルなど資源環境対策
17	産業振興	商工業や起業支援など産業振興
18	自然・緑化対策	公園や緑地などの整備
19	都市開発	美しい街並みや景観づくりなど都市開発
20	住環境対策	空き家利活用、公共住宅の再生など住環境対策
21	交通対策	道路や交通網の整備、交通安全対策

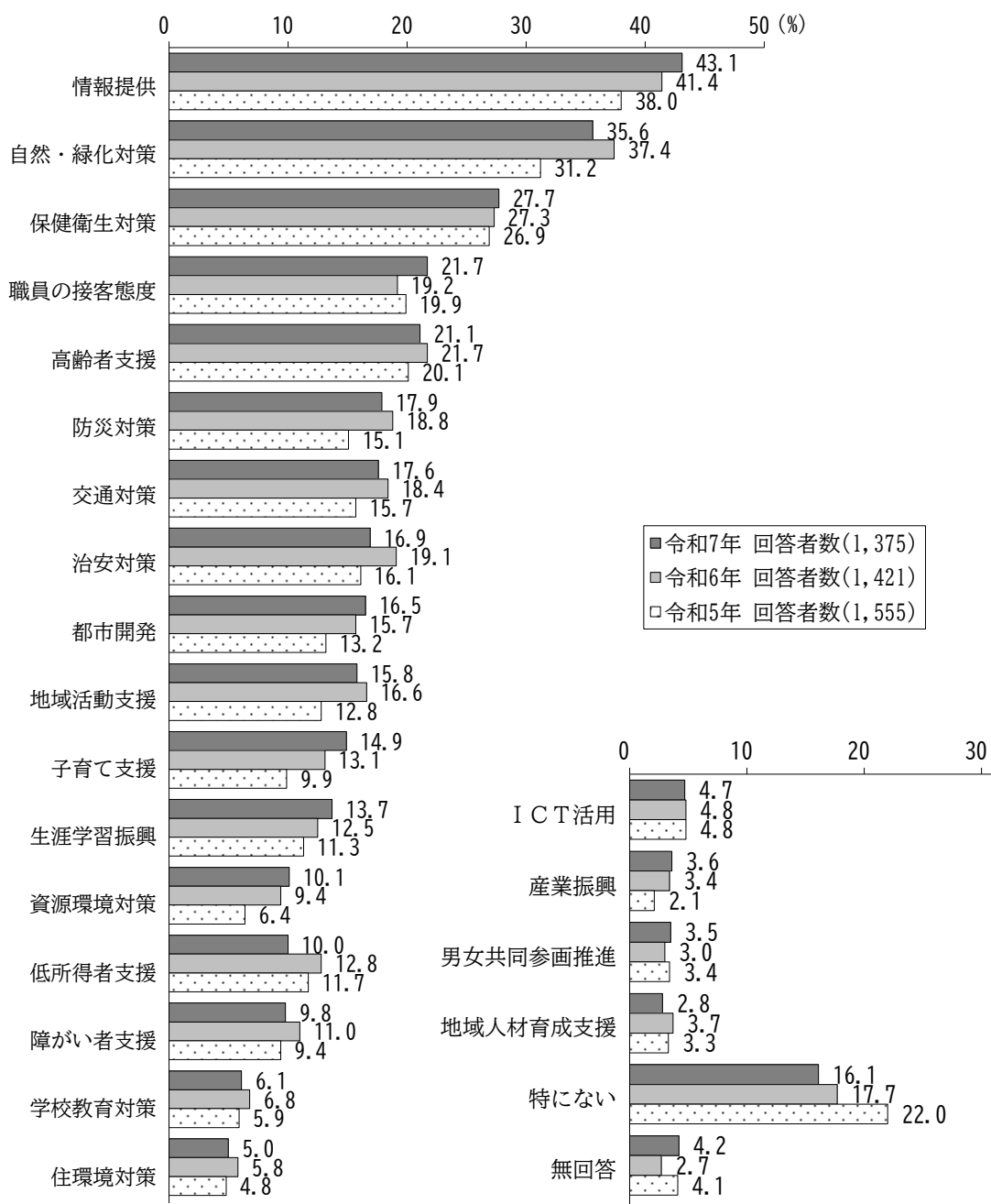
ア 単純集計／区の取り組みで満足している分野

(ア) 区の取り組みで、満足・やや満足と感じている分野について、数を制限しないで選んでいただいた。その結果、「情報提供」が43.1%と最も高く、次いで、「自然・緑化対策」(35.6%)、「保健衛生対策」(27.7%)、「職員の接客態度」(21.7%)、「高齢者支援」(21.1%) などとなっている。

(イ) 前回調査と比較すると、21項目のうち割合の増加が9項目、減少が12項目であったが、3ポイント以上増減した項目はなかった。

(ウ) 増加ポイントが大きい上位3位は、「職員の接客態度」(+2.5pt)、「子育て支援」(+1.8pt)、「情報提供」(+1.7pt) となっている。一方、減少ポイントが大きい上位3位は、「低所得者支援」(-2.8pt)、「治安対策」(-2.2pt)、「自然・緑化対策」(-1.8pt) となっている。

図 11-4-1 経年比較／区の取り組みで満足している分野



第3章 調査結果の分析〈区の取り組み〉

イ クロス集計・地域別／区の取り組みで満足している分野

(ア) 地域別でみると、第1地域は「防災対策」「産業振興」「男女共同参画推進」の3分野で最も高く、また、第2地域は「子育て支援」「低所得者支援」「学校教育対策」、第3地域は「職員の接客態度」「障がい者支援」「住環境対策」、第6地域は「自然・緑化対策」「都市開発」「子育て支援」、第15地域は「治安対策」「資源環境対策」「地域人材育成支援」の3分野でそれぞれ最も高い割合となっている。

図11-4-2 地域別／区の取り組みで満足している分野



順位	取り組み分野	区全体	第1地域	第2地域	第3地域	第4地域	第5地域	第6地域	第7地域	第8地域	第9地域	第10地域	第11地域	第12地域	第13地域	第14地域	第15地域
1	情報提供	43.1	47.1	48.4	43.7	35.4	44.2	45.1	42.5	39.3	40.0	45.2	49.1	47.2	37.3	35.1	46.6
2	自然・緑化対策	35.6	27.1	38.5	21.1	37.2	32.5	52.7	42.5	36.4	32.4	41.9	30.4	41.5	34.3	39.2	41.4
3	保健衛生対策	27.7	30.0	33.0	29.6	26.5	30.8	26.4	28.8	25.2	24.8	24.2	24.1	28.3	34.3	20.3	29.3
4	職員の接客態度	21.7	25.9	23.1	29.6	12.4	28.3	16.5	18.8	24.3	21.9	22.6	19.6	22.6	13.4	20.3	22.4
5	高齢者支援	21.1	25.3	20.9	26.8	20.4	23.3	14.3	12.5	22.4	14.3	25.8	21.4	30.2	20.9	16.2	24.1
6	防災対策	17.9	26.5	14.3	19.7	16.8	15.8	15.4	21.3	20.6	12.4	19.4	16.1	18.9	22.4	8.1	15.5
7	交通対策	17.6	21.2	19.8	14.1	29.2	20.0	18.7	16.3	19.6	15.2	11.3	12.5	9.4	11.9	10.8	20.7
8	治安対策	16.9	20.0	22.0	15.5	17.7	10.0	15.4	18.8	16.8	14.3	22.6	18.8	11.3	14.9	10.8	24.1
9	都市開発	16.5	17.6	22.0	16.9	17.7	11.7	24.2	15.0	15.9	17.1	11.3	15.2	13.2	14.9	10.8	22.4
10	地域活動支援	15.8	20.6	13.2	22.5	16.8	15.8	6.6	8.8	23.4	12.4	14.5	12.5	13.2	19.4	16.2	17.2
11	子育て支援	14.9	17.6	18.7	9.9	15.0	8.3	18.7	16.3	16.8	16.2	11.3	17.0	9.4	11.9	17.6	12.1
12	生涯学習振興	13.7	17.1	17.6	18.3	18.6	14.2	7.7	16.3	14.0	8.6	12.9	17.9	9.4	10.4	2.7	12.1
13	資源環境対策	10.1	12.9	13.2	11.3	9.7	8.3	12.1	3.8	10.3	6.7	6.5	13.4	9.4	9.0	2.7	20.7
14	低所得者支援	10.0	9.4	17.6	14.1	8.0	11.7	4.4	7.5	6.5	7.6	9.7	13.4	13.2	7.5	10.8	10.3
15	障がい者支援	9.8	11.2	14.3	15.5	6.2	10.8	5.5	7.5	5.6	5.7	11.3	14.3	7.5	9.0	10.8	13.8
16	学校教育対策	6.1	7.6	14.3	7.0	4.4	3.3	6.6	6.3	4.7	5.7	3.2	5.4	9.4	3.0	2.7	8.6
17	住環境対策	5.0	9.4	3.3	9.9	4.4	4.2	4.4	3.8	3.7	6.7	1.6	4.5	3.8	0.0	5.4	5.2
18	ICT活用	4.7	5.3	7.7	7.0	4.4	5.0	4.4	2.5	3.7	1.9	12.9	2.7	1.9	6.0	1.4	5.2
19	産業振興	3.6	6.5	5.5	4.2	2.7	3.3	3.3	3.8	3.7	3.8	3.2	1.8	1.9	3.0	0.0	5.2
20	男女共同参画推進	3.5	7.1	2.2	4.2	2.7	1.7	4.4	2.5	1.9	2.9	3.2	3.6	5.7	0.0	2.7	6.9
21	地域人材育成支援	2.8	2.9	3.3	4.2	0.9	4.2	2.2	5.0	1.9	0.0	3.2	2.7	0.0	4.5	1.4	8.6
-	特になし	16.1	10.6	18.7	11.3	16.8	19.2	12.1	13.8	15.9	22.9	14.5	22.3	4.5	17.9	20.3	12.1

区全体より高い

最も高い

ウ クロス集計・性別、年代別／区の取り組みで満足している分野

(ア) 性別でみたときに、男女で3ポイント以上差がある取り組み

a 女性の方が男性より3ポイント以上高い取り組み

「保健衛生対策」(+10.6pt)、「子育て支援」(+5.7pt)、「情報提供」(+5.5pt)、「治安対策」(+3.3pt)

b 男性の方が女性より3ポイント以上高い取り組み

「職員の接客態度」(+3.3pt)

(イ) 年代別でみたときに、区全体より5ポイント以上高くなっている取り組み

a 70歳以上では、21項目中最多の8項目で区全体より5ポイント以上高く、特に「高齢者支援」(+17.3pt)と「地域活動支援」(+11.9pt)で10ポイント以上高くなっている。

b 40代では、「子育て支援」(+8.4pt)、「自然・緑化対策」(+5.9pt)、「ICT活用」(+5.1pt)の3項目で区全体より5ポイント以上高くなっている。

c 60代では、「情報提供」(+8.0pt)と「保健衛生対策」(+5.5pt)、30代では、「子育て支援」(+15.5pt)で区全体より5.0ポイント以上高くなっている。

d 「特にない」は18～29歳で区全体より10.2ポイント高くなっている。

図11-4-3 性別、年代別／区の取り組みで満足している分野

順位	取り組み分野	区全体	性別		年代別						
			男性	女性	18～29歳	30代	40代	50代	60代	70歳以上	
1	情報提供	43.1	40.2	45.7	21.9	24.3	41.5	43.2	51.1	52.1	
2	自然・緑化対策	35.6	36.0	35.6	28.9	30.4	41.5	35.4	31.0	39.4	
3	保健衛生対策	27.7	21.9	32.5	14.0	13.5	23.3	28.2	33.2	35.3	
4	職員の接客態度	21.7	23.6	20.3	18.4	19.6	16.1	17.9	23.1	27.7	
5	高齢者支援	21.1	19.8	22.4	9.6	2.0	10.9	17.1	21.4	38.4	
6	防災対策	17.9	17.6	18.2	14.9	7.4	18.1	17.5	17.5	22.9	
7	交通対策	17.6	19.1	16.5	21.1	12.8	17.1	20.0	16.2	17.8	
8	治安対策	16.9	15.0	18.3	17.5	10.1	18.7	17.1	15.7	18.7	
9	都市開発	16.5	17.1	16.2	15.8	16.2	16.6	18.9	10.9	18.2	
10	地域活動支援	15.8	14.6	16.8	7.0	5.4	10.4	12.1	14.4	27.7	
11	子育て支援	14.9	11.8	17.5	15.8	30.4	23.3	12.1	10.9	9.2	
12	生涯学習振興	13.7	13.8	13.9	11.4	10.1	11.9	11.4	10.9	19.7	
13	資源環境対策	10.1	9.1	11.0	5.3	3.4	4.1	7.9	13.5	16.3	
14	低所得者支援	10.0	9.8	10.2	7.9	4.1	6.7	10.0	9.6	14.4	
15	障がい者支援	9.8	9.8	9.9	6.1	2.7	7.8	10.0	10.9	13.6	
16	学校教育対策	6.1	6.1	6.2	6.1	6.8	7.8	6.4	3.9	6.1	
17	住環境対策	5.0	5.6	4.6	6.1	3.4	4.7	3.6	2.6	7.8	
18	ICT活用	4.7	5.8	3.7	6.1	2.7	9.8	2.5	2.6	5.1	
19	産業振興	3.6	5.0	2.5	4.4	2.7	5.2	4.6	1.3	3.6	
20	男女共同参画推進	3.5	3.7	3.4	3.5	2.7	3.1	2.5	2.2	5.4	
21	地域人材育成支援	2.8	3.0	2.7	1.8	1.4	1.6	2.5	3.5	4.1	
-	特にない	16.1	17.3	14.8	26.3	22.3	15.5	17.9	17.9	9.0	
					性差3pt以上		区全体より5pt以上高い				

(5) 区の取り組みで不満の分野

問47 次の足立区の取り組みのうち、あなたが不満、やや不満と感じている分野を選んでください（〇はあてはまるものすべて）。

■「交通対策」が2割強で最上位、次いで「都市開発」が1割台半ば近く

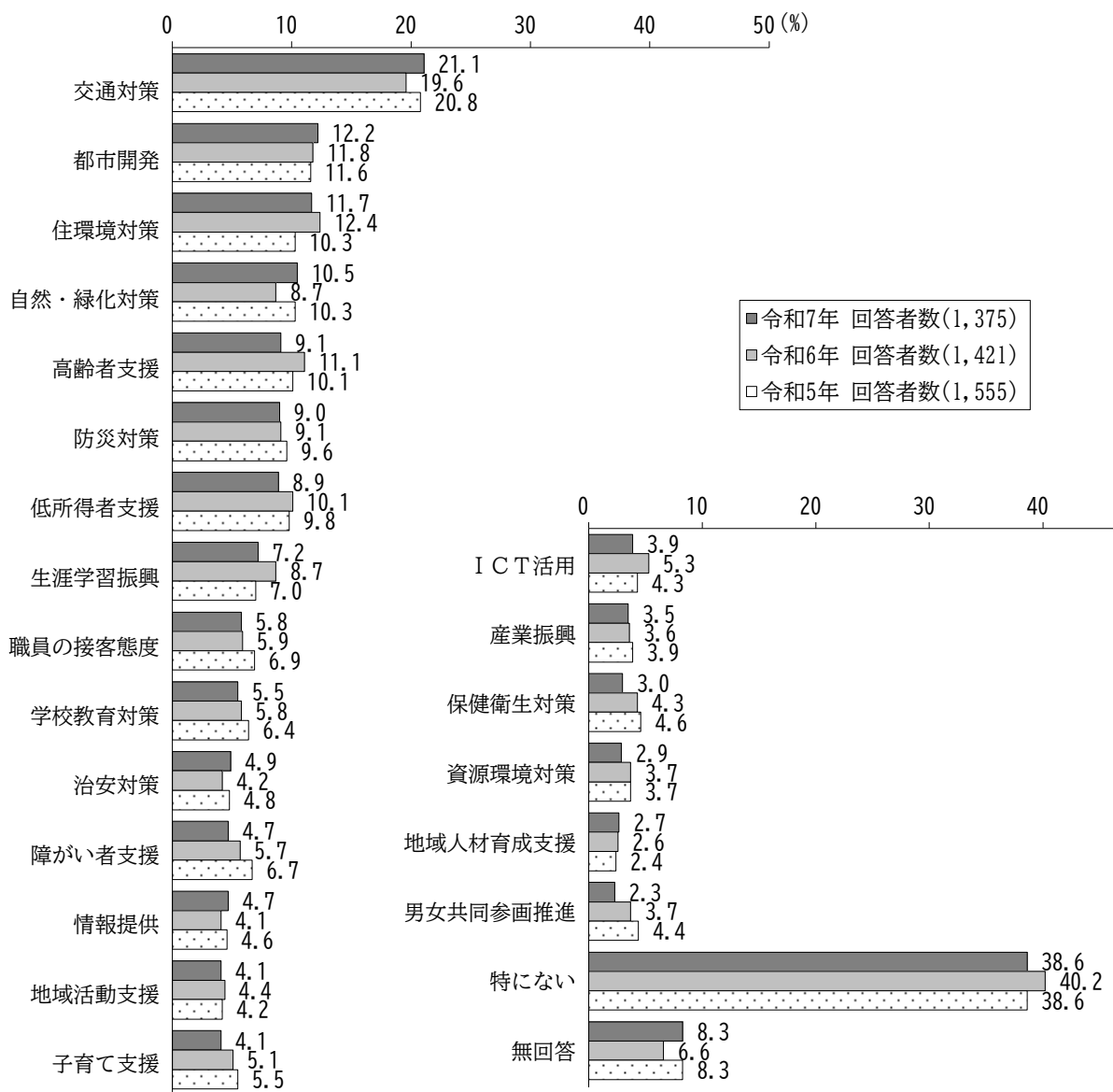
ア 単純集計／区の取り組みで不満の分野

(ア) 区の取り組みで、不満・やや不満と感じている分野について、数を制限しないで選んでいただいた。その結果、「交通対策」が21.1%で最も高く、次いで、「都市開発」(12.2%)、「住環境対策」(11.7%)、「自然・緑化対策」(10.5%) などとなっている。

(イ) 前回調査と比較すると、順位では、「都市開発」が前回の3位から2位に上がり、「自然・緑化対策」も前回の8位から4位に上がった。逆に、「住環境対策」が前回の2位から3位に下がり、「高齢者支援」も前回の4位から5位に下がった。

(ウ) ポイントの増減でみると、「高齢者支援」が2.0ポイント減少している以外は2ポイント以上の増減分野はなかった。

図 11-5-1 経年比較／区の取り組みで不満の分野

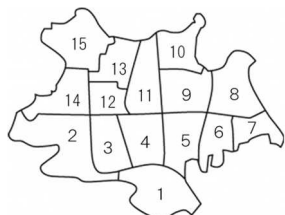


イ クロス集計・地域別／区の取り組みで不満の分野

(ア) 地域別でみると、第2地域は「生涯学習振興」「産業振興」「地域人材育成支援」の3分野で最も高くなっている。また、第3地域は「障がい者支援」と「地域活動支援」、第7地域は「都市開発」と「高齢者支援」、第8地域は「低所得者支援」と「男女共同参画推進」、第9地域は「学校教育対策」と「子育て支援」、第12地域は「治安対策」と「保健衛生対策」、第13地域は「自然・緑化対策」と「防災対策」の2分野で最も高い割合となっている。

図11-5-2 地域別／区の取り組みで不満の分野

地域区分図



順位	取り組み分野	区全体	第1地域	第2地域	第3地域	第4地域	第5地域	第6地域	第7地域	第8地域	第9地域	第10地域	第11地域	第12地域	第13地域	第14地域	第15地域
1	交通対策	21.1	19.4	26.4	25.4	19.5	20.0	18.7	20.0	22.4	20.0	25.8	16.1	15.1	22.4	28.4	22.4
2	都市開発	12.2	14.7	12.1	9.9	13.3	11.7	15.4	18.8	6.5	10.5	9.7	11.6	7.5	14.9	9.5	15.5
3	住環境対策	11.7	12.4	11.0	11.3	16.8	11.7	11.0	7.5	7.5	6.7	14.5	11.6	7.5	14.9	14.9	19.0
4	自然・緑化対策	10.5	15.9	6.6	14.1	13.3	3.3	9.9	6.3	8.4	14.3	14.5	8.9	13.2	16.4	2.7	10.3
5	高齢者支援	9.1	8.2	8.8	9.9	4.4	5.8	3.3	15.0	11.2	11.4	6.5	10.7	11.3	11.9	12.2	10.3
6	防災対策	9.0	9.4	5.5	5.6	12.4	7.5	7.7	8.8	6.5	13.3	3.2	10.7	9.4	14.9	9.5	8.6
7	低所得者支援	8.9	7.1	11.0	8.5	9.7	9.2	7.7	8.8	14.0	6.7	9.7	9.8	11.3	1.5	10.8	6.9
8	生涯学習振興	7.2	8.2	12.1	4.2	5.3	8.3	9.9	8.8	7.5	8.6	4.8	5.4	5.7	7.5	5.4	1.7
9	職員の接客態度	5.8	8.2	7.7	5.6	6.2	4.2	5.5	6.3	2.8	3.8	9.7	7.1	3.8	6.0	6.8	1.7
10	学校教育対策	5.5	7.1	3.3	4.2	6.2	4.2	5.5	6.3	3.7	9.5	8.1	5.4	7.5	1.5	2.7	6.9
11	治安対策	4.9	2.9	4.4	0.0	3.5	6.7	8.8	3.8	3.7	5.7	4.8	8.0	9.4	4.5	6.8	1.7
12	情報提供	4.7	3.5	5.5	1.4	4.4	5.8	8.8	5.0	2.8	3.8	6.5	7.1	5.7	4.5	1.4	3.4
13	障がい者支援	4.7	3.5	2.2	9.9	2.7	1.7	3.3	5.0	6.5	8.6	6.5	3.6	9.4	3.0	4.1	6.9
14	地域活動支援	4.1	4.7	4.4	8.5	2.7	4.2	2.2	3.8	5.6	4.8	1.6	4.5	3.8	3.0	4.1	3.4
15	子育て支援	4.1	4.1	4.4	5.6	2.7	4.2	6.6	5.0	2.8	6.7	1.6	6.3	1.9	1.5	1.4	5.2
16	ICT活用	3.9	7.1	1.1	4.2	2.7	4.2	2.2	6.3	0.9	4.8	6.5	2.7	5.7	3.0	4.1	1.7
17	産業振興	3.5	0.6	8.8	1.4	5.3	3.3	4.4	5.0	1.9	4.8	3.2	5.4	1.9	1.5	2.7	1.7
18	保健衛生対策	3.0	4.1	5.5	2.8	2.7	0.8	3.3	3.8	1.9	2.9	1.6	2.7	5.7	3.0	1.4	3.4
19	資源環境対策	2.9	4.1	3.3	1.4	5.3	0.8	3.3	5.0	1.9	2.9	4.8	3.6	1.9	1.5	1.4	0.0
20	地域人材育成支援	2.7	3.5	4.4	1.4	1.8	2.5	2.2	2.5	1.9	2.9	3.2	1.8	3.8	3.0	4.1	1.7
21	男女共同参画推進	2.3	3.5	1.1	0.0	2.7	1.7	1.1	3.8	4.7	1.9	1.6	2.7	1.9	3.0	2.7	0.0
-	特にない	38.6	39.4	39.6	31.0	38.9	43.3	38.5	33.8	34.6	44.8	38.7	38.4	43.4	43.3	24.3	46.6

区全体より高い

最も高い

ウ クロス集計・性別、年代別／区の取り組みで不満の分野

(ア) 性別で見ると、不満の分野は満足の分野に比べて、男女の差が3ポイント以上ある分野は「ICT活用」のみとなっている。

a 男性の方が女性より2ポイント以上高い取り組み

「ICT活用」(+3.9pt)、「学校教育対策」と「地域人材育成支援」(各+2.8pt)、「保健衛生対策」(+2.5pt)、「障がい者支援」(+2.2pt)、「高齢者支援」(+2.1pt)

b 女性の方が男性より2ポイント以上高い取り組みは「職員の接客態度」(+2.0pt)の1分野のみとなっている。

(イ) 年代別にみて区全体より4ポイント以上高くなっている取り組み

a 30代では、「交通対策」「都市開発」「職員の接客態度」「治安対策」「子育て支援」の5分野で4ポイント以上高くなっている。

b 70歳以上で「高齢者支援」と「低所得者支援」の2分野、18～29歳では「都市開発」と「子育て支援」がそれぞれ区全体より4ポイント以上高くなっている。

c 「特にない」は、18～29歳、50代、60代で全体より4ポイント以上高くなっている。

図11-5-3 性別、年代別／区の取り組みで不満の分野

順位	取り組み分野	区全体	性別		年代別					
			男性	女性	18～29歳	30代	40代	50代	60代	70歳以上
1	交通対策	21.1	21.3	21.1	22.8	31.1	22.3	19.6	20.5	17.8
2	都市開発	12.2	12.6	11.9	16.7	16.2	13.5	13.6	10.9	8.8
3	住環境対策	11.7	12.6	11.1	7.0	10.1	15.0	13.6	8.7	12.4
4	自然・緑化対策	10.5	11.1	9.8	14.0	14.2	9.8	10.0	9.6	9.5
5	高齢者支援	9.1	10.3	8.2	3.5	1.4	6.2	7.9	8.7	15.8
6	防災対策	9.0	9.8	8.2	7.0	9.5	7.3	8.9	7.0	11.4
7	低所得者支援	8.9	10.0	8.1	6.1	6.1	4.7	9.3	7.4	13.1
8	生涯学習振興	7.2	8.1	6.2	9.6	5.4	9.3	9.3	4.8	6.1
9	職員の接客態度	5.8	4.5	6.5	3.5	11.5	5.7	5.4	4.8	5.4
10	学校教育対策	5.5	7.1	4.3	4.4	8.1	8.8	3.6	4.4	5.4
11	治安対策	4.9	5.6	4.5	4.4	10.1	6.7	4.6	3.5	3.4
12	情報提供	4.7	5.0	4.3	6.1	8.1	6.2	5.0	1.3	3.9
13	障がい者支援	4.7	6.0	3.8	4.4	1.4	3.1	5.7	4.8	6.1
14	地域活動支援	4.1	4.7	3.7	1.8	4.7	4.1	4.3	3.1	5.1
15	子育て支援	4.1	4.3	3.9	8.8	12.2	4.1	2.5	2.6	1.9
16	ICT活用	3.9	6.0	2.1	0.9	4.7	6.2	3.2	3.9	3.6
17	産業振興	3.5	4.0	3.1	2.6	2.7	5.2	2.5	3.5	3.9
18	保健衛生対策	3.0	4.3	1.8	2.6	4.7	1.6	2.9	2.6	3.4
19	資源環境対策	2.9	2.7	2.9	2.6	4.1	3.1	3.6	3.1	1.9
20	地域人材育成支援	2.7	4.2	1.4	3.5	1.4	0.5	3.9	2.2	3.4
21	男女共同参画推進	2.3	3.2	1.6	2.6	1.4	1.6	3.2	1.3	2.9
-	特にない	38.6	37.5	39.4	46.5	30.4	38.9	43.6	49.3	29.9
			性差2pt以上		区全体より4pt以上高い					

(6) 区の取り組み(分野)に対する評価(【満足割合】－【不満割合】)

満足している取り組み(問46)と不満な取り組み(問47)をそれぞれ単独で質問したが、それぞれの評価値の差異(【満足評価割合】－【不満評価割合】)をみることで、各取り組み(分野)の現状評価を試みた。

ア クロス集計／【満足評価割合】－【不満評価割合】《足立区全体》

(ア) 【満足評価割合】の方が【不満評価割合】より大きい取り組み(上位5位)

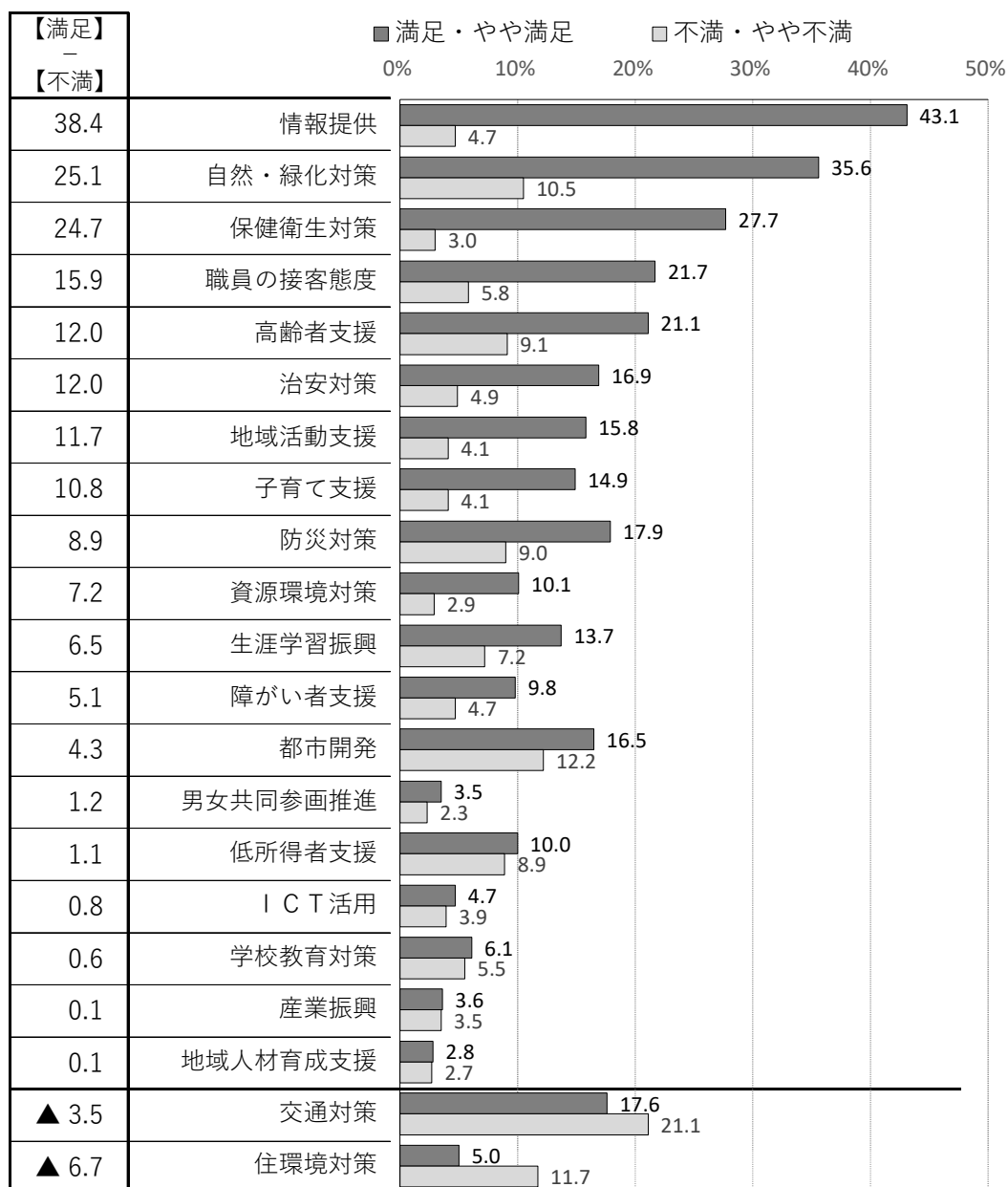
「情報提供」(+38.4pt)、「自然・緑化対策」(+25.1pt)、「保健衛生対策」(+24.7pt)、「職員の接客態度」(+15.9pt)、「高齢者支援」と「治安対策」(各+12.0pt)

(イ) 【不満評価割合】の方が【満足評価割合】より大きい取り組み

「住環境対策」(-6.7pt)、「交通対策」(-3.5pt)

(ウ) 「交通対策」については、【満足評価割合】が21項目中7番目に高いが、【不満評価割合】が最も高いため、評価としては、《不満割合が高い取り組み》となっている。

図11-6-1 各取り組みの現状評価《足立区全体》(【満足評価】－【不満評価】)



イ クロス集計・地域別《第1地域》／【満足評価割合】－【不満評価割合】

(ア) 【満足評価割合】の方が【不満評価割合】より大きい取り組み（上位5位）

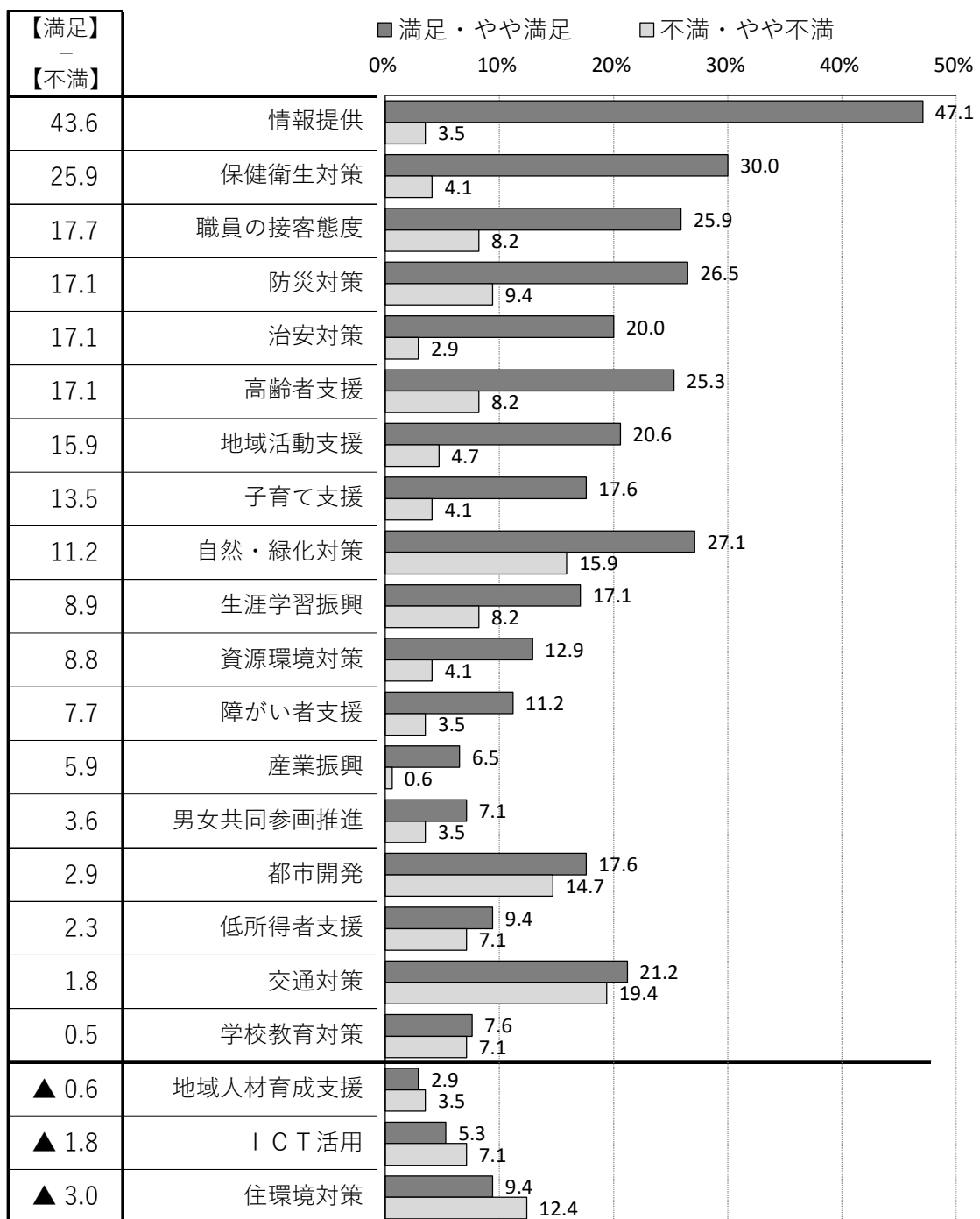
「情報提供」(+43.6pt)、「保健衛生対策」(+25.9pt)、「職員の接客態度」(+17.7pt)、「防災対策」「治安対策」「高齢者支援」(各17.1pt)

(イ) 【不満評価割合】の方が【満足評価割合】より大きい取り組み

「住環境対策」(-3.0pt)、「ICT活用」(-1.8pt)、「地域人材育成支援」(-0.6pt)

(ウ) 第1地域の特徴として、【満足評価割合】で「防災対策」(26.5%)、「男女共同参画推進」(7.1%)、「産業振興」(6.5%)の3分野が15地域中最も高い割合となっているが、【不満評価割合】で「ICT活用」(7.1%)が15地域中で最も高い割合となっている。

図11-6-2 各取り組みの現状評価《第1地域》(【満足評価】－【不満評価】)



ウ クロス集計・地域別《第2地域》／【満足評価割合】－【不満評価割合】

(ア) 【満足評価割合】の方が【不満評価割合】より大きい取り組み（上位5位）

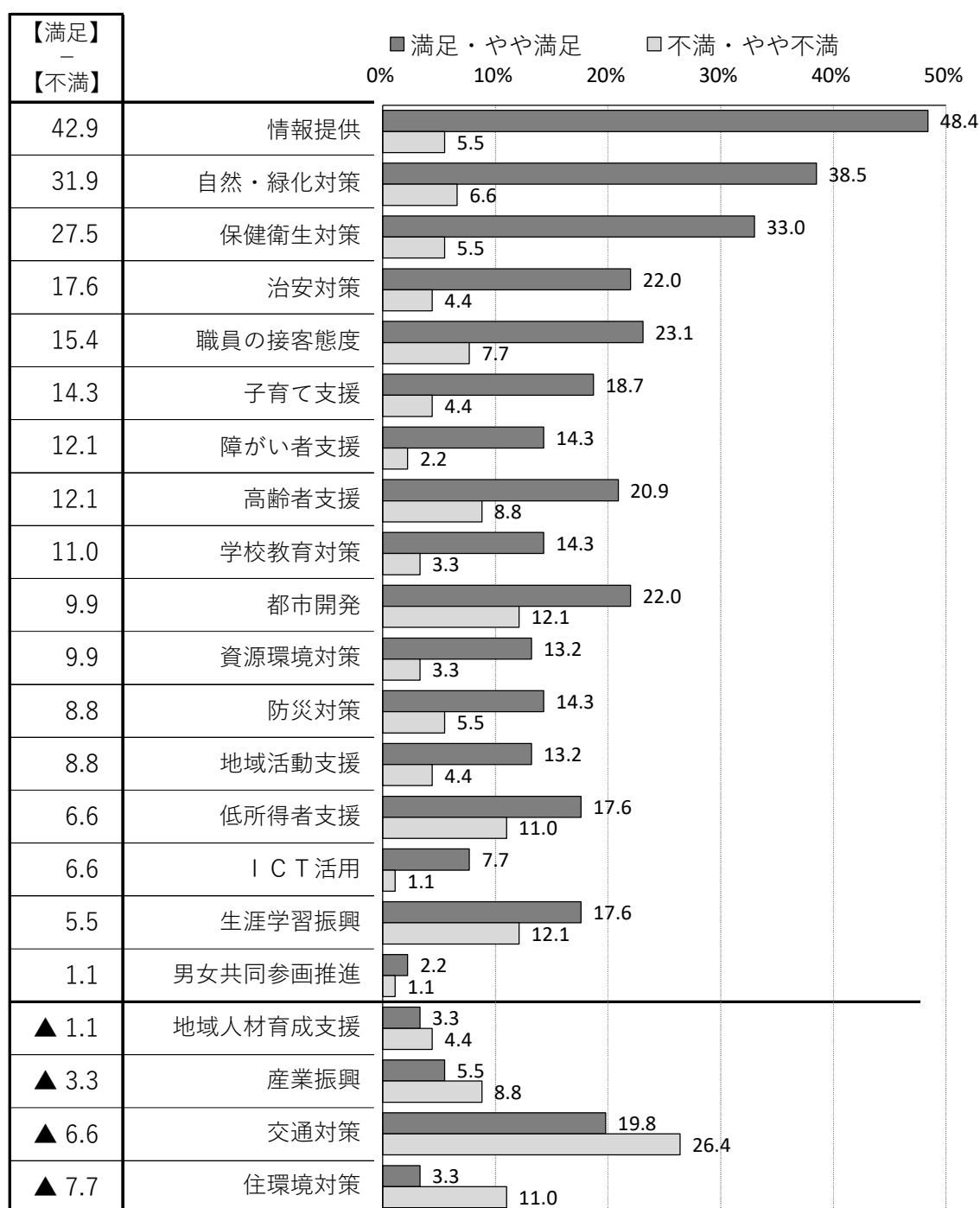
「情報提供」（+42.9pt）、「自然・緑化対策」（+31.9pt）、「保健衛生対策」（+27.5pt）、「治安対策」（+17.6pt）、「職員の接客態度」（+15.4pt）

(イ) 【不満評価割合】の方が【満足評価割合】より大きい取り組み（上位3位）

「住環境対策」（-7.7pt）、「交通対策」（-6.6pt）、「産業振興」（-3.3pt）

(ウ) 第2地域の特徴として、【満足評価割合】で「子育て支援」（18.7%）、「低所得者支援」（17.6%）、「学校教育対策」（14.3%）が15地域中最も高い割合となっている。一方、【不満評価割合】で「生涯学習振興」（12.1%）、「産業振興」（8.8%）、「地域人材育成支援」（4.4%）が15地域中で最も高い割合となっている。

図11-6-3 各取り組みの現状評価《第2地域》（【満足評価】－【不満評価】）



エ クロス集計・地域別《第3地域》／【満足評価割合】－【不満評価割合】

(ア) 【満足評価割合】の方が【不満評価割合】より大きい取り組み（上位5位）

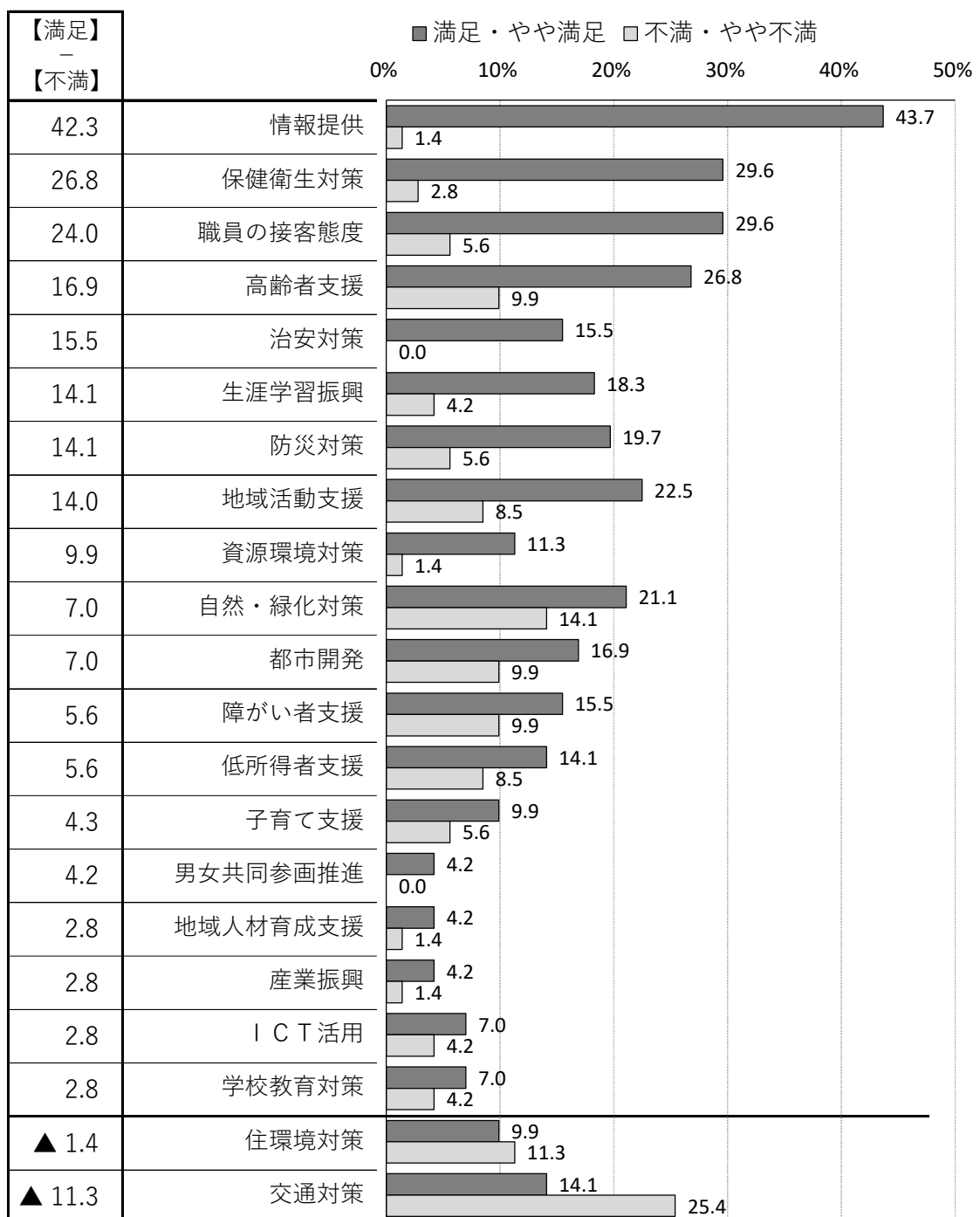
「情報提供」（+42.3pt）、「保健衛生対策」（+26.8pt）、「職員の接客態度」（+24.0pt）、「高齢者支援」（16.9pt）、「治安対策」（+15.5pt）

(イ) 【不満評価割合】の方が【満足評価割合】より大きい取り組み

「交通対策」（-11.3pt）、「住環境対策」（-1.4pt）

(ウ) 第3地域の特徴として、【満足評価割合】で「職員の接客態度」（29.6%）、「障がい者支援」（15.5%）、「住環境対策」（9.9%）が15地域中で最も高い割合となっているが、【不満評価割合】で「障がい者支援」（9.9%）と「地域活動支援」（8.5%）が15地域中で最も高い割合となっている。

図11-6-4 各取り組みの現状評価《第3地域》（【満足評価】－【不満評価】）



オ クロス集計・地域別《第4地域》／【満足評価割合】－【不満評価割合】

(ア) 【満足評価割合】の方が【不満評価割合】より大きい取り組み（上位5位）

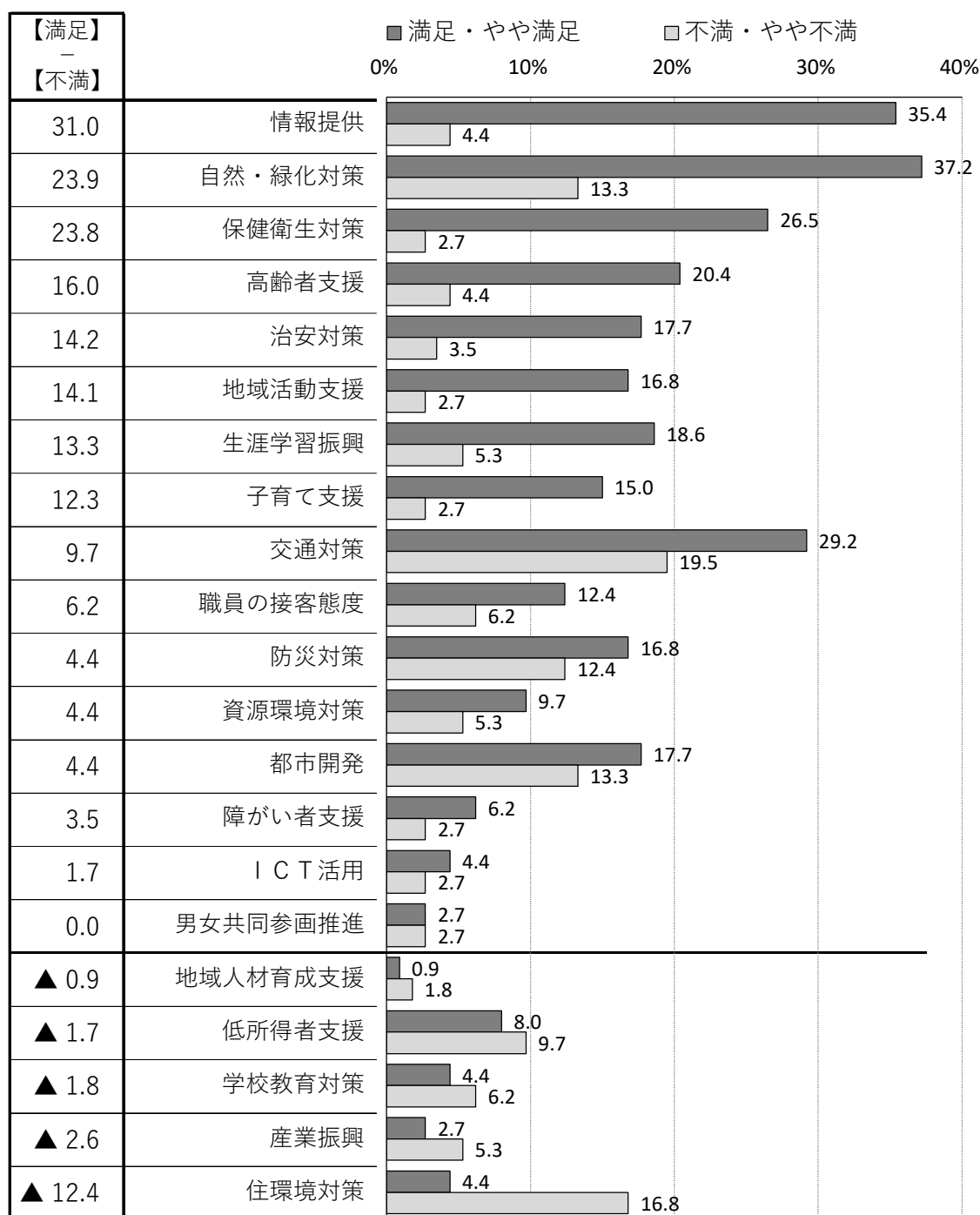
「情報提供」(+31.0pt)、「自然・緑化対策」(+23.9pt)、「保健衛生対策」(+23.8pt)、「高齢者支援」(+16.0pt)、「治安対策」(+14.2pt)

(イ) 【不満評価割合】の方が【満足評価割合】より大きい取り組み（上位3位）

「住環境対策」(-12.4pt)、「産業振興」(-2.6pt)、「学校教育対策」(-1.8pt)

(ウ) 第4地域の特徴として、【満足評価割合】で「交通対策」(29.2%)と「生涯学習振興」(18.6%)が15地域中で最も高い割合となっているが、【不満評価割合】で「資源環境対策」(5.3%)が15地域中で最も高い割合となっている。

図11-6-5 各取り組みの現状評価《第4地域》（【満足評価】－【不満評価】）



カ クロス集計・地域別《第5地域》／【満足評価割合】－【不満評価割合】

(ア) 【満足評価割合】の方が【不満評価割合】より大きい取り組み（上位5位）

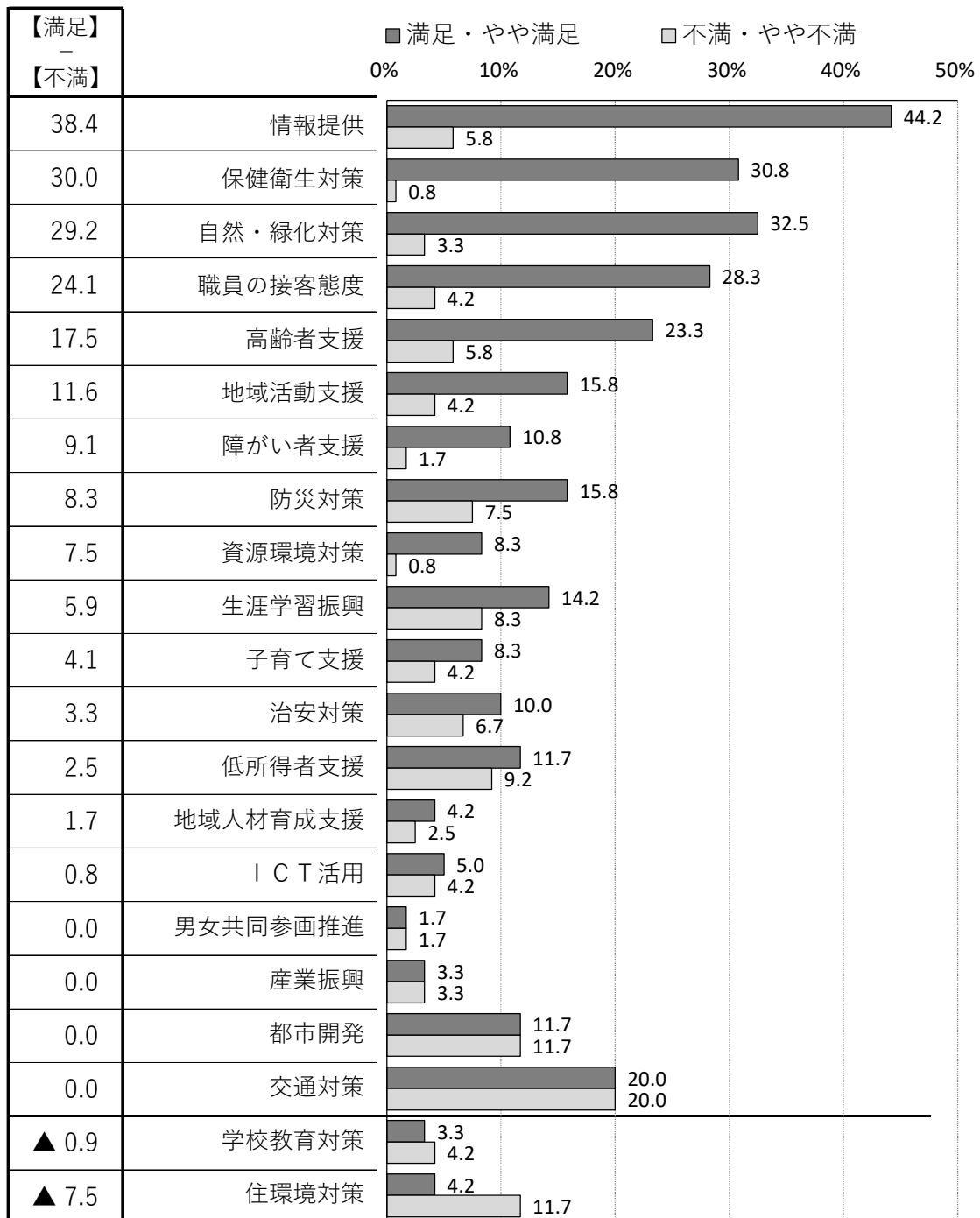
「情報提供」（+38.4pt）、「保健衛生対策」（+30.0pt）、「自然・緑化対策」（+29.2pt）、「職員の接客態度」（+24.1pt）、「高齢者支援」（+17.5pt）

(イ) 【不満評価割合】の方が【満足評価割合】より大きい取り組み

「住環境対策」（-7.5pt）、「学校教育対策」（-0.9pt）

(ウ) 第5地域の特徴として、【満足評価割合】で「職員の接客態度」（28.3%）が15地域中2番目に高い割合となっている。

図11-6-6 各取り組みの現状評価《第5地域》（【満足評価】－【不満評価】）



キ クロス集計・地域別《第6地域》／【満足評価割合】－【不満評価割合】

(ア) 【満足評価割合】の方が【不満評価割合】より大きい取り組み（上位5位）

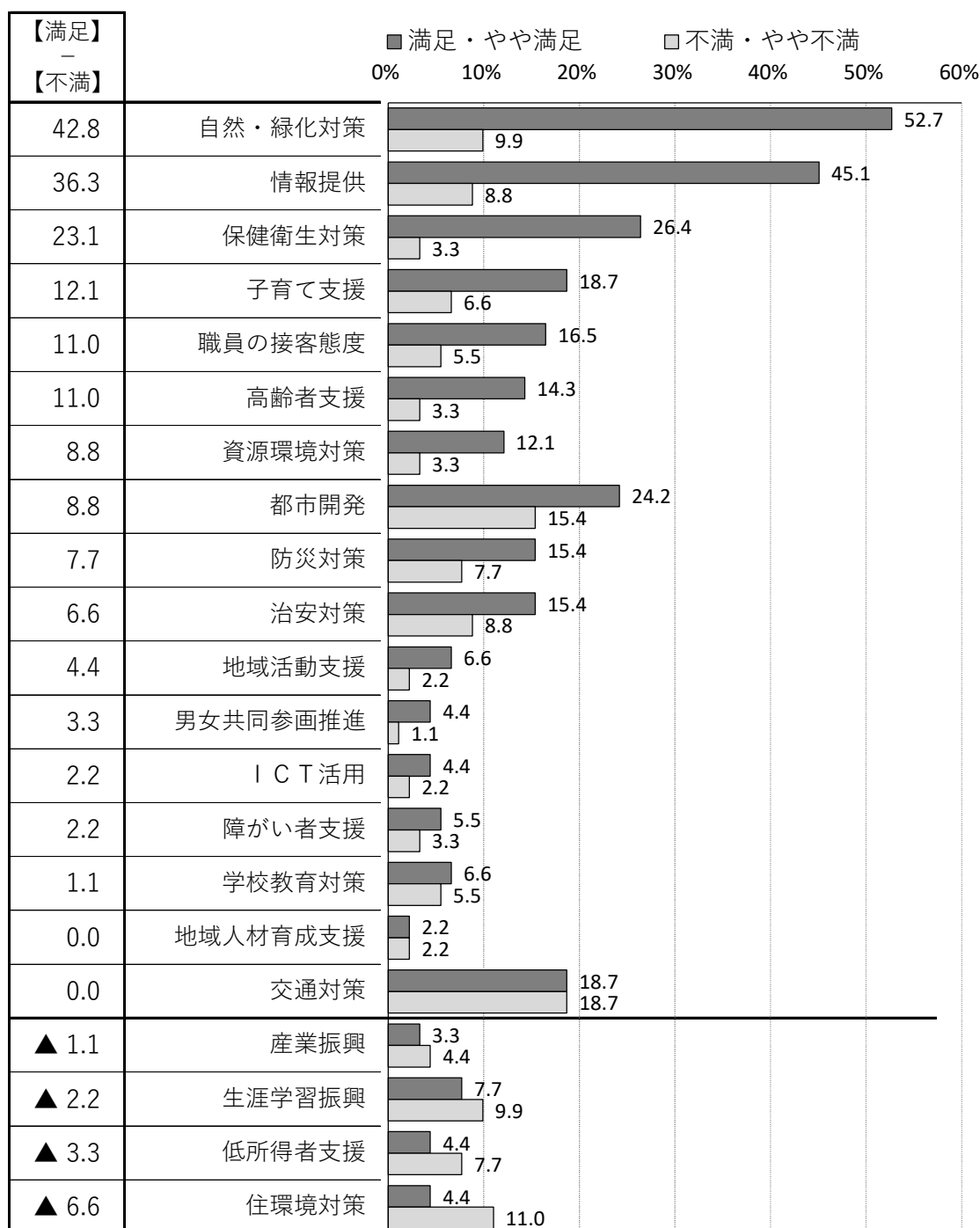
「自然・緑化対策」（+42.8pt）、「情報提供」（+36.3pt）、「保健衛生対策」（+23.1pt）、「子育て支援」（+12.1pt）、「職員の接客態度」と「高齢者支援」（各+11.0pt）

(イ) 【不満評価割合】の方が【満足評価割合】より大きい取り組み（上位3位）

「住環境対策」（-6.6pt）、「低所得者支援」（-3.3pt）、「生涯学習振興」（-2.2pt）

(ウ) 第6地域の特徴として、【満足評価割合】で「自然・緑化対策」（52.7%）、「都市開発」（24.2%）、「子育て支援」（18.7%）の3分野が15地域中で最も高い割合となっているが、【不満評価割合】で「情報提供」（8.8%）が15地域中で最も高い割合となっている。

図11-6-7 各取り組みの現状評価《第6地域》（【満足評価】－【不満評価】）



ク クロス集計・地域別《第7地域》／【満足評価割合】－【不満評価割合】

(ア) 【満足評価割合】の方が【不満評価割合】より大きい取り組み（上位5位）

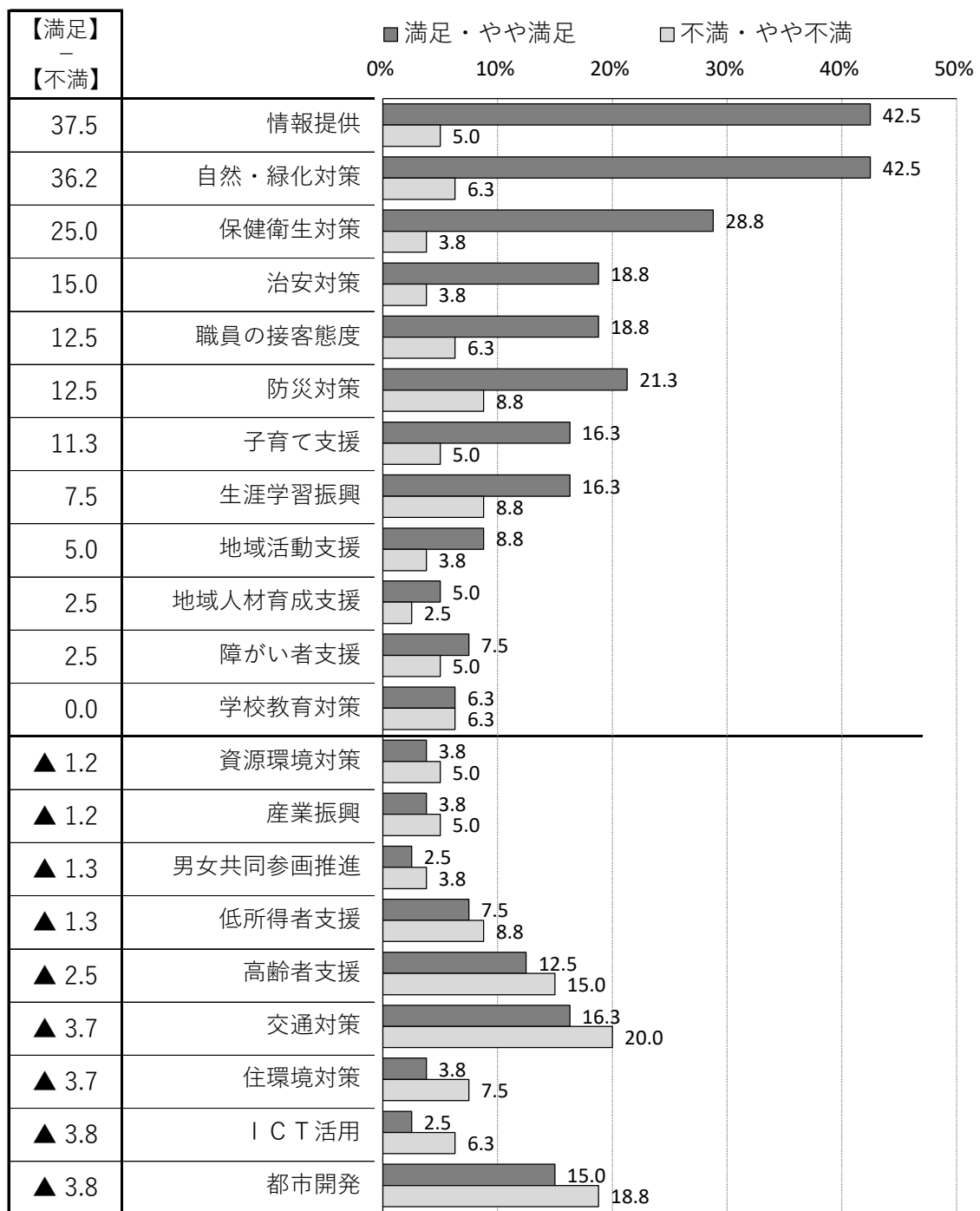
「情報提供」(+37.5pt)、「自然・緑化対策」(+36.2pt)、「保健衛生対策」(+25.0pt)、「治安対策」(+15.0pt)、「職員の接客態度」と「防災対策」(各+12.5pt)

(イ) 【不満評価割合】の方が【満足評価割合】より大きい取り組み（上位4位）

「都市開発」と「ICT活用」(各-3.8pt)、「住環境対策」と「交通対策」(各-3.7pt)

(ウ) 第7地域の特徴として、【満足評価割合】で「自然・緑化対策」(42.5%)が15地域中2番目に高い割合となっているが、【不満評価割合】で「都市開発」(18.8%)と「高齢者支援」(15.0%)が15地域中で最も高い割合となっている。

図11-6-8 各取り組みの現状評価《第7地域》(【満足評価】－【不満評価】)



ケ クロス集計・地域別《第8地域》／【満足評価割合】－【不満評価割合】

(ア) 【満足評価割合】の方が【不満評価割合】より大きい取り組み（上位5位）

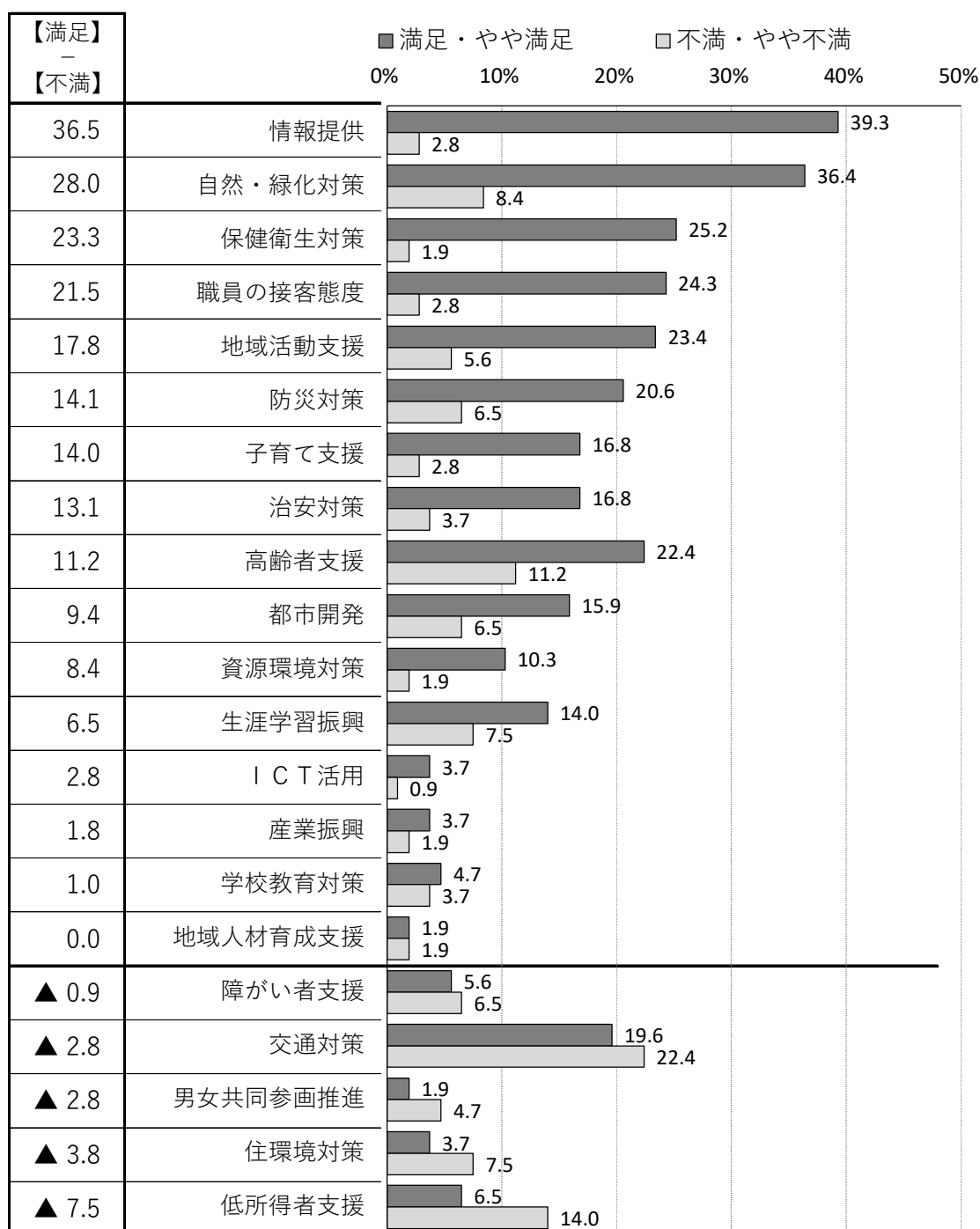
「情報提供」（+36.5pt）、「自然・緑化対策」（+28.0pt）、「保健衛生対策」（+23.3pt）、「職員の接客態度」（+21.5pt）、「地域活動支援」（+17.8pt）

(イ) 【不満評価割合】の方が【満足評価割合】より大きい取り組み（上位4位）

「低所得者支援」（-7.5pt）、「住環境対策」（-3.8pt）、「男女共同参画推進」と「交通対策」（各-2.8pt）

(ウ) 第8地域の特徴として、【満足評価割合】で「地域活動支援」（23.4%）が15地域中で最も高い割合となっているが、【不満評価割合】で「低所得者支援」（14.0%）と「男女共同参画推進」（4.7%）が15地域中で最も高い割合となっている。

図11-6-9 各取り組みの現状評価《第8地域》（【満足評価】－【不満評価】）



コ クロス集計・地域別《第9地域》／【満足評価割合】－【不満評価割合】

(ア) 【満足評価割合】の方が【不満評価割合】より大きい取り組み（上位5位）

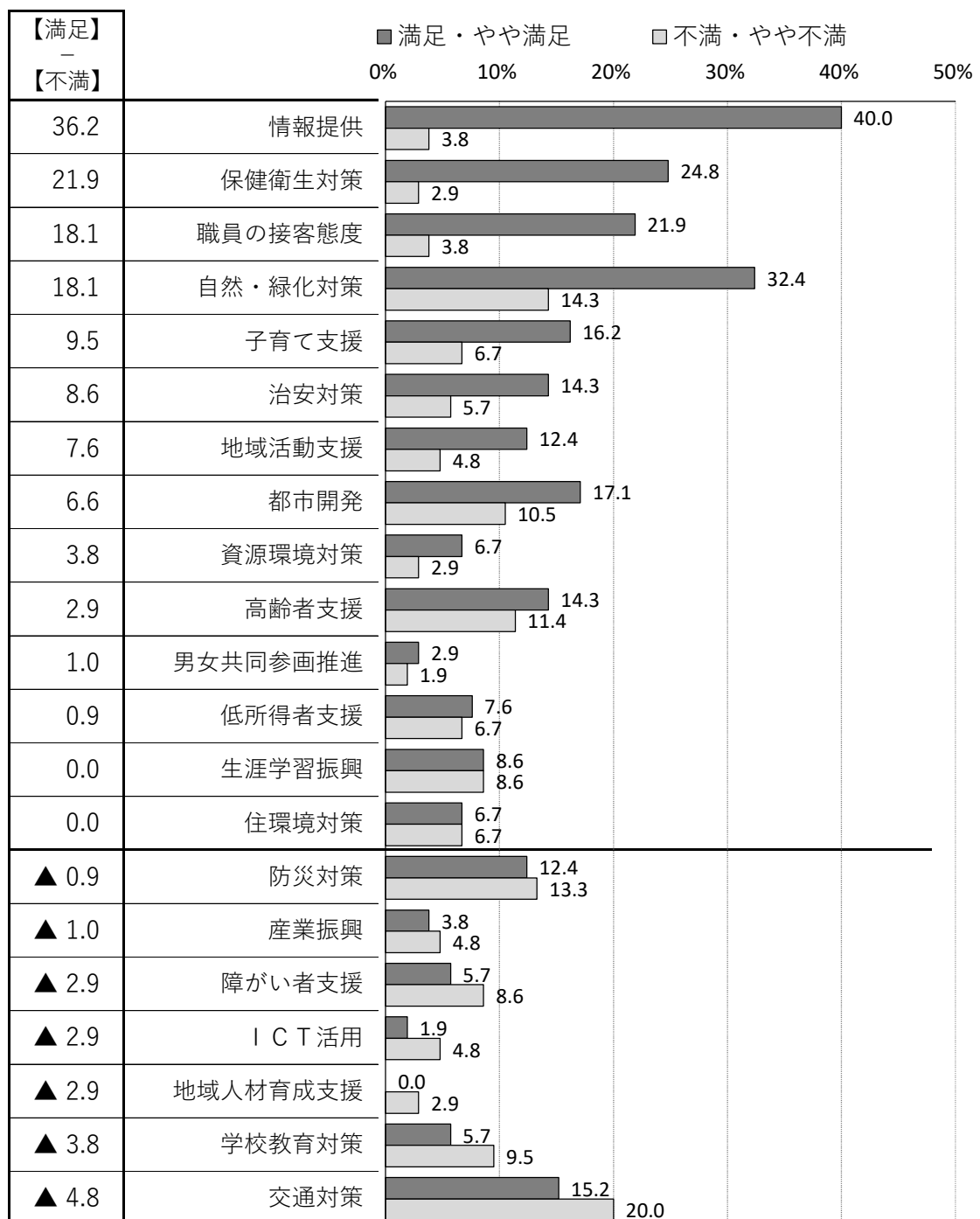
「情報提供」（+36.2pt）、「保健衛生対策」（+21.9pt）、「職員の接客態度」と「自然・緑化対策」（各+18.1pt）、「子育て支援」（+9.5pt）

(イ) 【不満評価割合】の方が【満足評価割合】より大きい取り組み（上位5位）

「交通対策」（-4.8pt）、「学校教育対策」（-3.8pt）、「地域人材育成支援」「ICT活用」「障がい者支援」（各-2.9pt）

(ウ) 第9地域の特徴として、【不満評価割合】で「学校教育対策」（9.5%）と「子育て支援」（6.7%）が15地域中で最も高い割合となっている。なお、「特にない」が【満足評価割合】で15地域中で最も高く、【不満評価割合】で15地域中2番目に高い割合となっている。

図11-6-10 各取り組みの現状評価《第9地域》（【満足評価】－【不満評価】）



サ クロス集計・地域別《第10地域》／【満足評価割合】－【不満評価割合】

(ア) 【満足評価割合】の方が【不満評価割合】より大きい取り組み（上位5位）

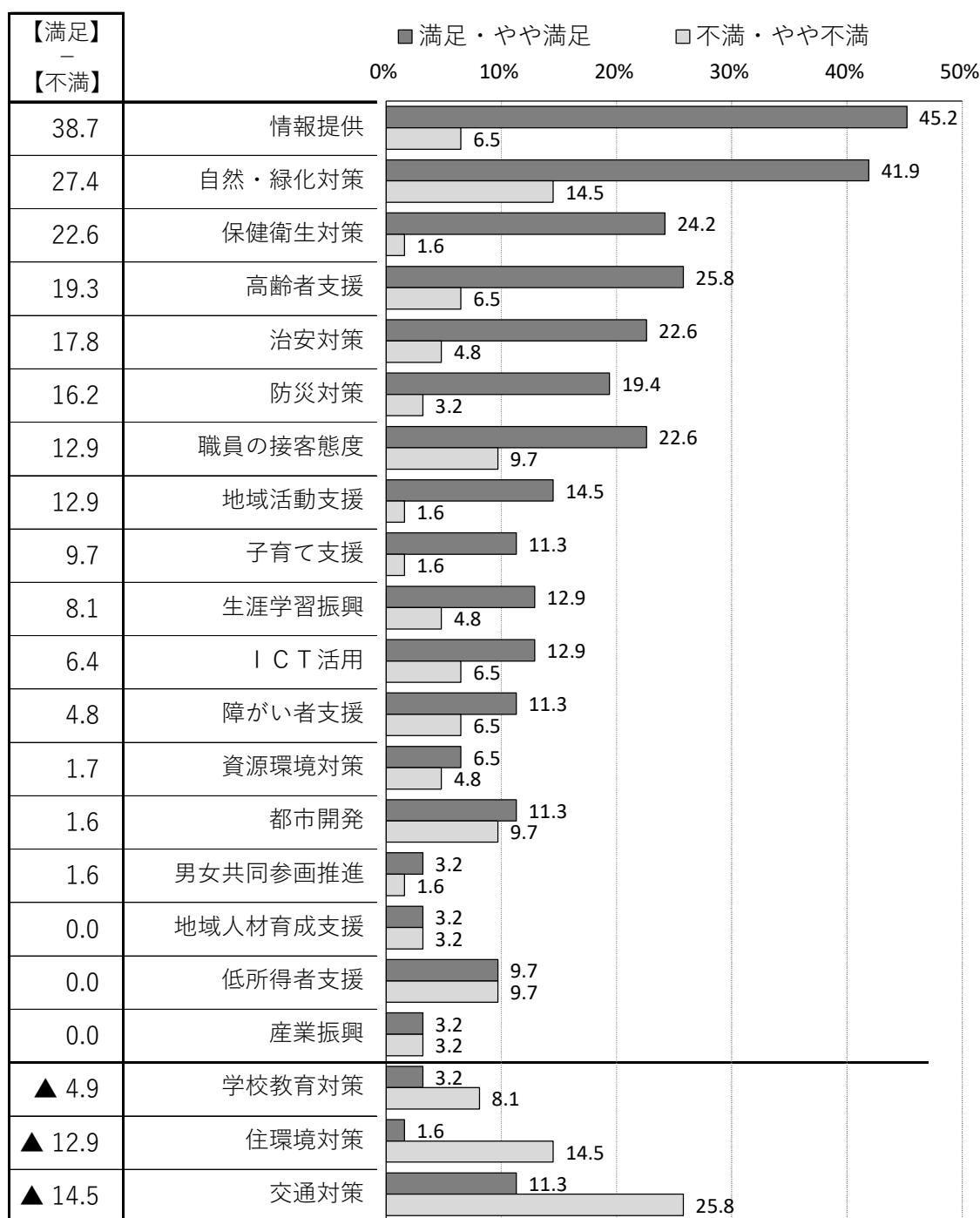
「情報提供」(+38.7pt)、「自然・緑化対策」(+27.4pt)、「保健衛生対策」(+22.6pt)、「高齢者支援」(+19.3pt)、「治安対策」(+17.8pt)

(イ) 【不満評価割合】の方が【満足評価割合】より大きい取り組み

「交通対策」(-14.5pt)、「住環境対策」(-12.9pt)、「学校教育対策」(-4.9pt)

(ウ) 第10地域の特徴として、【満足評価割合】で「ICT活用」(12.9%)が15地域中で最も高い割合となっている。一方、【不満評価割合】で「職員の接客態度」(9.7%)が15地域中で最も高い割合となっている。

図11-6-11 各取り組みの現状評価《第10地域》(【満足評価】－【不満評価】)



シ クロス集計・地域別《第11地域》／【満足評価割合】－【不満評価割合】

(ア) 【満足評価割合】の方が【不満評価割合】より大きい取り組み（上位5位）

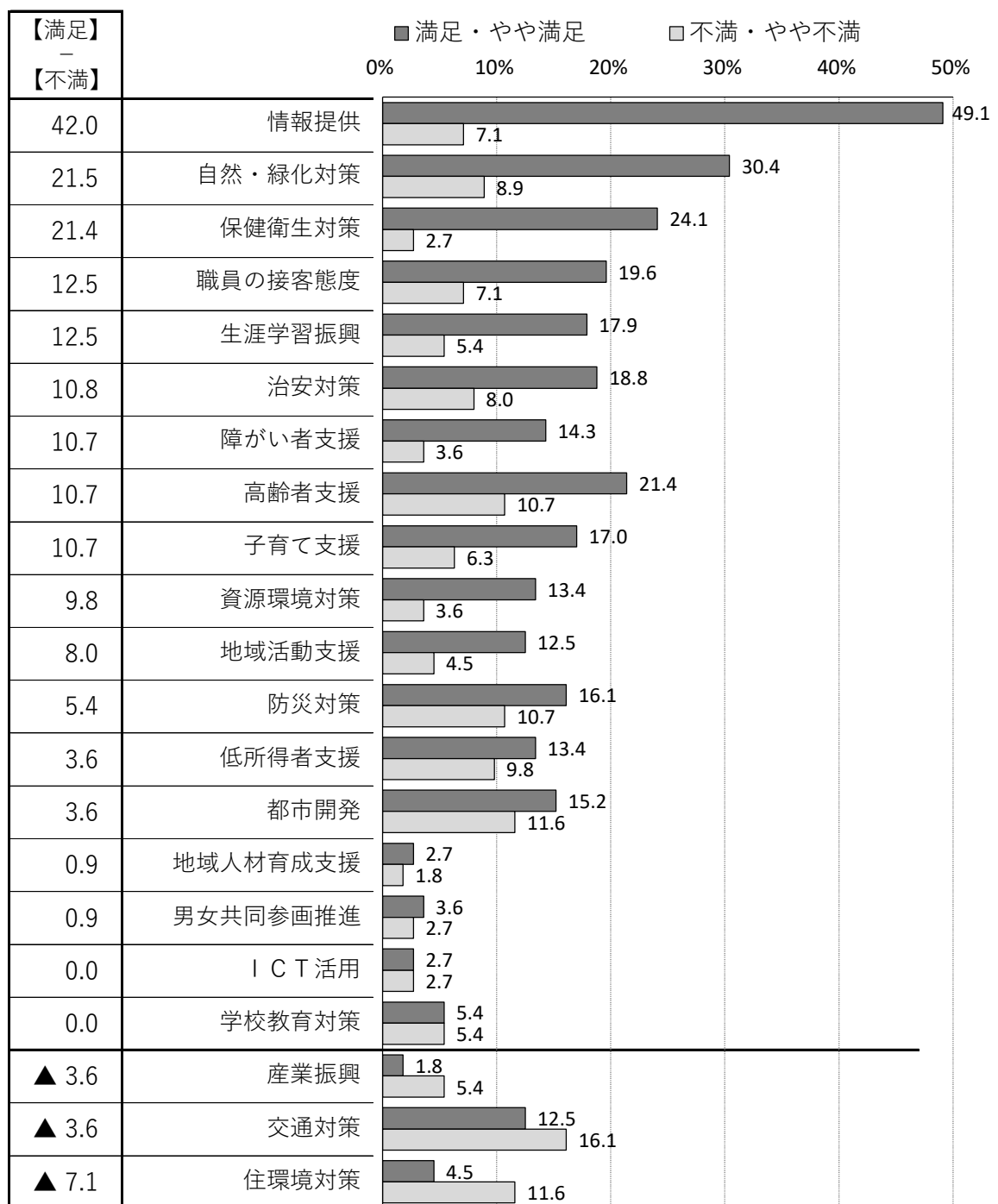
「情報提供」（+42.0pt）、「自然・緑化対策」（+21.5pt）、「保健衛生対策」（+21.4pt）、「職員の接客態度」と「生涯学習振興」（各+12.5pt）

(イ) 【不満評価割合】の方が【満足評価割合】より大きい取り組み

「住環境対策」（-7.1pt）、「交通対策」と「産業振興」（各-3.6pt）

(ウ) 第11地域の特徴として、【満足評価割合】で「情報提供」（49.1%）が15地域中で最も高く、「障がい者支援」（14.3%）と「資源環境対策」（13.4%）が15地域中で2番目に高い割合となっている。

図11-6-12 各取り組みの現状評価《第11地域》（【満足評価】－【不満評価】）



ス クロス集計・地域別《第12地域》／【満足評価割合】－【不満評価割合】

(ア) 【満足評価割合】の方が【不満評価割合】より大きい取り組み（上位5位）

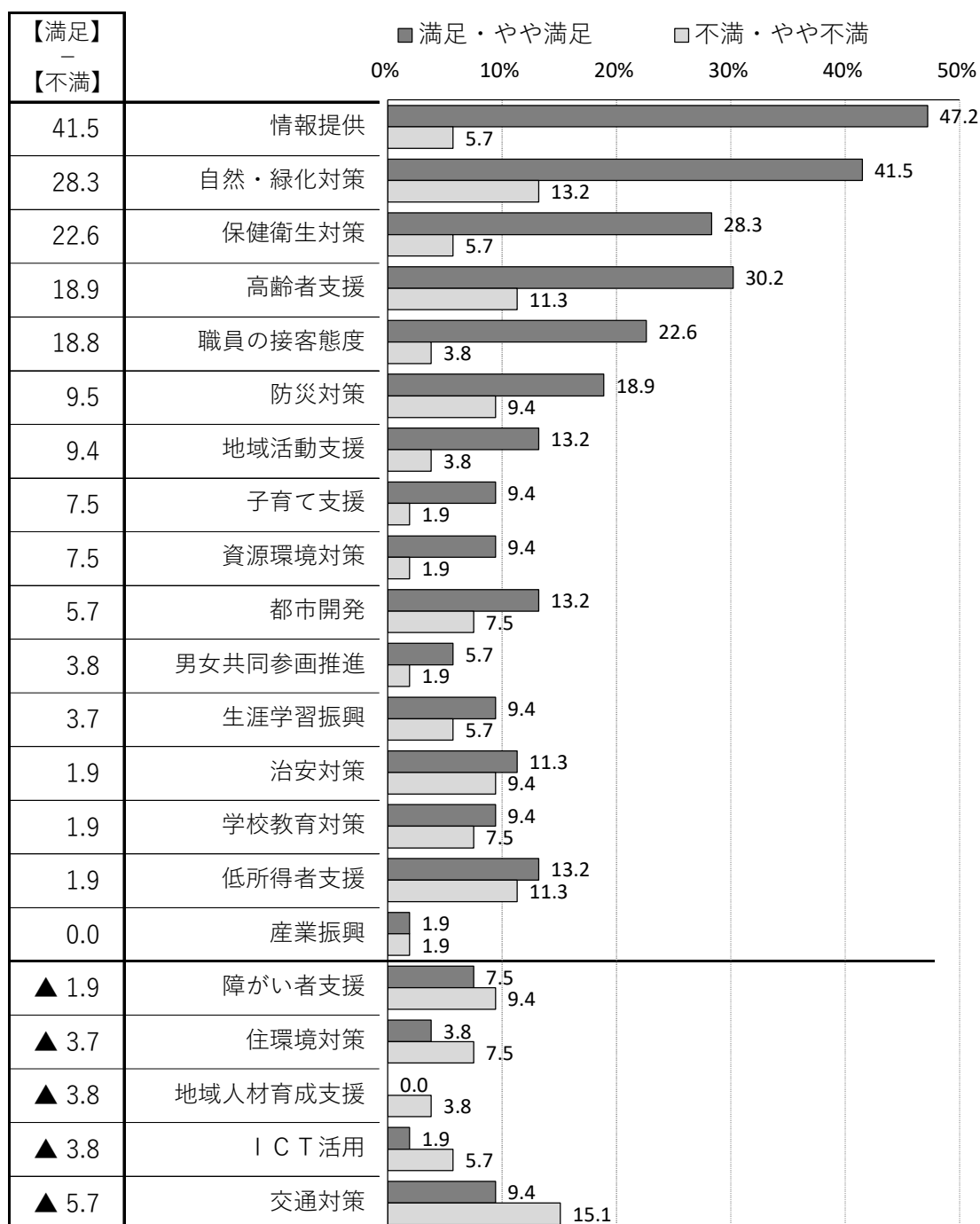
「情報提供」(+41.5pt)、「自然・緑化対策」(+28.3pt)、「保健衛生対策」(+22.6pt)、「高齢者支援」(+18.9pt)、「職員の接客態度」(+18.8pt)

(イ) 【不満評価割合】の方が【満足評価割合】より大きい取り組み（上位3位）

「交通対策」(-5.7pt)、「ICT活用」と「地域人材育成支援」(各-3.8pt)

(ウ) 第12地域の特徴として、【満足評価割合】で「高齢者支援」(30.2%)が15地域中で最も高い割合となっている。一方、【不満評価割合】で「治安対策」(9.4%)と「保健衛生対策」(5.7%)が15地域中で最も高い割合となっている。

図11-6-13 各取り組みの現状評価《第12地域》(【満足評価】－【不満評価】)



セ クロス集計・地域別《第13地域》／【満足評価割合】－【不満評価割合】

(ア) 【満足評価割合】の方が【不満評価割合】より大きい取り組み（上位5位）

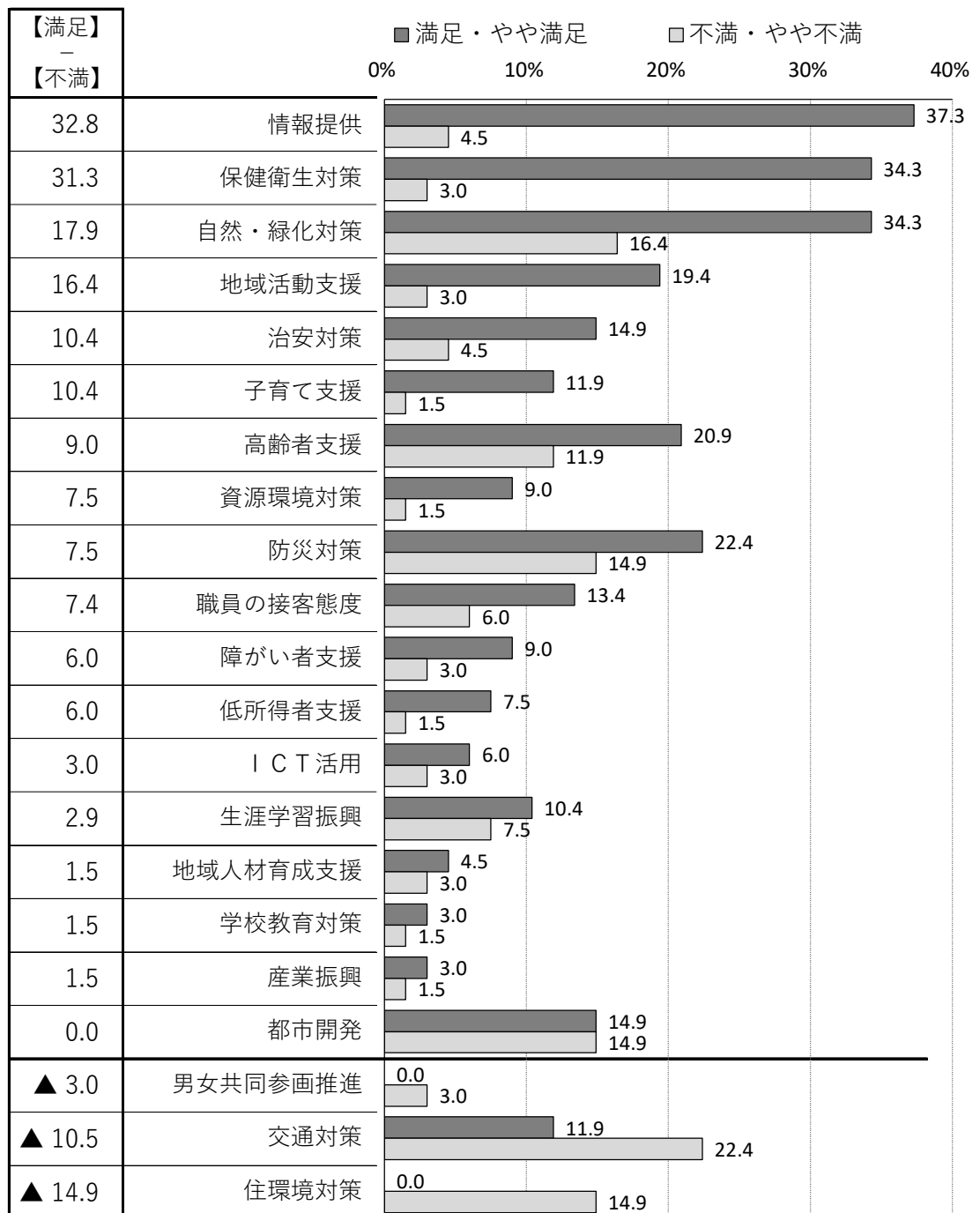
「情報提供」（+32.8pt）、「保健衛生対策」（+31.3pt）、「自然・緑化対策」（+17.9pt）、「地域活動支援」（+16.4pt）、「治安対策」と「子育て支援」（各+10.4pt）

(イ) 【不満評価割合】の方が【満足評価割合】より大きい取り組み

「住環境対策」（-14.9pt）、「交通対策」（-10.5pt）、「男女共同参画推進」（-3.0pt）

(ウ) 第13地域の特徴として、【満足評価割合】で「保健衛生対策」（34.3％）が15地域中最も高い割合となっているが、【不満評価割合】で「自然・緑化対策」（16.4％）と「防災対策」（14.9％）が15地域中最も高い割合となっている。

図11-6-14 各取り組みの現状評価《第13地域》（【満足評価】－【不満評価】）



ソ クロス集計・地域別《第14地域》／【満足評価割合】－【不満評価割合】

(ア) 【満足評価割合】の方が【不満評価割合】より大きい取り組み（上位5位）

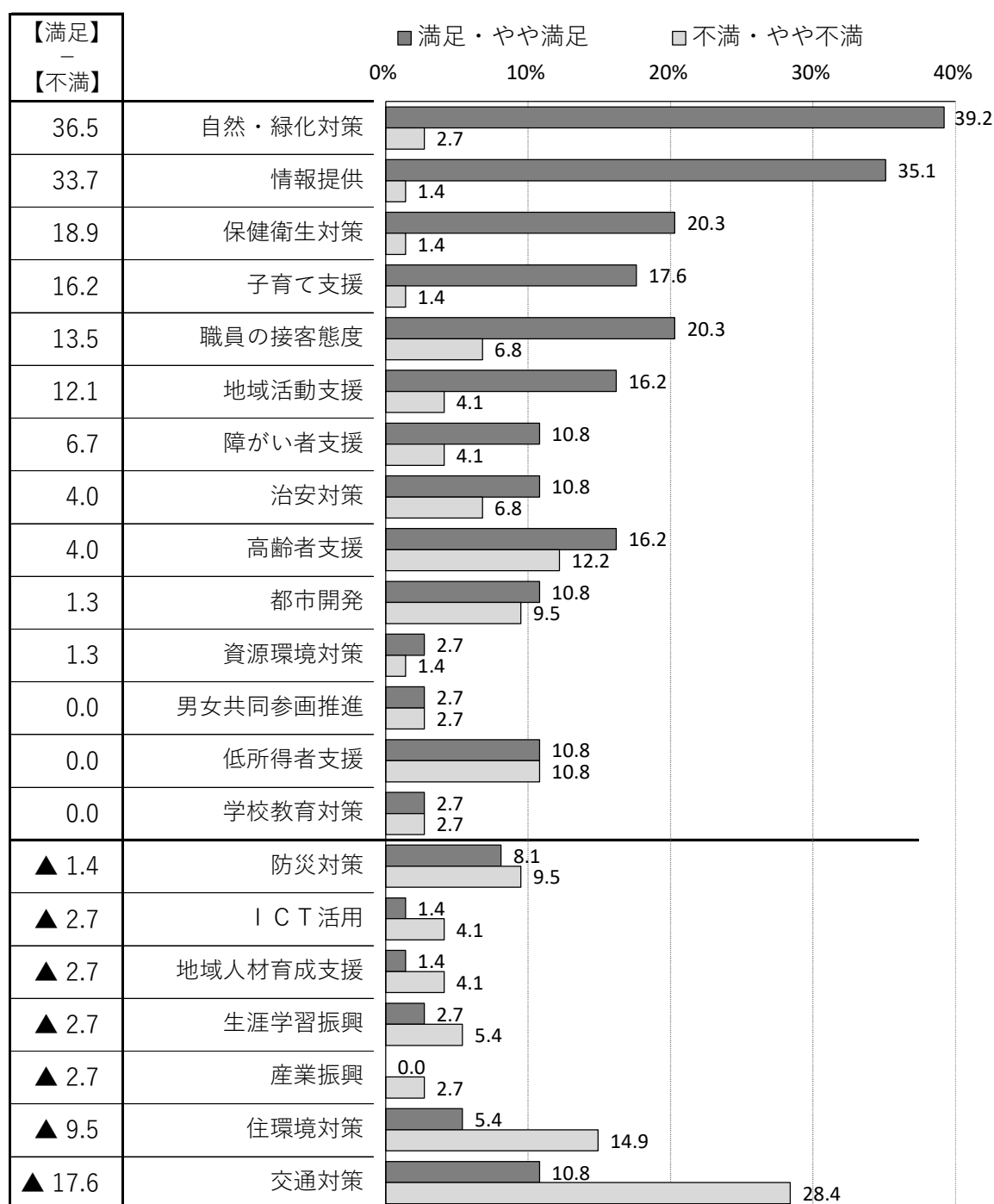
「自然・緑化対策」（+36.5pt）、「情報提供」（+33.7pt）、「保健衛生対策」（+18.9pt）、「子育て支援」（+16.2pt）、「職員の接客態度」（+13.5pt）

(イ) 【不満評価割合】の方が【満足評価割合】より大きい取り組み（上位2位）

「交通対策」（-17.6pt）、「住環境対策」（-9.5pt）

(ウ) 第14地域の特徴として、【不満評価割合】で「交通対策」（28.4％）が15地域中で最も高く、「高齢者支援」（12.2％）と「地域人材育成支援」（4.1％）でも15地域中で2番目に高い割合となっている。

図11-6-15 各取り組みの現状評価《第14地域》（【満足評価】－【不満評価】）



タ クロス集計・地域別《第15地域》／【満足評価割合】－【不満評価割合】

(ア) 【満足評価割合】の方が【不満評価割合】より大きい取り組み（上位5位）

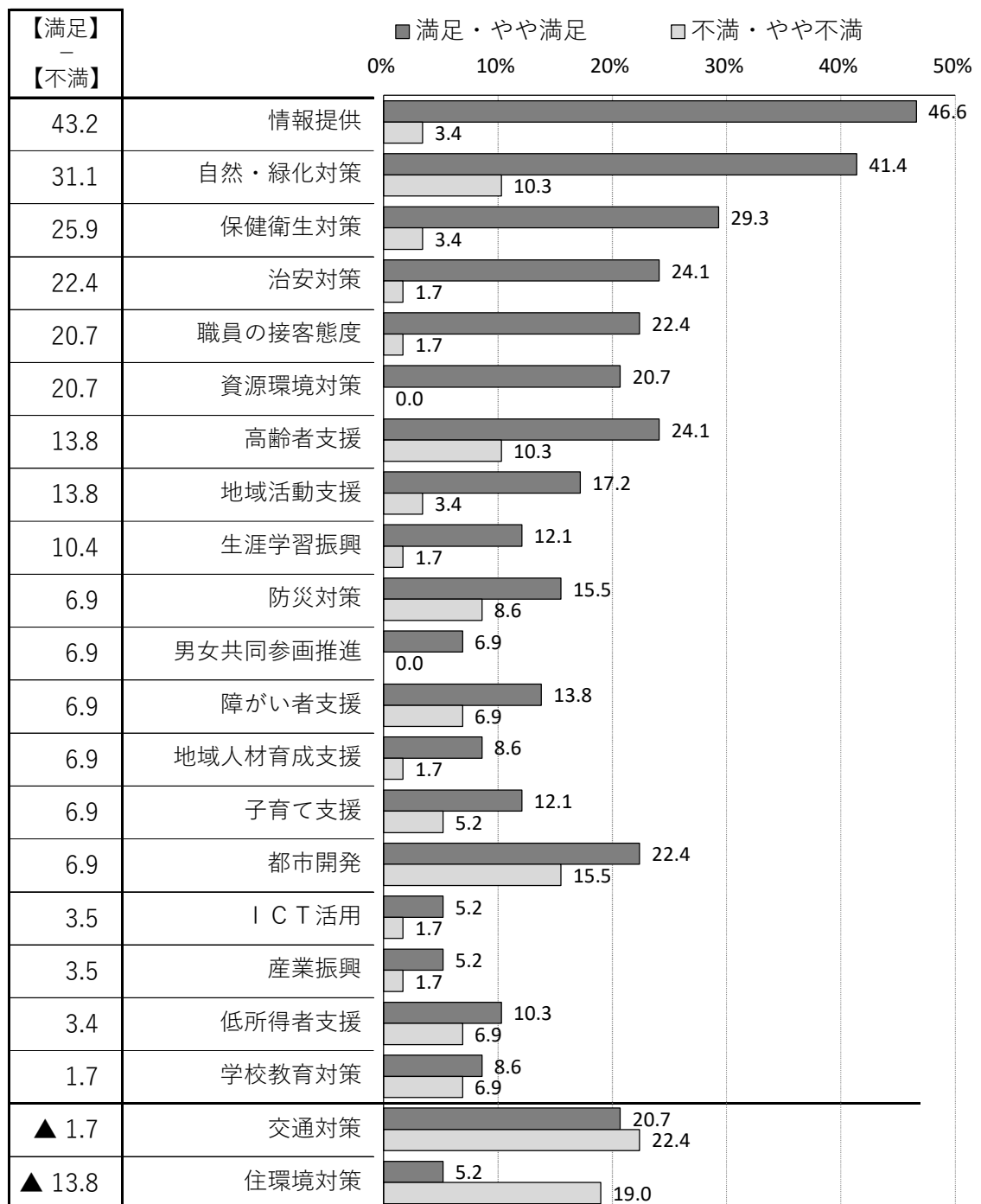
「情報提供」（+43.2pt）、「自然・緑化対策」（+31.1pt）、「保健衛生対策」（+25.9pt）、「治安対策」（+22.4pt）、「職員の接客態度」と「資源環境対策」（各+20.7pt）

(イ) 【不満評価割合】の方が【満足評価割合】より大きい取り組み

「住環境対策」（-13.8pt）、「交通対策」（-1.7pt）

(ウ) 第15地域の特徴として、【満足評価割合】で「治安対策」（24.1%）、「資源環境対策」（20.7%）、「地域人材育成支援」（8.6%）が15地域中で最も高い割合となっている。一方、【不満評価割合】で「住環境対策」（19.0%）が15地域中で最も高い割合となっている。

図11-6-16 各取り組みの現状評価《第15地域》（【満足評価】－【不満評価】）



(7) 区政に対する満足度

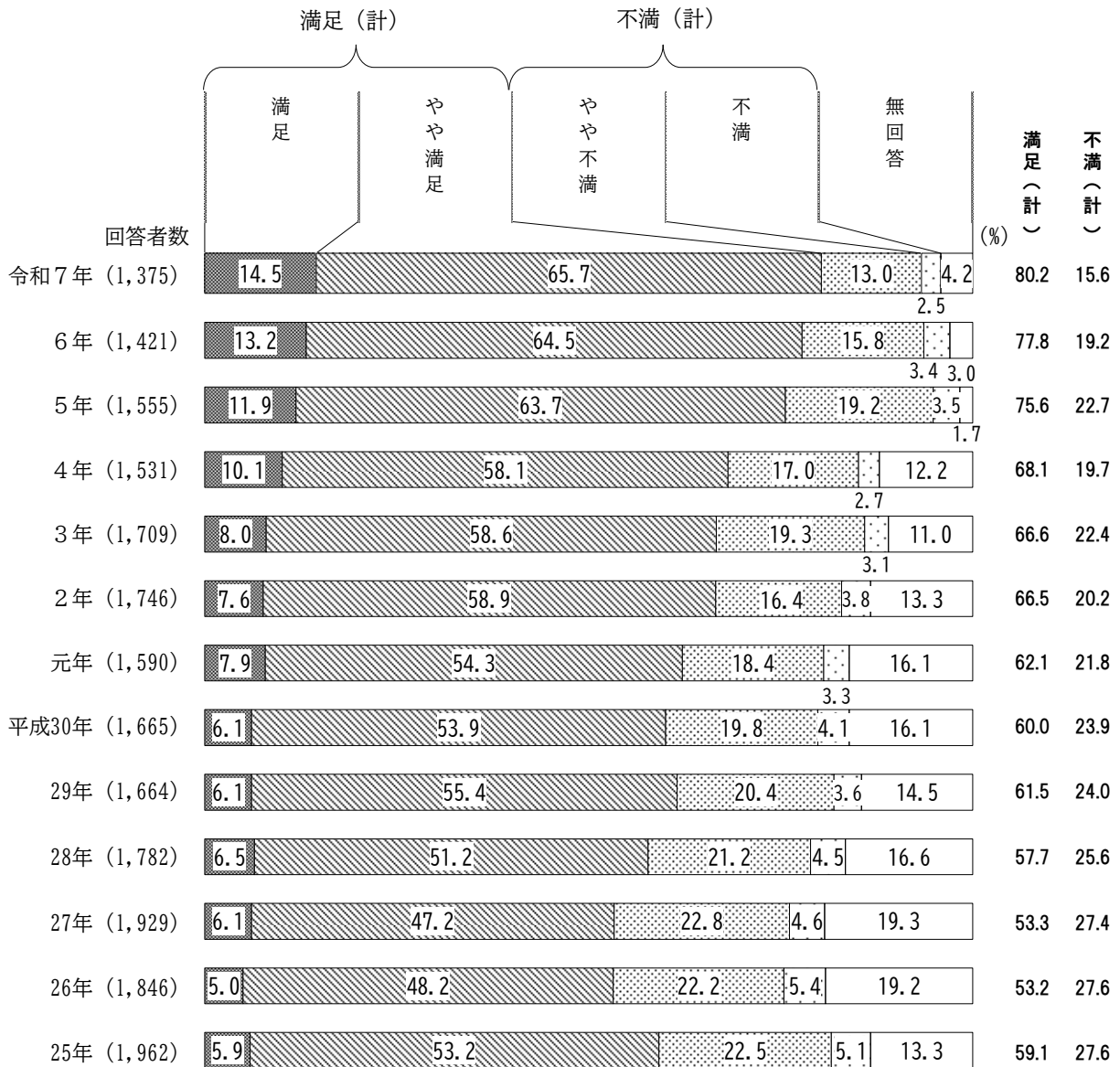
問48 あなたは足立区の区政全体について、満足に感じていますか（〇は1つだけ）。

■【満足】は8割で、平成25年の設問開始以降で最も高い割合

ア 単純集計・経年比較／区政に対する満足度

(ア) 足立区の区政全体について、満足に感じているか聞いたところ、「やや満足」が65.7%で最も高く、これに「満足」(14.5%)を合わせた【満足】(80.2%)は8割となった。一方、「やや不満」(13.0%)と「不満」(2.5%)を合わせた【不満】は15.6%となっている。
 (イ) 前回調査と比較すると、【満足】は本設問を開始した平成25年以降で最も高い割合となった。

図11-7-1 経年比較／区政に対する満足度

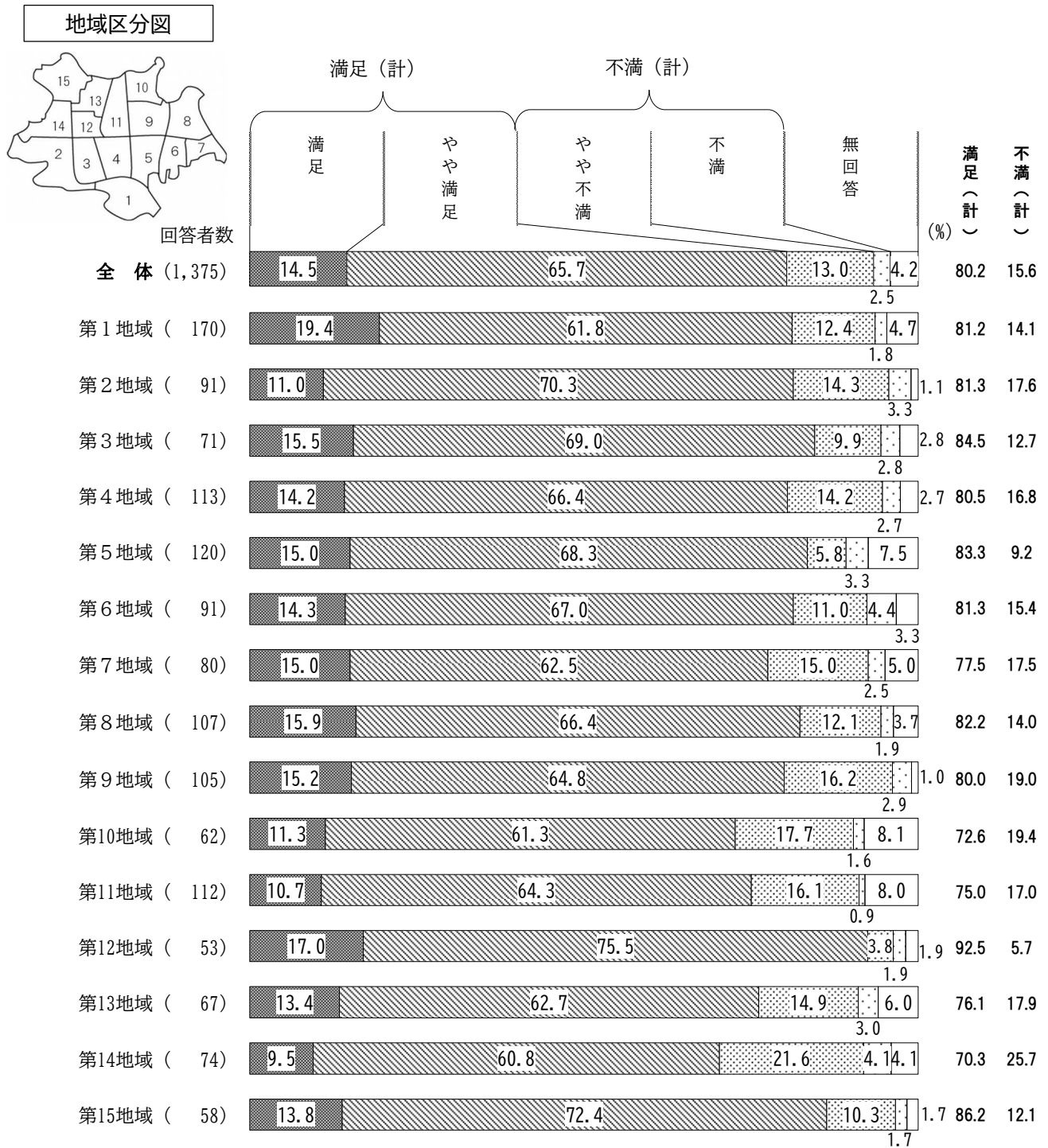


※ 令和4年度までは問46で挙げた21の取り組みと併せて質問する形式であったが、令和5年度調査からは本設問を単独で聞いたことから、無回答の割合が低くなったと考えられる。

イ クロス集計・地域別／区政に対する満足度

(ア) 地域別でみると、【満足】は第12地域で92.5%と特に高く、次いで、第15地域(86.2%)、第3地域(84.5%)などとなっている。一方、【不満】は第14地域で25.7%と特に高く、次いで、第10地域(19.4%)、第9地域(19.0%)などとなっている。

図11-7-2 地域別／区政に対する満足度

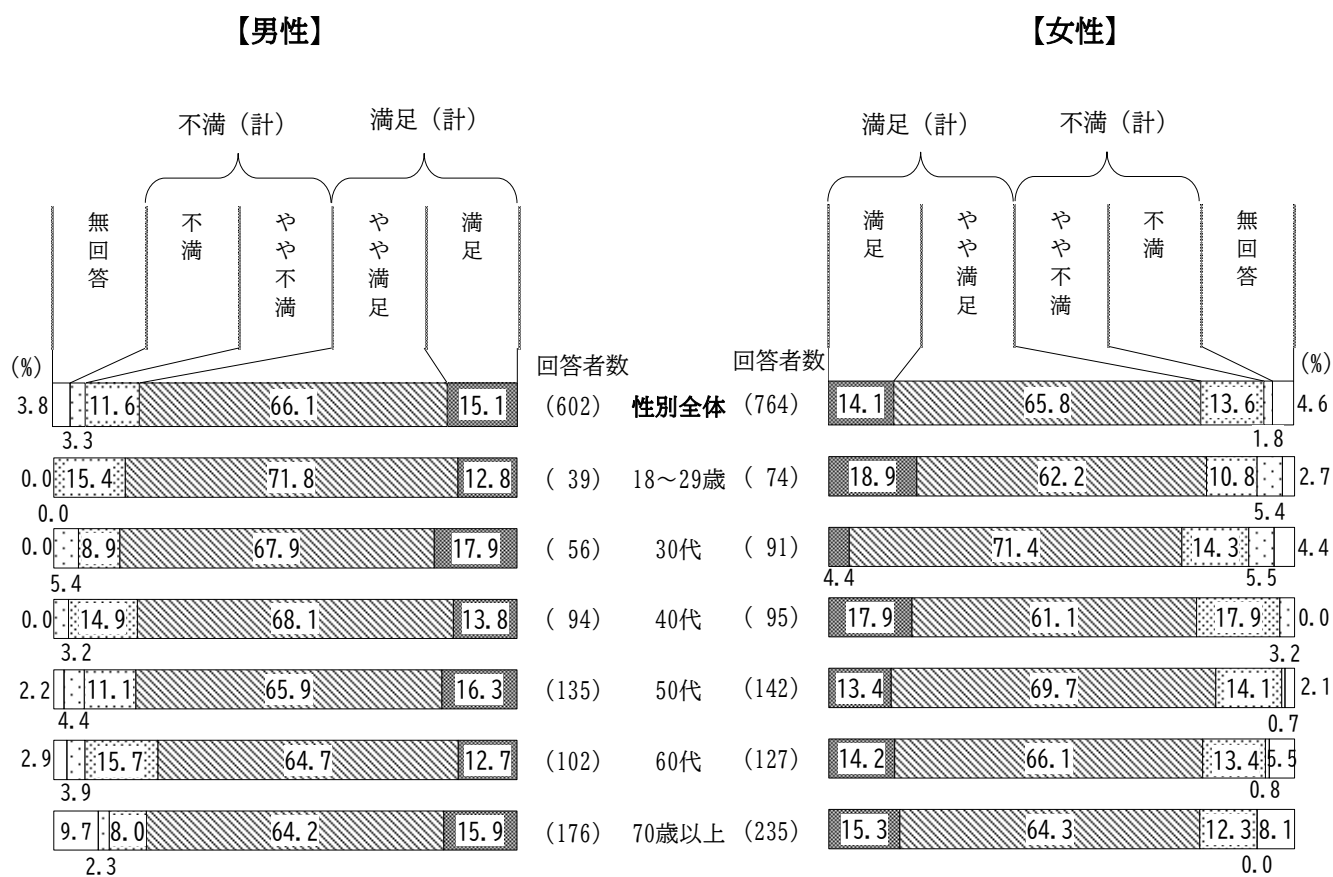


ウ クロス集計・性別、性・年代別／区政に対する満足度

(ア) 性別では特に大きな違いはみられない。

(イ) 性・年代別にみると、【満足】は、男性の30代で85.7%と最も高く、次いで、男性の18～29歳(84.6%)、女性の50代(83.1%)と8割台半ばで続いている。一方、【不満】は女性の40代で21.1%と最も高く、次いで、女性の30代(19.8%)と男性の60代(19.6%)が約2割となっている。

図11-7-3 性別、性・年代別／区政に対する満足度



(8) 今後特に力を入れてほしい取り組み分野

問49 次の足立区の取り組みのうち、あなたが今後特に力を入れてほしい分野を選んでください（〇はあてはまるものすべて）。

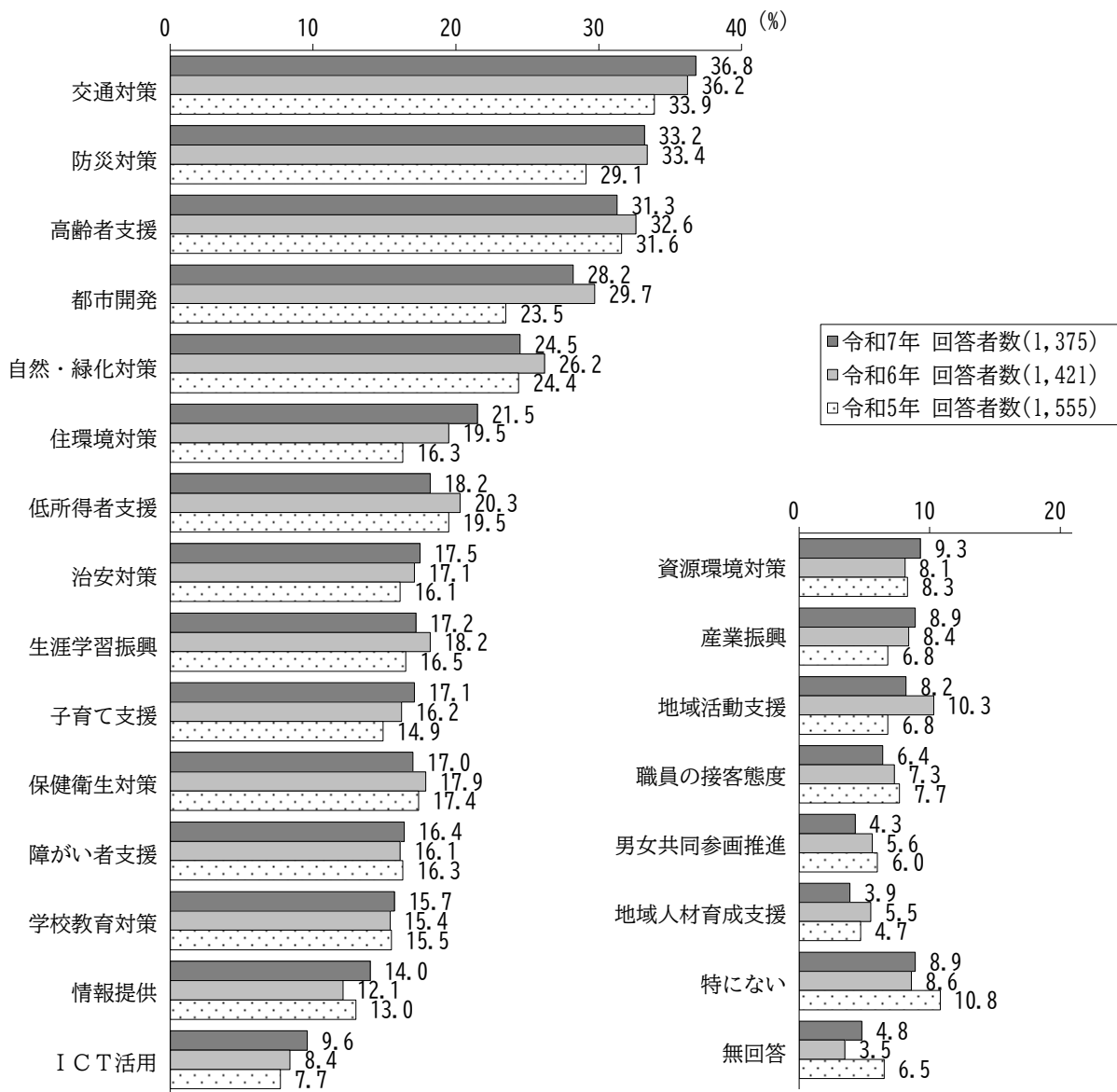
■「交通対策」が3割半ばで最上位、次いで「防災対策」「高齢者支援」が3割台で続く

ア 単純集計／今後特に力を入れてほしい取り組み分野

(ア) 区の取り組みのうち、今後特に力を入れてほしい分野について、数を制限しないで選んでいただいた。その結果「交通対策」が36.8%と最も高く、次いで、「防災対策」(33.2%)、「高齢者支援」(31.3%)、「都市開発」(28.2%)、「自然・緑化対策」(24.5%) などとなっている。

(イ) 前回調査と比較すると、順位では、上位5位に変化はないが、「住環境対策」が「低所得者支援」と入れ替わって第6位となった。割合の増減で見ると、特に大きな違いはないものの、わずかに「低所得者支援」と「地域活動支援」がそれぞれ2.1ポイント減少し、「住環境対策」が2.0ポイントの増加となった。

図11-8-1 経年比較／今後特に力を入れてほしい取り組み分野

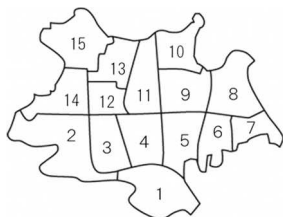


イ クロス集計・地域別／今後特に力を入れてほしい取り組み分野

(ア) 地域別でみると、第6地域は「都市開発」「子育て支援」「学校教育対策」「産業振興」「男女共同参画推進」の5分野で最も高くなっている。また、第2地域では「保健衛生対策」と「資源環境対策」、第12地域では「高齢者支援」と「治安対策」、第13地域では「防災対策」と「自然・緑化対策」、第14地域では「交通対策」と「職員の接客態度」、第15地域では「障がい者支援」と「地域人材育成支援」のそれぞれの2分野で最も高い割合となっている。

図11-8-2 地域別／今後特に力を入れてほしい取り組み分野

地域区分図



順位	取り組み分野	区全体	第1地域	第2地域	第3地域	第4地域	第5地域	第6地域	第7地域	第8地域	第9地域	第10地域	第11地域	第12地域	第13地域	第14地域	第15地域
1	交通対策	36.8	30.6	39.6	38.0	42.5	39.2	39.6	42.5	36.4	35.2	38.7	24.1	24.5	44.8	51.4	31.0
2	防災対策	33.2	38.2	30.8	26.8	36.3	35.8	29.7	40.0	29.9	34.3	37.1	25.0	26.4	47.8	33.8	20.7
3	高齢者支援	31.3	34.7	28.6	35.2	25.7	29.2	17.6	37.5	31.8	29.5	37.1	31.3	41.5	34.3	31.1	34.5
4	都市開発	28.2	35.9	25.3	25.4	23.0	25.8	42.9	32.5	27.1	24.8	25.8	23.2	20.8	29.9	24.3	31.0
5	自然・緑化対策	24.5	28.2	17.6	19.7	31.0	20.8	31.9	28.8	27.1	24.8	21.0	17.0	17.0	32.8	18.9	25.9
6	住環境対策	21.5	24.7	18.7	21.1	30.1	20.0	25.3	23.8	15.0	16.2	21.0	20.5	20.8	19.4	24.3	19.0
7	低所得者支援	18.2	18.8	18.7	23.9	13.3	20.0	12.1	20.0	19.6	13.3	27.4	15.2	18.9	17.9	21.6	19.0
8	治安対策	17.5	22.4	20.9	14.1	21.2	15.8	19.8	18.8	12.1	12.4	8.1	20.5	26.4	19.4	12.2	13.8
9	生涯学習振興	17.2	26.5	17.6	16.9	22.1	16.7	24.2	25.0	15.0	14.3	12.9	16.1	9.4	11.9	8.1	1.7
10	子育て支援	17.1	17.1	19.8	14.1	18.6	20.8	26.4	15.0	21.5	19.0	16.1	15.2	7.5	10.4	12.2	10.3
11	保健衛生対策	17.0	21.8	22.0	12.7	15.9	15.0	15.4	18.8	11.2	12.4	14.5	20.5	20.8	17.9	16.2	19.0
12	障がい者支援	16.4	16.5	15.4	15.5	8.8	16.7	8.8	17.5	18.7	17.1	19.4	20.5	22.6	20.9	10.8	24.1
13	学校教育対策	15.7	20.0	17.6	11.3	15.0	14.2	24.2	20.0	15.0	17.1	17.7	14.3	5.7	9.0	10.8	13.8
14	情報提供	14.0	15.9	12.1	12.7	8.0	22.5	18.7	12.5	12.1	12.4	14.5	12.5	15.1	9.0	14.9	13.8
15	I C T活用	9.6	10.0	12.1	7.0	12.4	10.8	13.2	13.8	5.6	4.8	9.7	8.0	9.4	13.4	6.8	6.9
16	資源環境対策	9.3	10.6	15.4	11.3	12.4	7.5	4.4	11.3	9.3	9.5	11.3	8.9	7.5	3.0	6.8	6.9
17	産業振興	8.9	9.4	9.9	4.2	12.4	14.2	14.3	7.5	7.5	4.8	9.7	5.4	5.7	7.5	10.8	5.2
18	地域活動支援	8.2	13.5	6.6	14.1	4.4	12.5	3.3	3.8	5.6	5.7	8.1	7.1	9.4	7.5	10.8	8.6
19	職員の接客態度	6.4	5.3	7.7	5.6	7.1	7.5	7.7	3.8	4.7	4.8	4.8	6.3	7.5	6.0	10.8	8.6
20	男女共同参画推進	4.3	3.5	3.3	2.8	3.5	4.2	7.7	5.0	6.5	2.9	3.2	2.7	5.7	3.0	5.4	6.9
21	地域人材育成支援	3.9	4.7	6.6	4.2	2.7	5.0	3.3	5.0	3.7	1.9	1.6	3.6	5.7	1.5	2.7	6.9
-	特にない	8.9	7.6	8.8	12.7	9.7	12.5	5.5	7.5	7.5	10.5	6.5	8.9	11.3	7.5	6.8	10.3

区全体より高い

最も高い

ウ クロス集計・性別、年代別／今後特に力を入れてほしい取り組み分野

(ア) 性別でみたときに、男女で3ポイント以上差がある取り組み

a 男性の方が女性より3ポイント以上高い取り組み

「ICT活用」(+4.5pt)、「地域活動支援」(+4.1pt)、「産業振興」(+3.5pt)、「自然・緑化対策」(+3.0pt)

b 女性の方が男性より3ポイント以上高い取り組み

「子育て支援」(+3.7pt)、「保健衛生対策」(+3.2pt)

(イ) 年代別にみて区全体より5ポイント以上高くなっている取り組み

a 40代は21項目中最多の7項目で区全体より5ポイント以上高くなっており、特に「自然・緑化対策」「学校教育対策」「都市開発」の3項目で7ポイント以上高くなっている。

b 60代では4項目で区全体より5ポイント以上高くなっており、特に「高齢者支援」で15.0ポイント、「障がい者支援」で8.1ポイント高くなっている。

c また、30代では、「子育て支援」(24.1ポイント)と「学校教育対策」(15.4ポイント)の2項目で区全体より5ポイント以上高くなっている。

図11-8-3 性別、年代別／今後特に力を入れてほしい取り組み分野

順位	取り組み分野	区全体	性別		年代別					
			男性	女性	18~29歳	30代	40代	50代	60代	70歳以上
1	交通対策	36.8	37.7	36.1	43.9	39.2	42.0	44.6	38.4	25.3
2	防災対策	33.2	34.2	32.5	28.1	27.7	32.6	35.7	35.8	33.8
3	高齢者支援	31.3	31.1	31.8	6.1	10.1	16.1	30.4	46.3	45.5
4	都市開発	28.2	28.2	28.1	28.9	28.4	35.2	31.4	30.1	21.4
5	自然・緑化対策	24.5	26.2	23.2	22.8	27.7	33.7	23.6	27.1	18.7
6	住環境対策	21.5	21.1	21.9	16.7	16.9	22.3	26.1	23.6	20.0
7	低所得者支援	18.2	18.9	17.8	11.4	6.1	10.9	20.4	24.9	22.6
8	治安対策	17.5	16.3	18.6	15.8	25.0	22.8	17.1	18.3	12.7
9	生涯学習振興	17.2	18.4	16.4	15.8	19.6	22.3	15.4	20.1	14.1
10	子育て支援	17.1	15.0	18.7	21.1	41.2	20.7	12.5	13.1	10.9
11	保健衛生対策	17.0	15.1	18.3	11.4	16.2	14.0	20.4	22.7	14.8
12	障がい者支援	16.4	17.9	15.3	8.8	7.4	12.4	17.5	24.5	18.5
13	学校教育対策	15.7	15.3	15.7	19.3	31.1	23.8	11.8	14.0	9.0
14	情報提供	14.0	15.0	13.2	11.4	9.5	9.3	11.1	16.2	19.2
15	ICT活用	9.6	12.0	7.5	8.8	12.2	13.5	11.8	8.7	6.1
16	資源環境対策	9.3	9.0	9.7	2.6	6.8	8.8	11.4	12.2	9.2
17	産業振興	8.9	10.8	7.3	5.3	10.1	14.0	12.1	6.6	6.1
18	地域活動支援	8.2	10.5	6.4	0.9	5.4	5.2	7.5	8.7	12.9
19	職員の接客態度	6.4	7.0	5.8	5.3	7.4	6.2	6.1	8.7	5.4
20	男女共同参画推進	4.3	4.2	4.2	5.3	6.1	4.1	1.8	3.9	5.4
21	地域人材育成支援	3.9	3.7	4.2	0.9	1.4	3.1	4.3	5.7	4.9
-	特にない	8.9	8.8	8.9	12.3	8.1	9.3	7.5	8.3	9.2

性差3pt以上

区全体より5pt以上高い

(9) 区政への区民意見の反映度

問50 あなたは、区政に区民の意見が反映されていると感じていますか（○は1つだけ）。

■【そう思う】は2.0ポイント増加し3割台半ば、【そう思わない】は2割強

ア 単純集計・経年比較／区政への区民意見の反映度

(ア) 区政に区民の意見が反映されていると感じているか聞いたところ、「そう思う」(3.3%)と「どちらかといえばそう思う」(32.5%)を合わせた【そう思う】は35.8%となり、「どちらかといえばそう思わない」(15.4%)と「そう思わない」(6.0%)を合わせた【そう思わない】(21.4%)を14.4ポイント上回っている。

(イ) 前回調査と比較してみると、【そう思う】はわずかに増加し、平成21年の本設問開始以降令和4年の36.8%に次いで高い割合となった。

図11-9-1-① 経年比較／区政への区民意見の反映度

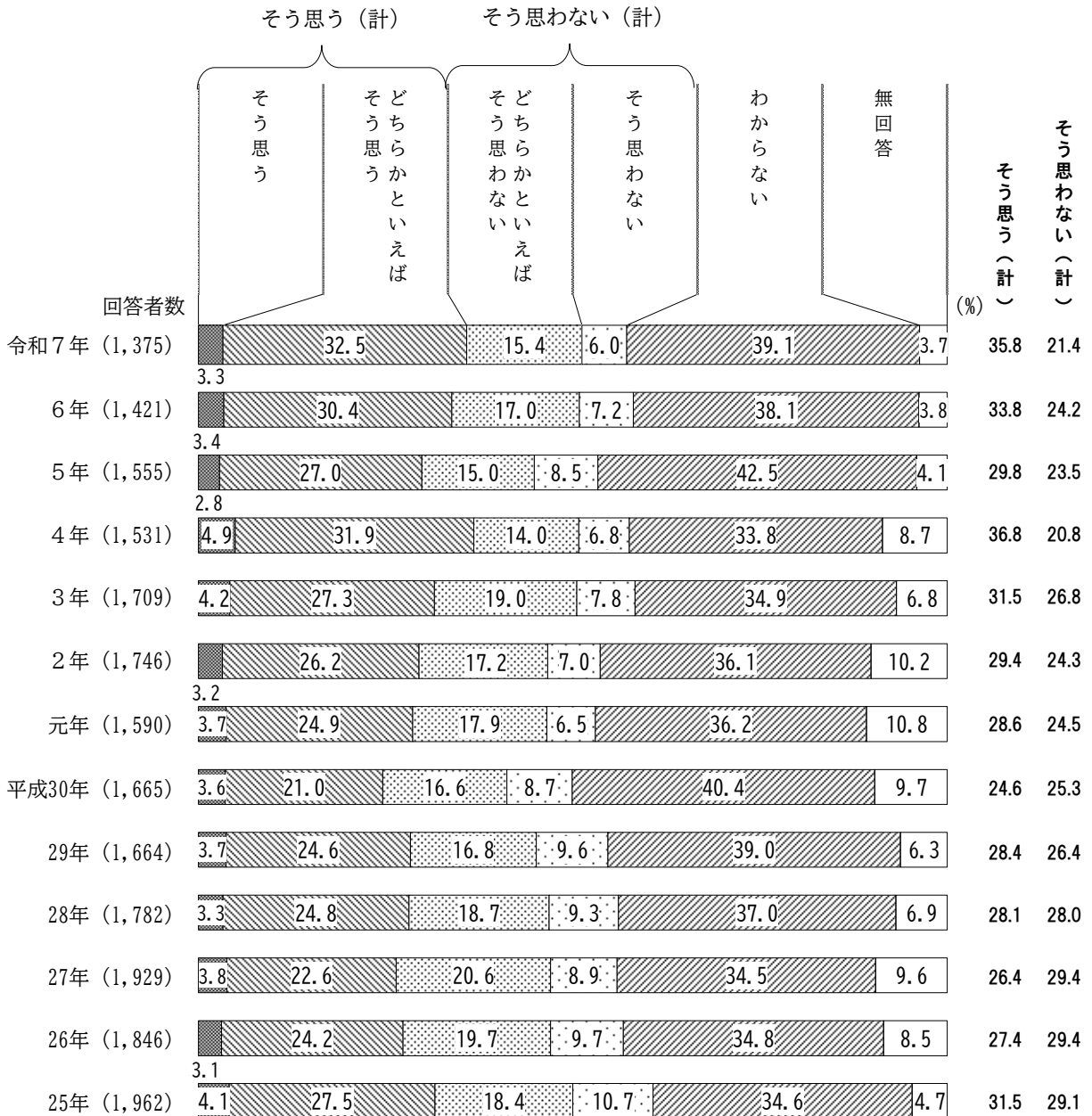
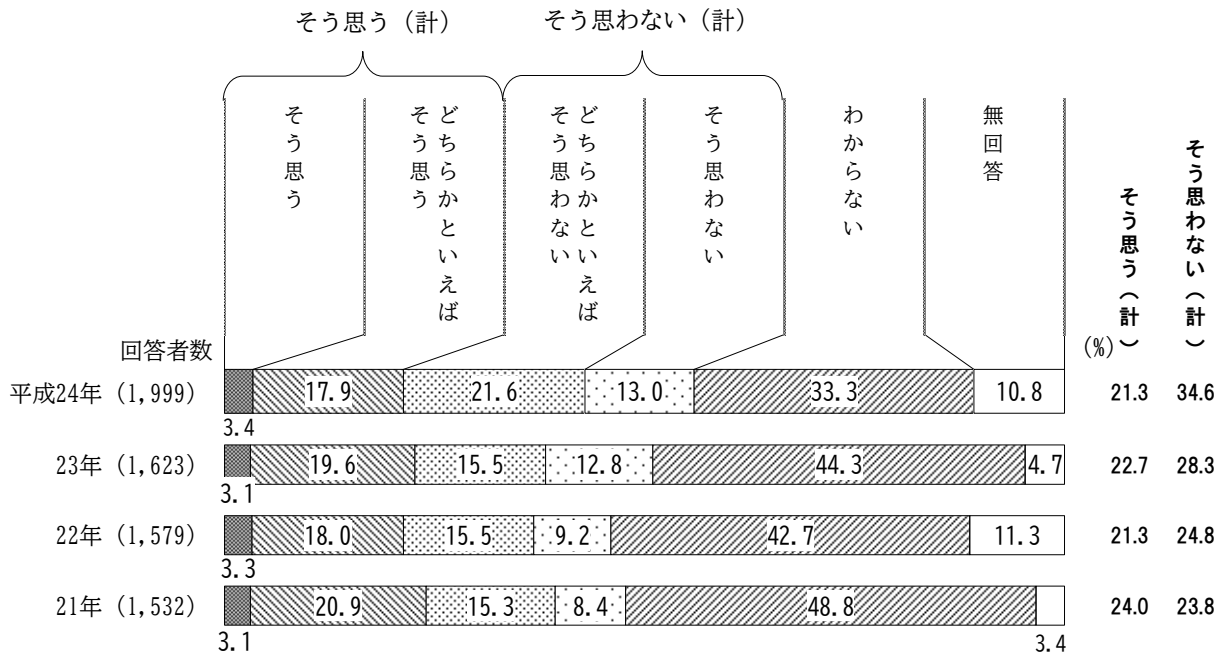


図11-9-1-② 経年比較／区政への区民意見の反映度

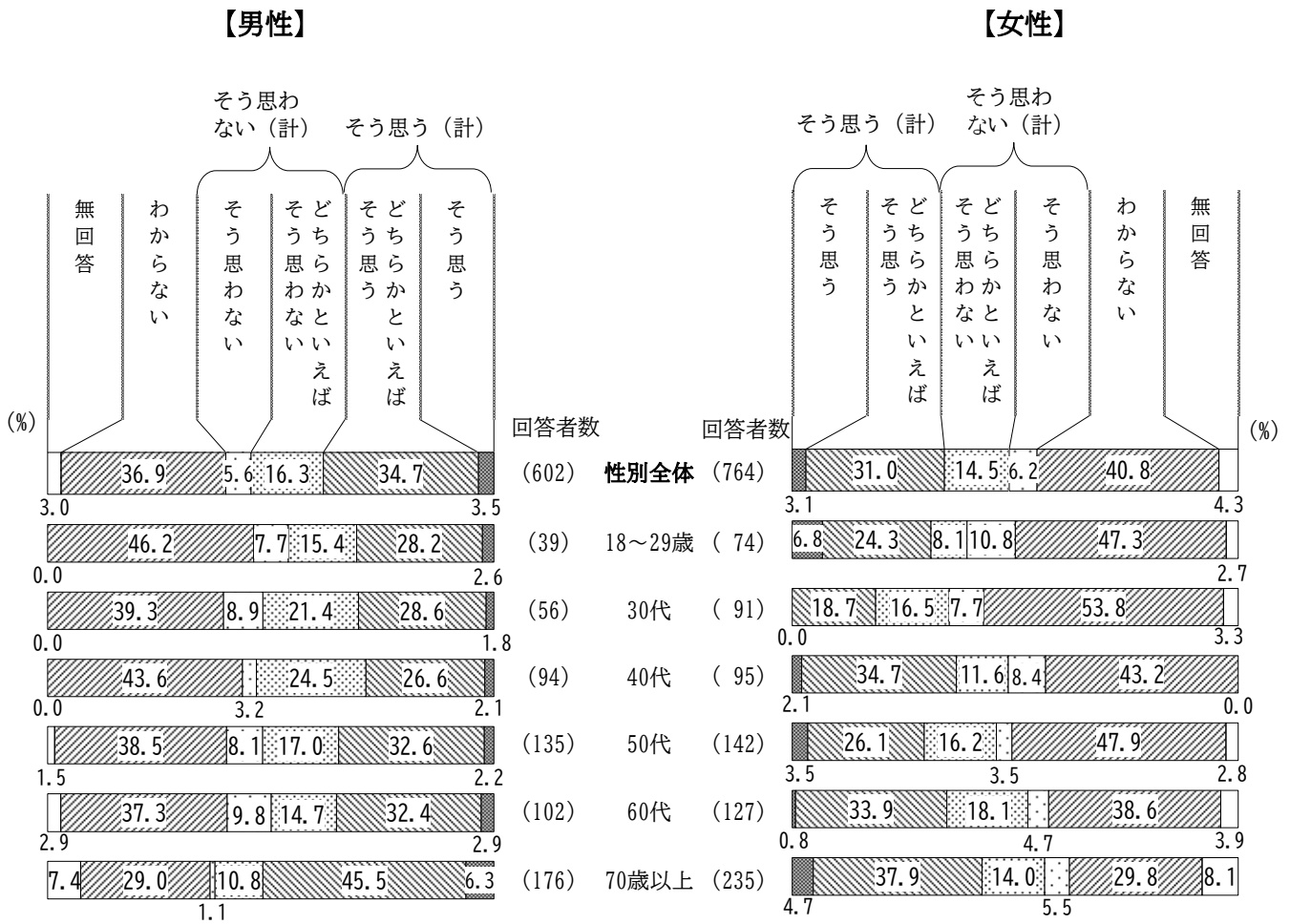


イ クロス集計・性別、性・年代別／区政への区民意見の反映度

(ア) 性別で見ると、【そう思う】は男性（38.2%）の方が女性（34.2%）より4.0ポイント高くなっている。

(イ) 性・年代別で見ると、【そう思う】は、男性の70歳以上で51.7%と最も高く、次いで女性の70歳以上が42.6%となっている。一方、【そう思わない】は男性の30代が30.4%と最も高く、次いで男性の40代が27.7%となっている。

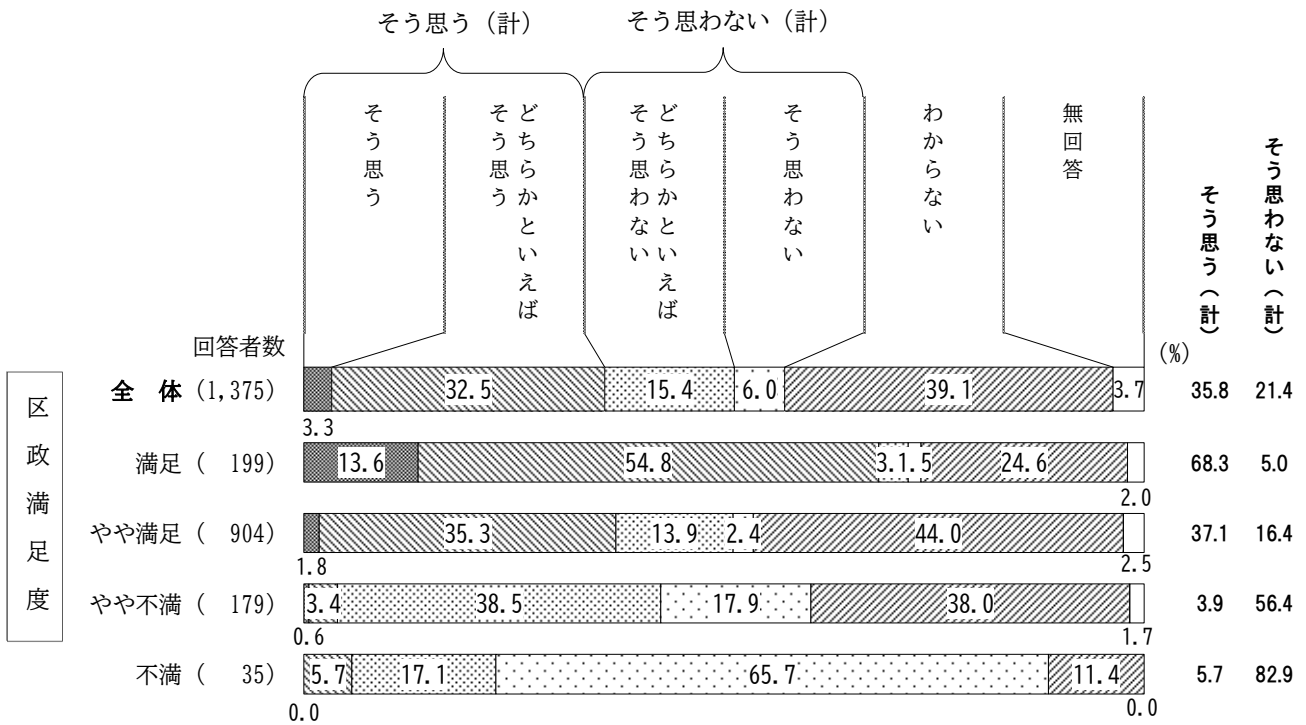
図11-9-2 性別、性・年代別／区政への区民意見の反映度



ウ クロス集計・区政満足度別／区政への区民意見の反映度

区民意見が区政に反映されているかについて、区政満足度別でみると、【そう思う】は、区政への満足度が増すほど割合が高くなり、区政に満足している層で7割弱と高くなっている。

図11-9-3 区政満足度別／区政への区民意見の反映度



(10) 区政についてのご意見、ご要望

問51 区政についてのご意見、ご要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

区政への意見、要望を自由に記述していただいたところ、460名から延べ538件のご意見やご要望をいただいたので、その一部を抜粋して掲載する。

■ 道路や交通網の整備、交通安全対策（73件）

- 車道を走らなければならない自転車について。自転車が車道を走るのは、自転車側も車側も大変危険です。足立区では車道の自転車、車の走行区分が曖昧です。荒川区は色で区分され、高齢者でも足立区よりずっと走りやすいです。ご検討お願いします。自転車、車の走行区分の割合も荒川区と比較してください。
- これからもますます、未来に希望の持てる区づくりに尽力して欲しい。自転車専用道路を作るなど、人・自転車・車が安全に通行できる街づくりを進めて欲しい。
- 街路樹が植えてある所にたくさん植木鉢を置いたり、植樹している方がいるので、通行の邪魔になっています。そのような案件に対して、広報か何かで告知するなど、対策を発信していただきたい。
- 自転車のルールが変わりましたが、ルールを知らない方もいると思います。罰するだけでなく、正しい知識の告知が必要だと思います（高齢者、車の免許を持っていない方でもわかるように）。
- 道路について、車と自転車の共有部分はあまりにも危険過ぎる。ましてや電動キックボードのような乗り物も共有道路を使用。車を運転する人はあまりにも負担が多過ぎる。
- 日暮里舎人ライナーの混雑が朝・夕の時間帯酷いので、改善をお願いしたい。
- 舎人ライナーの混雑をどうにかして欲しいと思います。あまりにも混みすぎてベビーカーなどでの乗り入れが難しい時があります。
- 足立区も新しい道路を造って利便性はあるが信号の設置の遅れが目にする。又、小中学生の通学路に喫煙所区承認の灰皿があるのが嫌です。足立区は古い街で道路が狭く、危険な箇所が多い。道路の拡張、歩道の整備、自転車道の整備を行ってほしい。買い物困難者の救済のためにも公共のバス（はるかぜ）路線の拡大。

■ 区政全般（69件）

- 足立区は特に低所得者や保育サービスばかり優遇されているように思います。自分は当てはまらないかもしれませんが、50代、60代の今の時代を頑張っている私達にも何かして頂けたら、もっとみんなが足立区を好きになると思います。
- 行政と区民の距離間が大切だと思います。様々な取り組みを実施していただき、それを発信し、効果をチェックしながら、より良い町づくりを進めてください。20～30年前よりも著しく良くなっていると思います。
- 子供や高齢者向けの対策ばかりで、プレッシャー世代が何の恩恵も受けないことに不満です。税金ばかりがたっぷり取られてるし。
- それなりに生活しやすい仕組みは整っていると思いますが、何かもう一つ魅力的な事はない。全てが平均点ラインで満足なのか。例えば、公園・緑地は多いけれど、楽しく、もう一度行こうと思うのは、隣り近所区の公園です。足立区さんセンスアップを頑張ってください。
- どんなプロジェクトでも人件費や手数料はしっかり管理して欲しい。ケチれば良いというわけでも、ガバガバでも良くないので。本来、やりたい事にしっかりお金が使えるように、見張りや比較、洗い直しをお願いしたい。特に何がというわけではないが、ムダはもったいない。
- 犯罪情報、危険な流行病の罹患地域の情報などもっと詳しい発信を希望。区の財源と用途の報告

第3章 調査結果の分析〈区取り組み〉

などをもっと細かく具体的な発信を希望。悪路が多過ぎて高齢者・障害者以外でも難があり、道路の整備を熱烈に希望する。農業の推進・支援。遊興場、駅前・周辺の飲み屋の減少を希望。

■ ビューティフル・ウィンドウズ運動や防犯パトロールなど治安対策（29件）

- 「ビューティフル・ウィンドウズ運動」は今回初めて知ったので、これからも是非活動を続けて頂いて、安心・安全な足立区にして欲しいと願っています。
- 六町駅付近は居酒屋や夜遅くまでの飲食店が増え、夜中でも大声で騒ぎながら歩いている若い人や、酔って吐いたもの、食べ歩きのごみなど、週末は特に目にします。痰やツバを家の前に飛ばされるのも（マナーの問題ですが）嫌な気分です。この様な行為もビューティフル・ウィンドウズの目的として取り締まって欲しい。
- 安心して暮らせる街か、と言われると正直そうではないと感じています。犯罪や交通事故を完全になくすことは出来ないかもしれませんが、監視カメラの設置を増やしたり交通量が多い場所には信号を増やしたり、道路の幅を整備したりと犯罪や事故を少なくする努力が必要なのかなと思います。
- 街灯をもっと明るいものにかえてほしい。

■ 多文化共生（27件）

- 10数年の間、外国人が増えた。竹ノ塚は中国の店が多くなり、異様な感じがする。又マナーが悪く、驚くことも多い。ごみの分別なども守って欲しい。資源ごみの持ち去りが当たり前になり、高齢者や外国人が普通に持って帰るが、何とかならないのかと思う。
- 最近外国人が増加し、竹ノ塚を夜歩くとほぼ外国人である。ごみの出し方や交通ルールなど、日本の慣習を遵守するように支援して欲しい。今後、治安が悪くならないか不安だ。特に反日の感情を持つ外国人など。
- ゴミ出しのルールを知らない外国人にレクチャーする場を設けてほしい。
- 最近、外国人特に中国人の方が多く見られますが、やはりマナーの悪いのが身近に感じ、特に銭湯のマナー、ごみの捨て方。外国の人もビューティフル・ウィンドウズに参加できるように取り組みしてください。
- 区内には多くの外国人の方が居住・就労されています。足立区が多文化共生社会の実現に向けて、外国にルーツを持つ人の民族性を育む教育にも力を入れてほしいと思います。

■ 高齢者の生活や介護などの支援（24件）

- シルバーパスの所得制限について、荒川区は所得制限がない。足立区も可能であるなら制限をなくしてもいいのではないかと。ゆーゆー湯入浴証は日曜も利用できるようにした方が、高齢者の交流も増えるのではないかと。
- 高齢者が多くなっていますが、バス等の活用がうまくいってないと思います。
- 高齢者がますます増えてくると思われるので、この問題に対して、介護事業者に対して足立区では廃業が出ないよう支援して頂けたらと思います。施設など増えればと思うし、働く方の向上につながるよう、何か良い方向に行けばと思います。足立区が良い街に変わってきているのも区役所、区長様のお蔭です。これからもよろしくお願いします。ありがとうございました。
- 高齢者支援について、一番助かっているのは「シルバーパス」です。区施設の使用無料化（スポーツセンターなど）は、なかなか思うようには使えないと聞きます。お風呂券も近くにないのでせっかくの制度が利用できません。
- シルバーによくわかる様にアルファベットの標語をなくして欲しい。何でもかんでも英語の頭文字で混乱してしまう。文字を読むのも面倒になってきているのに、日本語でないとい理理解出来ない。

■ 広報やホームページなどによる区政情報の提供（24件）

- HPが見にくいので改善して欲しい。両親が高齢なので、HPで見やすい特集ページがあると助かります。日頃仕事しかしておらず、区政や取り組みなど、注視していなかったもので、このアンケートで知ることが出来ました。
- 足立区のホームページのリンクや言葉などがわからなかったり、繋がりにくかったりするので、もっと簡潔にして欲しい。
- いつも区民のためにありがとうございます。私自身、区のホームページをよく拝見しますが、他自治体のホームページに比べるとTOPページの情報量が少なく、検索を使ってもなかなか調べたいものにたどり着かないことがあるので、そこを改善していただけると嬉しいです。
- 区政の取り組みについて、もっと目に見える形で教えて頂けるともっと興味が持てます。ポスター等であれば、特別区報を開くこともなく、とてもわかりやすいと思います。面倒臭がりです。申し訳ありません。

■ 文化・芸術・図書館・スポーツ活動支援など生涯学習振興（23件）

- 公園が多く、子供の頃はとても楽しかった。もっとスポーツや体を動かしたいので、野外にバスケットゴールやスケボーが出来る無料の場所が出来ると大人も子供もメタボ対策にも、将来的にも良いと思う。バスケしたくても出来ない、スケボーしたくても出来ない子が周りに沢山いる。あと、バッティングセンターやコートなども欲しい。高速下とかに作ってくれたら、日陰だし、雨も関係なくてすばらしいのに。バスケットゴールやスケボーのランプなど、本当にすぐできるからお願いします。
- 自習できる図書館を増やして欲しい。現在ある図書館で自習ができるようになってありがたい。駅前など人目の多い場所にある図書館が少なく、街灯も少ないので夜間利用する時は怖い。
- 花火大会が2回も中止になっていて、色々な事情があるとは思いますが、時期をずらすとか、予備日を確保するとかして、どうにか開催して欲しいです。足立区民が誇りに思う一番のイベントです。
- 区が行っている講習会(語学を学ぼう、プログラミングを学ぼう など)をもっと充実させてほしいです。フルタイムで働いている一般の社会人でも参加しやすく、また仕事に活かせるような講習(AIなどのIT知識、外国語など)を行っていただけたらいいなと思います。
- 区民が安価で利用できる展示ロビーを北千住駅近辺に作って欲しい。写真クラブの作品展示や絵画などの美術作品展示など区の表玄関の北千住駅に欲しいです。丸井の上の展示場は使用料が高くて使えません。昔西新井のギャラクシティーに有ったが今は無いようです。50年以上足立区に住んでいますが、文化面の施設が乏しいですね。大学誘致の次は文化施設の拡大をお願いします。

■ 保育サービスや子育て相談の充実など子育て支援（18件）

- 学童が足りていないので増やして欲しいです。
- 子どもへの支援が充実していて助かっています。今後ともよろしくお願いします。
- 子育てにおいて、制度に所得制限をもうけるのはやめていただきたい。
- 足立区は23区内でも特に子育て世代が多いと感じます。子供を育てやすい環境にして行って欲しいですし、せっかくいろんな補助があり、子供がいる家庭は助かっていると思いますから、もっと補助や助成金に関してPRすべきだと思います。

■ 美しい街並みや景観づくりなど都市開発（18件）

- 駅前（六町駅）の開発を早く進めて欲しい。他の駅の開発と比較して遅れが生じていると思う。
- 北綾瀬駅前開発とても良かった（環七北側、南側共に）。改札口の増設、バスの乗り入れ、商業施設等。ただ駐輪場が少な過ぎて、定期利用、一時利用難民がいるため、改善して欲しい。
- 北千住駅東口を迅速に開発して欲しい。大学生が多くなり、駅に行く時に電車から降りて来る人が多数で通れなく、困っています。東口の通りを広くして欲しいです。いずれ、事故が起こりそうです。
- マンションの木々が敷地からはみ出し、歩道の半分を塞いでしまって、歩行者の妨げになっている箇所をよく見かけます。危険なので伐採を促して欲しいです。
- 街中に花がいっぱいあり、防犯も減っているときいた。街中にもゴミも少なく、自分たちの周りは割とキレイな町内になっている。少しずつですが、心掛けと活動で環境を整え、犯罪のない・キレイな街づくりを目指しています。

■ マナーの向上（18件）

- 歩きスマホを罰則化して欲しいです。
- 犬の糞、猫の庭園への糞、私道等の庭木のはみ出し、困っています。区の広報で注意を呼び掛けて欲しい。
- 一時期、歩行禁煙防止運動をしている方をよく見かけたのですが、最近見かけず、時々、喫煙している人と遭遇すると、煙や臭いが本当にイヤで、強化して欲しいです。家の前にもよくポイ捨てしてあります。
- 店内分煙を義務づけて以来、路上を喫煙所に行っている飲食店が増えていると感じます。店に対し自己責任の対応を指導していただきたい。また、路上喫煙もよく見かけますので、禁煙パトロールの強化をお願いします。

■ 教育内容の充実など学校教育対策（17件）

- 子どもへの教育について、いじめは人生を狂わせます。是非なくす工夫をしてほしい、特に学校に。
- 学校の先生が不足していると思います。先生の働き方等を見直して、先生が増えたら良いと思います。
- 学校や子供の通う所に夏など持って行く水筒に、冷えた水を提供してくれる場所を学校内に作って欲しい。小さい水筒は暑い夏などは帰りまでに中身がなくなってしまうので、孫達のためをお願いします。
- 区として共通の教育方針や基準を持ち、校長が変わっても大きく揺るがない仕組みを整えて欲しいと思います。
- 子どもの勉強の落ちこぼれがなくなるように一学級の人数を減らし、先生達の目を行き届くようにしていただきたい。

■ 本調査（足立区政に関する世論調査）について（17件）

- 意見、要望ではないのですが、このアンケートを答える上で、初めて知る取り組みや防災についてなど考えさせられることが多く、はじめは正直、面倒かなと思ってしまいましたが、結果、良い機会となりました。自分でも出来る事から始めていこうと思います。
- 今まであまり区政などについて正直特に関心がなかったのですが、今後、広報やホームページなどで情報を見て、もう少し関心を持っていこうと思いました。

- お米プレゼントの企画は大変嬉しいです。夢があります。私も頑張りたいです。今後もよろしくをお願いします。
- アンケートに回答していてこんなものがあるんだと知ることもありました。ありがとうございます。足立区がより良い街になりますように。
- このようなアンケートはたくさんの人の声が届くので、非常に意義があると思います。個人的には区外から来られる方がアンケートを受けた方がいいと思います。

■ 防災対策（16件）

- 「防災対策の強化願い」足立区は荒川、隅田川、綾瀬川など川が多くあります。台風などによる水害がいつ発生するのとても心配です。なので、生活の基盤である災害時の避難所やインフラ（ライフライン）の強化対策を引き続きお願い申し上げます。
- 2019年の台風の時、避難所の情報が遅すぎて暴風雨になってはじめて案内がでる始末。近くの小学校に避難しようと考えて赴いたが、「まだ避難所に決まったわけではない」と門前払い、避難する希望はあったがとうとう避難不可能だった。荒川氾濫で洪水が起こったら命はなかったと思う。避難所の情報は早く連絡いただきたい。
- 自然災害が多いので、今も防災アプリやA-F e s t aなどで防災を学ぶことができ良いですが、避難場所の開放・体験など実際事前に確認ができれば更に助かります。又、道路整備も老朽化が増えているので確認してもらえると安心できます。
- 避難場所等、区のホームページで探しても見つけることができないので困っている、雨が降る度に不安です。
- 新田2丁目に住んでいますが、町内に拡声される放送が聞き取れず、災害時不安です。聞こえるように配備をお願いします。

■ 公園や緑地などの整備（14件）

- 神領堀親水緑道に手すりがあれば良い、踏み外してしまうと尖った石がある。まちなかに座る所が欲しい。
- 秋の紅葉を楽しみにしているのに、並木や公園のイチョウの木等の枝を夏の間にも不恰好に切り落とすのは絶対に止めてもらいたい。美しい街並みにはなりません。
- 公園が少ないと感じているので子どもを連れて行ける安全、広め、緑多めの公園アスレチックが増えたら嬉しいです（千住河原町付近）。
- 公園はたくさんあり、それぞれ特徴もあって、木や草花の手入れが行き届いている。これからもきれいな公園・緑地整備を続けて欲しいです。
- 舎人公園をもっと素敵な公園にして欲しいです。民間のカフェとか欲しいです。区外からも人がたくさん集まり盛り上がると思います。

■ 省エネルギーやリサイクルなど資源環境対策（12件）

- 廃棄物処理業者が悪臭を出すので何とかして欲しい。土手やテニスコートの公園まで臭ってくる。
- 資源ごみ（アルミ缶）を出すと、すぐ老人が持ち去ってしまいます。足立区の資源なのに、どうか対策を考えて頂けないでしょうか。
- 資源ごみを週1回・土曜日に出していますが、持ち去りが多く、地域の公園等にゴミステーションを作って欲しいです。回収は業者の方をお願いをして、いつでも出せる様にして欲しいです。
- 燃えるゴミの日が1日プラスチックの日が変わったので、燃えるゴミの日を1日増やして欲しい。

第3章 調査結果の分析〈区取り組み〉

■ 職員の接客態度（10件）

- 以前、ホームページから質問をさせていただいた時、丁寧にお電話を頂き、諦めていた内容も改善して頂きました。母と二人の生活ですが、社会と繋がっている感じがして、とても心強かったです。
- 直接関係ないかもしれませんが、以前住んでいた都内の別の区に比べて窓口の対応が総じてとてもいいのに驚いた。ワガママで話のわからない区民も多い中徹底されるのは素晴らしいことと同時に頭が下がります。大変ですが今後もその姿勢でお願いしたいです。
- 行政の対応に少し難があるのでもう少し改善していただけないか。区役所に関しては初回の窓口で理不尽な対応があれば、申し立てればちゃんとご対応いただけるちゃんとした方を案内していただけるのですが、最初からその必要が無いように職員の皆様全員が丁寧に聞く姿勢が大事だと思うのです。
- 保育園の件で何回かお伺いしましたが、毎回、区役所職員の態度が悪かったり知識がなかったりで悶々としています。わからないから足を運んで対面で相談したいのに頼りにならない。

■ 区のイメージ（9件）

- 足立区は住んでいてとても良いところなのに、他区都民から下に見られるところが悔しい。自分は足立区の良さを個人的に周囲には伝えるようにしている。悪いイメージの払拭をして欲しい。
- 区長をはじめ区の職員の方々の努力を感じます。足立区のイメージがアップするような環境整備に更に取り組んでいただきたい。
- 北千住などの繁華街があったり、綾瀬など地名とセットで扱われる凄惨な事件があったりするネガティブな印象とは切り離せない部分はあるかなと思います。一方、日本有数のターミナル駅である北千住を擁していたり、再開発でマンションが建ったりして人が流入したことによって治安がよくなったなどのポジティブな面もあると思いますので、上手く発信できると良さそうですね。西新井駅前の開発など、期待は大きいと思います。

■ 低所得者の生活援助や就労支援（8件）

- 低所得者の夏のエアコンを使うための電気代をもっと何とかして欲しい。
- 低所得者への住宅、又は近くに少しでも働く所があれば良い。

■ 商工業や起業支援など産業振興（8件）

- 足立区といって、これといった産業が思い浮かばない。企業誘致の必要はないが、起業支援は必要。
- 事業者向けの補助金や助成金の制度を利用しようとしても、書類や手続きなどが多過ぎて諦めてしまう（省エネ対策など）。相談窓口だけではなく、手続きの代行などもして欲しい（忙しくて手が回らないから）。
- ショッピングモールが欲しい。

■ 障がい者の生活や介護などの支援（6件）

- 難病の主人がいるのですが、悩みの改善など、詳しく教えてくれる部署があると嬉しいです。
- 昔に比べたら治安も良くなり、住みやすくなったとは思いますが、ただ、他の区に比べて支援等が少なく、本当に支援を必要としている人が支援されていないと感じます。障がいのある方から支援が少なく困っていると実際に話を聞く。

■ 健康づくりやがん検診など保健衛生対策（5件）

- 足立区は子供が小さい頃からベジファーストなどの食の教育を積極的にしていたり、むし歯ゼロの活動だったり、知らず知らずに植え付けられて習慣化になっていると思います。
- フレイル予防のひとつ、一人で散歩や体操はつまらない。近くのセンター等で要支援者でも外出が出来る様に体操など、週一回でも行いたいです。若い方達や高齢の方達が交わる場があるのはどうでしょうか。これからも住み良い足立区でありますように。

■ 空き家利活用、公共住宅の再生など住環境対策（5件）

- 区に愛着のある人々が流出することが無いよう、区営のアパート・団地を増やす事が出来るのであれば、それを望みます。
- 錆びた古い住宅があり、地震などで壊れそうで怖い。改築を進められるよう支援をお願いしたい。

■ 町会・自治会など地域活動支援（2件）

- 自治会・町会へもう少し若い世代（50代後半から70歳位）の人が参加できるような仕組みづくりや声掛け等をして頂いて、自治活動がもう少し活発になる方法を考えて頂きたい。
- 町会役員のみとは別に地域住民との対話等、行政職員と区民の繋がりが重要です。

■ 感謝・激励（43件）

- 今の区長になってから事業の名前はわかりませんが、色々と良い方向に変わってきている事は実感しています。更に足立区の評価が上がるようお願い致します。又、私の地元の舎人公園ですが、更に話題性が上がり、人気となるよう希望します。ネモフィラも良い企画ですが、来て見たら貧弱だったとの意見が多く、更に大々的に企画を広げていってほしいと考えます。
- 正直なところ2年に満たない住んでからの期間と足が不自由になってからという事もあり、たまに娘とあちこち区内をめぐる足立区の様々の良さを感じて、もっと早く長く住めたら楽しめたのと思います。
- 区外から転居して参りましたが、聞いていた話よりずっと住み心地が良く毎日快適に過ごせており、行政の皆様には感謝申し上げます。
- 住んで1年も経っていないので、他の区と比べた時に生活で感じたものをベースに回答しました。継続して頑張られているのだらうと思いますが、引き続き頑張ってください。

■ その他（43件）

- ICTを進めるが、高齢者に優しくない。80歳過ぎて、働いて、納税しているが、特に何も区からしてもらえない。低所得者ばかりに援助（補助金）を出すのではなく、若い方に働く意欲を持たせて欲しい。
- 区民農園を今年からやっているのですが、とても楽しいですし、地域の方との交流も出来て楽しいです。子供がジョウロで水やりをしたり、採れたての野菜を食べてくれるので、やって良かったなと思いました。値段も安く、良い事づくしなのでもっと広めて欲しいです。夏の畑仕事は大変だけれど、スーパーでは野菜が高いので需要があるのではないのでしょうか。
- 私はフリーマーケットを都市農業公園などで出店させて頂いています。今の時代、物価が高くなっていますので、公園（区内）や住区センターなどで、どんどんフリーマーケットを行っても良いのと思っています。又、開催する時は情報をわかりやすくして欲しいです。
- 休憩のための公設ベンチ、ごみ箱、夏の猛暑を避ける日よけが街中にほとんどないことに困っている。駅ロータリーなどの人通りが多い場所はもちろん、一般の道路脇にベンチ、信号付

第3章 調査結果の分析〈区取り組み〉

近に日よけ、公共性の高い建物の内外などにゴミ箱を多数設置してほしい。これらが無いと暮らさにくさを感じているし、気軽に街に出歩きにくくなり、社会・経済活動を抑制する遠因になると思う。

- 区役所庁舎内の携帯の電波が悪い（docomo）。マイナポータルなどを利用するのに繋がらないので、Wi-Fiを設置してほしい
- 中学校でPTAをやっていることで、知り合いの足立区議会議員さんもいるので色々と相談にのってもらえるが、区民みんながみんな思いがあっても、言うことができない環境はあると思う。
- 保護猫や犬の譲渡施設が近場にあったらいいです。小さな命を子どもでも協力しやすい環境や情報、求人があればと思います

(11) 本調査内容の区民ニーズ・意識把握に対する有効度

問52 多数の質問にお答えいただき、ありがとうございました。最後におうかがいします。今回の質問内容は、区民のニーズや意識を把握するうえで有効な内容だと思いますか
(〇は1つだけ)。

■本調査を【有効な内容だと思う】は7割台半ば、【そう思わない】は1割

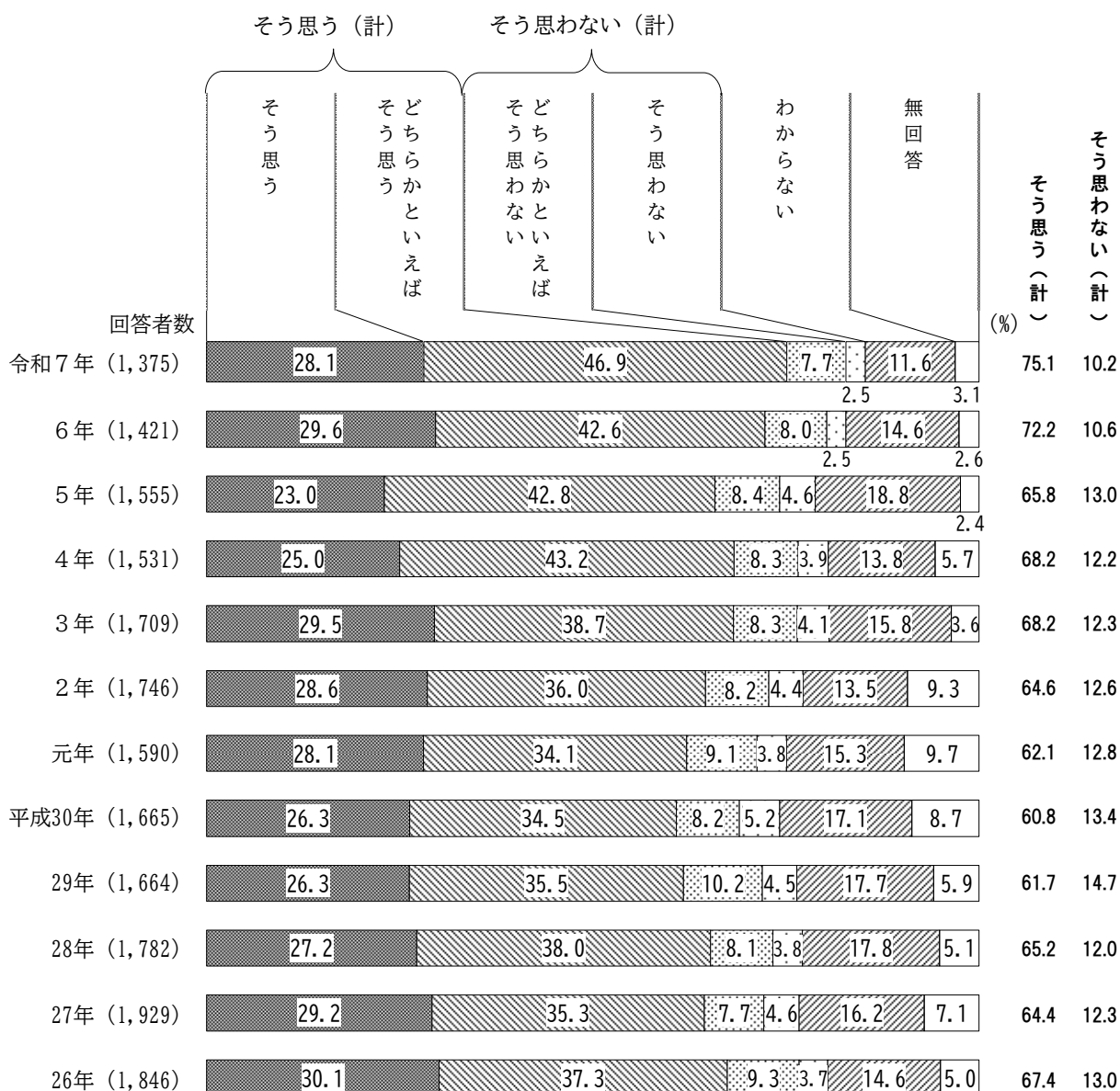
ア 単純集計・経年比較／本調査内容の区民ニーズ・意識把握に対する有効度

(ア) 本調査の質問内容が、区民ニーズや意識を把握するうえで有効かを聞いたところ、「どちらかといえばそう思う」が46.9%で最も高く、次いで、「そう思う」が28.1%となっている。これらを合わせた【そう思う】は7割台半ばとなっている。

(イ) 「どちらかといえばそう思わない」(7.7%)と「そう思わない」(2.5%)を合わせた【そう思わない】は1割となっている。

(ウ) 前回調査と比較してみると、【そう思う】が2.9ポイント増加し、前回調査の最高値を更に更新した。

図11-11-1 経年比較／本調査内容の区民ニーズ・意識把握に対する有効度



第3章 調査結果の分析〈区の取り組み〉

イ クロス集計・性別、性・年代別／本調査内容の区民ニーズ・意識把握に対する有効度

(ア) 性別で見ると、【そう思う】は、女性（77.1%）の方が男性（73.1%）より4.0ポイント高くなっている。

(イ) 性・年代別で見ると、【そう思う】は、女性の18～29歳（87.8%）と40代（87.4%）で8割台後半と高くなっている。一方、【そう思わない】は、男性の30代で17.9%と最も高くなっている。

図11-11-2 性別、性・年代別／本調査内容の区民ニーズ・意識把握に対する有効度

